

## 社会福祉法人三宝会平成 30 年度事業報告

平成 30 年度は年度を通してルンビニあゆみ園の開園に向けた関連業務に注力することになりました。建築資材が高騰するなど厳しい状況ではありましたが、建設工事・各種許認可・職員確保とも関係された方々の努力により予定通りことが運び、この春無事に開園を迎えることができました。

事業所の増加に伴う職員募集には多くの労力と経費をかけることになりました。幸いにも予定していた人数の職員を採用することができましたが、今後加速する労働人口の減少によってますます職員確保の厳しさは増すことから、就労環境の整備など働き方改革への取り組みを次年度以降進めてまいります。

### <職員>

職員数 184 名（月平均） 新入職員 20 名 退職者 12 名

資格取得者 介護福祉士 4 名、介護支援専門員 1 名、社会福祉士 2 名

育児休業取得者 6 名

### <施設整備>

紫雲の園	本館南棟エアコン取替、軽自動車 2 台入替（リース）
浅羽デイサービスセンター	電子記録システム導入（リース）
ひなた	浄化槽排水ポンプ取替
ルンビニ保育園	東側敷地碎石敷工事、保育室等床張替、食器洗浄器取替
ルンビニ第二保育園	プールオーニング設置、自動水栓設置、音響機器取替
ルンビニ保育室花びら	園児登降園管理システム導入
ルンビニあゆみ園	建設工事

### <経営状況>

#### ・介護部門について

紫雲の園拠点区分は前年度に対して増収増益でした。増益の要因としては、施設入所者の平均要介護度の上昇、進捗管理をする中で季節変動を折り込んだ対応ができるようになったこと、大規模修繕を実施しなかったことが挙げられます。当期末の繰越金から令和 2 年度に建設を計画しているグループホームの建設資金として積立金を積み立てました。

ひなた拠点区分は 2 期連続で当期活動増減差額がマイナスとなりました。対応策として要介護度別にサービス量を適正化し、平均報酬単価を上げる取り組みを進めています。

#### ・保育部門について

ルンビニ保育園は経年劣化による修繕費用が毎年発生しています。ルンビニ第二保育園は新規事業所の開設に備えて職員を多めに抱えていたこともあり当期活動増減差額がマイナスになりました。ルンビニ保育室花びらは開始から 2 年目に入り定員の弾力運用を行うことで収益が向上しました。ルンビニあゆみ園の建設費、職員採用経費のため、各園の当期資金収支差額を合算した保育部門全体での当期収支差額はマイナスになりました。

以下、実施した事業について個別に報告します。

なお、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していません。

## 法人本部

### 1 理事会の開催

開催年月日	出席者数	決議事項
平成 30 年 4 月 27 日	6/6 名	ルンビニ第二保育園拠点区分の前期末支払資金残高の取り崩しについて 平成 30 年度資金収支補正予算の承認について 契約事務細則の一部改正について (仮) ルンビニ駅南保育園新設計画に係る造成工事業者の選定について (仮) ルンビニ駅南保育園の園長予定者の選任について (仮) ルンビニ駅南保育園の名称選定について 経理規程の一部改正について 資格取得支援助成金支給規程の一部改正について 浅羽デイサービスセンター(通所介護相当サービス)運営規程の一部改正について
平成 30 年 6 月 4 日	6/6 名	平成 29 年度事業報告について 平成 29 年度決算報告について 定時評議員会の開催について 介護保険事業に属する職員への平成 30 年 6 月支給の賞与の額について
平成 30 年 7 月 4 日	4/6 名	平成 30 年度資金収支補正予算の承認について ルンビニあゆみ園建設工事業者の選定について
平成 30 年 7 月 27 日	5/6 名	ルンビニあゆみ園事業計画の変更について ルンビニ第二保育園拠点区分の前期末支払資金残高の取り崩しについて 平成 30 年度資金収支補正予算の承認について 介護職員改善手当の支給額の調整について
平成 30 年 8 月 8 日	6/6 名	袋井市グループホーム整備・運営事業者ヒアリング審査への参加について
平成 30 年 9 月 10 日	みなし	ひなた管理者の変更について
平成 30 年 11 月 22 日	5/6 名	介護事業と法人本部に属する職員への平成 30 年 12 月支給の賞与の額について

平成 30 年 1 月 22 日	6/6 名	<p>資金収支補正予算の承認について</p> <p>ルンビニあゆみ園造成工事の変更契約の締結について</p> <p>ルンビニあゆみ園厨房設備の物品購入契約について</p> <p>ルンビニあゆみ園建設費支払のための当座貸越口座開設について</p> <p>紫雲の園介護老人福祉施設運営規程の一部改定について</p> <p>紫雲の園（予防）短期入所運営規程の一部改定について</p> <p>保育士宿舍借り上げ支援事業の実施について</p> <p>保育事業に属する職員の給与規程の一部改正について</p>
平成 31 年 3 月 28 日	5/6 名	<p>ルンビニあゆみ園の土地賃貸借契約について</p> <p>ルンビニあゆみ園園長の選任について</p> <p>ルンビニ保育室花びら室長の後任人事について</p> <p>法人が提供する福祉サービスに対する苦情解決に関する要綱の一部改正について</p> <p>苦情解決第三者委員の選任について</p>
平成 31 年 3 月 30 日	6/6 名	<p>ルンビニあゆみ園施設整備費の支払いに係る借入について</p> <p>ルンビニあゆみ園設備整備費の支払いに係る借入について</p> <p>ルンビニ保育園拠点区分の前期末支払資金残高の取り崩しについて</p> <p>平成 30 年度資金収支補正予算の承認について</p> <p>地域包括支援センター管理者の再雇用期間の延長について</p> <p>紫雲の園看護課長の再雇用期間の延長について</p> <p>積立金の取り崩しについて</p> <p>各保育園拠点区分の前期末支払資金残高の取り崩しについて</p> <p>平成 31 年度事業計画の承認について</p> <p>平成 31 年度資金収支予算の承認について</p> <p>施設職員就業規則の一部改正について</p> <p>定款施行細則の一部改正について</p> <p>ルンビニ第二保育園長の再雇用期間の延長について</p>

## 2 評議員会の開催

開催年月日	出席者数	決議事項
平成30年6月20日	7/7名	平成29年度決算報告について

## 3 監査・実地指導の実施

### (1) 法人監事による監査

平成30年5月28日 事業運営、決算

### (2) 静岡県、袋井市、税務署、年金事務所

平成30年9月26日 社会福祉施設（ルンビニ保育園）の指導監査 静岡県

平成30年10月10日 社会福祉施設（ルンビニ第二保育園）の指導監査 静岡県

平成30年10月11、12日 法定調書の監査（法人本部） 浜松西税務署

平成30年10月30日 財政援助団体等監査（ルンビニ第二保育園） 袋井市

平成30年10月31日 介護保険事業所（紫雲の園、浅羽デイサービスセンター）の実地指導 静岡県

平成30年12月21日 介護保険事業所（ひなた）の実地指導 袋井市

平成31年1月10日 社会保険被保険者資格及び報酬等の調査 掛川年金事務所

平成31年1月31日 居宅介護支援事業所（浅羽ケアマネジメントセンター）の実地指導 袋井市

平成31年2月22日 地域型保育事業所（花びら）の指導監査 袋井市

## 4 役員研修会の参加

開催年月日	研修場所	内容	参加者数
平成30年4月19日	グランシップ	監事監査研修会	監事2名

## 5 登記事項等

資産の総額の変更（平成30年3月31日現在） 平成30年6月25日登記

## 6 寄付金品の受領

寄付件数10件 寄付金額121,124円（物品で頂いたものについての相当額を含む）

## 7 その他

### (1) 平成30年度事業計画の重点目標の達成状況

（仮）ルンビニ駅南保育園の開園準備	○	予定通り竣工し、開園
将来を見通した就労環境の整備	×	未着手
記録のICT化	○	デイサービスにて先行導入
地域への公益的な取り組み	△	「認知症にやさしい地域を創る会」は活動報告発表のみ

(2) 地域における公益的な取り組み

社会福祉法人等による利用者負担軽減事業の実施

軽減対象者	12名 (月平均)
利用者負担軽減額	2,004,167円
市町補助金	659,005円
法人負担額	1,345,162円

《紫雲の園利用状況について》

平成30年度の紫雲の園入退所状況は、入所者26名、退所者24名であり、退所者の内19名(前年度18人)は施設での看取りであった。年間延べ利用者数は32,173人(前年度32,135人)で稼働率は97.9%(前年度97.8%)であり、前年度より若干高い稼働率であった。

入所者の平均要介護度は、平成28年度は3.36であったが、その後ゆっくりと重度化が進み、平成29年度は3.62、平成30年度は3.73であった。

体調変化や検査による入院は上半期延べ114日、下半期には延べ156日と例年に比べて多く、年間では延べ270日(前年度226日)となり、稼働率の低下に影響を及ぼした。

年間定員32,850人から延べ利用者、入院者及び外泊を差し引いた392人(床)が空床であり(前年度489床)、利用者が退所してから次の利用者が入所するまでに平均15.8日を要していることとなる(前年度23.3日)。

平成30年度は5月、9月に退所者が重なったため入所の案内を同時進行で行うことがあり、対応に苦慮する場面も見られたが、ご家族の協力と職員の取り組みによって前年に比べて空床の期間を大幅に短くすることが出来た。その一方、平均介護度が重度化しつつあることから、入院による空床は増加傾向であり、今後も施設利用率が低下する大きな要因となっていく事が考えられる。

(参考資料：別表1)

資料1：保険者別入所者数

保険者	男	女	計
袋井市	15	67	82
磐田市	0	2	2
掛川市	1	2	3
浜松市	1	0	1
鴨川市	0	1	1
大垣市	0	1	1
計	17	73	90

資料2：年齢別入所者数

才	男	女	計
～65	0	0	0
～70	2	0	2
～75	7	2	9
～80	3	9	12
～85	1	14	15
～90	1	21	22
～95	2	20	16
～99	0	7	7
100～	0	1	1
計	16	74	90
平均年齢			
男性 77.8歳			
女性 87.9歳			
全体 86.1歳			

資料3：身元引受人の状況

続柄	人数
配偶者	7
子供(子の配偶者)	69
孫	0
(義)兄弟姉妹	7
親戚	3
後見人	4
その他	0
計	90

平成31年3月31日現在

資料4：在所期間別入所者数

年	男	女	計
1年未満	5	14	19
～2	3	11	14
～3	1	8	9
～4	4	9	13
～5	0	10	10
～6	0	4	4
～7	2	12	14
～8	0	1	1
～9	0	1	1
～10	0	0	0
～11	0	2	2
～12	1	1	2
～13	0	0	0
～14	0	1	1
～15	0	0	0
15年以上	0	0	0
計	16	74	90
平均入所期間		3年8カ月	

平成31年3月31日現在

資料5：退所者の状況

年齢	性別	退所理由	在籍日数
87	女	看取り	3524
96	女	看取り	2459
83	女	看取り	1579
75	男	入院	99
82	女	看取り	2172
93	女	看取り	865
91	女	看取り	4
88	男	入院	1569
100	女	看取り	2332
85	女	入院	402
84	女	入院	89
85	女	看取り	200
91	女	看取り	617
94	女	看取り	3609
94	女	看取り	2212
90	男	看取り	137
80	女	在宅復帰	86
96	女	看取り	104
91	女	看取り	308
77	男	看取り	295
93	男	看取り	345
82	女	看取り	1486
94	女	看取り	1359
78	男	看取り	308
退所者24名の内 施設での看取りは19名 (平成29年度は18名)			

## 《紫雲の園短期入所利用状況について》

短期入所の稼働率については、週末の利用率が高く、平日の利用率が低い状態が顕著であり、1か月を通して安定した利用率を維持する事が難しいが、8月以降は長期利用の申し入れが数名あり、これによって一時的に利用率が安定した。しかし、12月以降は季節性の変動や入所への切り替えによって再び稼働率が低迷し、年間の利用率は62.4%(前年度54.7%)であった。長期利用者のための居室確保をどのように考えていくべきであるか、議論を深めていく必要がある。

(参考資料：別表2)

《事業計画の進捗状況》

①利用者の視点・・・ご利用者に安心・安全な生活を提供するために、施設全体で認知症に対する理解を深める。

担 当	取 り 組 み	結 果 (評 価)
全 体	ご利用者に安心・安全な生活を提供するために、9月、3月に介護力向上委員会を中心としたメンバーによって認知症に関する施設内研修を開催し、施設全体で認知症に対する理解を深める	9月の主宰研修は予定通り実施することが出来たが、3月の主宰研修は職員の異動などが多く、実施する事が出来なかった。今後も外部の研修も含めて認知症関連の研修を積極的に受講していく。
医 務	急変時に優先順位を自覚し、素早い対応をとると共に、御家族への確に報告することにより、入居者様、御家族様に対し、看護師・機能訓練士としての責務を果たす	今年度中に起きた急変時の対応は全体的確であった。特に看取りに際しては、御家族との連絡を密にとり、御家族の不安に寄り添う対応が出来た。
介 護	花北 余暇活動の充実を目指し、行事担当を中心に1か月1回行事を行い、写真を撮り記録を残す	11月に行事を実施する事が出来なかったが、その他の月には毎月実施する事が出来た。
	花南 介助以外での関りの機会を増やすことや、掲示物などでぬくもりのある環境を作ることを通じて、入所者様が「紫雲の園に入所してよかった」と思ってもらえるような、ぬくもりのある関係と環境を作る	共有フロアの壁紙を張り替えを行い、掲示物の開示を行いやすくする事が出来た。今まで行っていなかった行事などを行うことにより、ご利用者やご家族と今まで以上に良い関係性を構築する事が出来た。
	森南 ご利用者に朝の挨拶をすることに、よりご利用者に寄り添うことができるように、毎朝の申し送り後にご利用者にあいさつを行う	毎朝の挨拶は年間通して欠かすことなく行うことが出来た。それによってご利用者との距離感が近づき、今まで以上に寄り添う介護が実践できた。

②財務の視点・・・施設が目指す介護サービスを広く知っていただくことにより利用率が向上するように、ホームページ等を利用して施設全体で広報活動を行います。

担 当	取 り 組 み	結 果 (評 価)
全 体	施設が目指す介護サービスを広く知っていただくことにより利用率が向上するように、広報委員が各担当職と連携してホームページを毎週1回以上更新する	具体的なスケジュール管理を行わなかったことにより、更新頻度が高い時期と低い時期が出来てしまった。ホームページの閲覧回数自体は増加してきているので今後も常に新しい情報を掲載していく。
相 談	定期、不定期の優先入所会議を遅延なく行い、入所稼働率98%を目指す	入所稼働率は97.94%で目標まであと一步であった。空床発生前の準備を怠ることなく行い、次年度の目標としていく。
	入所稼働率安定のため、毎月20件の営業活動を行い、年間36名以上の入所申込があること	年間の入所申込者数は54名で目標を大きく上回ったが、毎月の営業訪問件数は平均12.9回で目標に及ばなかった。
給 食	ホームページ更新の材料を給食部門より提案し、その日時を告知することにより年間4回以上配信する	ホームページに掲載できるイベント食の企画実行を行う事は出来たが、広報委員との連携を上手くとる事が出来ていなかったため、年間4回の掲載は実施出来なかった。担当間での連絡・相談が必要である。



③業務の視点・業務効率を改善し、生産性を向上させるために、新しい記録システムを導入し、効果的に運用する。

担当	取り組み	結果(評価)
全体	業務効率を改善し、生産性を向上させるために、新しい記録システムを導入し、年度末までに全職種の記録が電子化されている	浅羽デイサービスセンターに先行導入された記録システムを見聞するに留まった。高額な投資となる事から更なる検討と、助成金申請の準備を行い、早期の導入を目指していきたい。
医務	施設全般の衛生管理に関するマニュアルを毎月の医務会議にて確認することや、関連研修へ参加することにより、感染症発生時には適切な対処をとる	年度の後半には過去最大級のインフルエンザ大流行があったが、施設内での罹患者は0名で、その期間の衛生管理については大いに評価に値する。衛生委員会を中心に、今後も職員全体の意識や技術の向上に努めていきたい。
介護	花北 職員同士が情報の共有を確実にし、連絡帳・雑記帳の内容が周知されていること	棟内の職員全員が情報の確認を確実にすることが出来た。夜間の情報も含めて情報共有することが出来たため今後も継続して実施していく。
	花南 ご利用者のご家族とのコミュニケーションを増やすために、面会時に入所者様の最近の様子や現況を積極的に伝える。	ご家族の面会時に職員から話しかける時間的な余裕を作る事が難しかった。なかなか面会に来られないご家族もいらっしゃるの、ご家族との情報共有の方法を検討していきたい。
	森北 ご利用者の情報を共有するために、毎日、朝の申し送りリーダーを中心に「報・連・相」実施し、コミュニケーション能力のUPを目指す	毎日実施という目標を立てたが、諸事情により実施出来ない日も多くみられた。職員一人一人のコミュニケーション能力は徐々に向上しつつあるので今後も継続して行っていく。
	森南 ご利用者に安心安全な生活を提供するために、毎週1回ショートミーティングを実施する	毎週1回という目標を立てたが、ほとんど開催できなかった月もあり、目標の達成率は低かった。年度途中で主任が交代したこともあり、新たなチームワークを形成していく必要がある。
事務	期限の有る業務を遅延なく履行する	月次の事務処理を滞りなく履行することが出来た。
	国保連請求関連の役割を明確化する	毎月の請求関連処理の役割を明確に分担する事が出来た。

④人材の視点・・・「おもてなし」の出来る人材を育成するために、年間を通じて学びの機会を作ります。

担当	取り組み	結果(評価)
全体	「おもてなし」の出来る人材を育成するために、偶数月に、主に外部講師を招いて法人内研修を開催する	年間6回開催予定であったが、講師の調整や他研修との日程調整により4回の開催にとどまった。法人が大切にしている想いを伝えていくために継続して企画していく。

医務	入居者様、御家族様がお客様である事を常に自覚し、言葉遣いに気を付け、要求に対しては早めに対応する	法人主催の「おもてなし研修」に積極的に参加する事により接遇の大切さを学ぶことが出来た。また、ご利用者の要求に対しては早期の対応が出来た。	
介護	花北	他責から自責へと意識を高め、職員間の業務の効率化を図ることによってユニット全体がゆとりある雰囲気となっていくことを目指す	毎月のユニット会議で呼びかけと評価を行う予定であったが、ユニット会議自体が開催できない月もあり、目標の達成率は不十分であった。来年度もゆとりある雰囲気を目指して継続して取り組む。
	森北	「おもてなし」の出来る人材になれるよう、積極的に研修に参加する	「おもてなし研修」への7割以上の参加を指標としていたが、指標は達成出来なかった。来年度は勤務の調整を行い、参加率の向上を目指す。
	花南	入所者様の尊厳を大切に、接遇に注意してケアを行っていくために、毎月の棟会議で議題にあげ、職員同士で声を掛け合い、改善していく	職員同士の声の掛け合いは行えるようになったが、毎月の棟会議の時間を確保する事が出来ない月もあり、議題に上げられない事があった。接遇については法人の継続課題であるため、引き続き取り組んでいく。
事務	ご家族、業者などから事務対応としての苦情が出ないよう、接遇マナーの向上に努める	外部からの接遇に関する苦情は出なかった。今後も継続して接遇マナー向上に努めていく。	

#### 《食事の提供状況》

##### (1) 年平均1日あたり摂取栄養量

	熱量 k c a l	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミン C mg	ビタミン A Mg	ビタミン B 1 mg	ビタミン B 2 mg
基準量	1522	51.4	39.8	515	5.2	85.2	579	0.83	0.93
摂取量	1568	52.6	39.5	510	9.5	62.5	555	1.10	0.88

レチノール当量

##### (2) 一日あたり1名平均給食材料費 580円

##### (3) 調理内容（入所利用者の食数）

主食		副食	
米飯	17	常食	13
軟飯	14	一口大	7
粥	38	刻み	28
ミキサー粥	17	超刻み	21
ゼリー	2	ソフト	17
経管栄養	2	ゼリー	2
計	90	計	88

《外出・外泊等の状況》

外出実施件数:42件

外泊実施件数:3件

《苦情対応・事例報告等の状況》

外部から		内部報告		外部へ	
苦情受付	3	事例・インシデント	106	(保険者へ)事故報告	11
ご意見・ご提言	0	事例・アクシデント	221		

《防災訓練の実施状況》

実施月	4月・5月・10月・3月	6月・9月・11月・2月	7月・12月	8月・1月
訓練内容	設備、マニュアル等の周知	地震及び地震からの火災	火災	風水害

《内部研修への参加状況》

参加研修名	日程	主催	参加人数
おもてなし研修(座禅会)	4月28日	研修委員会	10
衛生研修会(食中毒)	5月18日・5月21日	衛生委員会	35
おもてなし研修(接客講師)	7月3日	研修委員会	25
リスク研修会(事故防止)	8月24日	リスク事例検討委員会	16
介護力向上研修(認知症と摂食嚥下)	9月14日	介護力向上委員会	21
衛生研修会(感染症)	10月3日・10月10日	衛生委員会	37
排泄研修会	10月12日	排泄委員会	14
おもてなし研修(社労士)	11月5日	研修委員会	23
排泄研修会	11月13日	排泄委員会	22
「気付く」力を身に付ける研修	1月23日・1月30日	医務	19
おもてなし研修(葬祭業者)	平成31年1月24日	研修委員会	25
移動・移乗の基礎知識	3月8日	リスク事例検討委員会	10
		合計	257
		職員1人あたり	4.5

《外部研修への参加状況》

参加研修名	日程	主催	延参加人数
アンガーマネジメントを学ぶ講座	5月19日	静岡県社会福祉人材センター	1
中東遠地区職種別研究会(給食)	5月23日	中東遠地区特養連絡会	1
働き方改革セミナー	5月23日	掛川公共職業安定所	1
指導者のための接遇マナーと部下指導のポイント講座	6月1日	静岡県社会福祉人材センター	1
介護技術講座(基礎編)	6月7日～2日間	静岡県社会福祉人材センター	2
中東遠地区特養施設長連絡会	6月26日	中東遠地区特養連絡会	1
中東遠地区職種別研究会(ショート)	6月29日	中東遠地区特養連絡会	1
老施協西部支部管理職研修会	7月2日	静岡県老施協西部支部	1
成年後見制度市町長申立(支援)に係る実務研修	7月3日	静岡県社会福祉協議会	1
中東遠地区職種別研究会(医務)	7月6日	中東遠地区特養連絡会	1
接遇マナー研修会	7月17日	県老施協 研修委員会	1
認知症介護実践者研修	7月20日～6日間	静岡県社会福祉人材センター	12
「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」	7月26日	磐田公共職業安定所	1
中東遠地区職種別研究会(事務)	8月7日	中東遠地区特養連絡会	1
第10回静岡県高齢者福祉研究大会	8月20日	静岡県老人福祉施設協議会	8
静岡DCAT登録員養成研修	9月6日～2日間	静岡県社会福祉協議会	2
関東ブロック老人福祉施設研究総会	9月11日～2日間	全国老人福祉施設協議会	4
中東遠地区職種別研究会(介護)	9月28日	中東遠地区特養連絡会	1
精神疾患の理解	10月2日	静岡県社会福祉人材センター	1
「介護力向上研修 研究発表Ageain」	10月5日	県老施協 研修委員会	1
中東遠地区特養施設長連絡会	10月23日	中東遠地区特養連絡会	1
人材育成研修会「認証マネジメント」	10月24日	静岡県老人福祉施設協議会	3
精神保健福祉研修会	11月3日	中東遠圏域自立支援協議会	1
施設間交流研修(ディアコニア)	11月16日	静岡県老施協西部支部	1
成年後見制度講演会	11月16日	袋井市社会福祉協議会	1
職場におけるハラスメント対策説明会	12月13日	静岡労働局	1
ふじのくに外国人介護人材受入れ準備セミナー	平成31年1月16日	聖隷福祉事業団	1
地域包括ケア体制構築促進研修会	1月22日	静岡県	1
中東遠地区職種別研究会(相談)	1月24日	中東遠地区特養連絡会	1
老施協西部支部施設長研修会	1月28日	静岡県老施協西部支部	1
技能実習制度と新在留資格特定技能を活用した介護人材雇用安定化セミナー	2月5日	静岡銀行	1
中東遠地区職種別研究会(施設ケアマネ・中間管理職)	2月12日	中東遠地区特養連絡会	2
静岡DCAT登録員フォローアップセミナー	2月13日	静岡県社会福祉協議会	1
「ポジショニング・シーティング」①基礎編	2月15日	介護労働安定センター	2
「ポジショニング・シーティング」②基本演習編	2月22日	介護労働安定センター	2
新たな外国人受入れに係る制度説明会	2月25日	静岡県経済産業部	1
介護職員の職場定着推進事業	2月27日	静岡県老人福祉施設協議会	2
「ポジショニング・シーティング」③実践編	3月12日	介護労働安定センター	2
経営者・施設長セミナー	3月16日	県西部経営協	1
「ポジショニング・シーティング」④シーティング技術実践編	3月17日	介護労働安定センター	2
「見守りロボットの導入に向けて」	3月19日	静岡県老人福祉施設協議会	1
成年後見制度利用促進セミナーin静岡	3月19日	静岡県社会福祉協議会	1
		合計	66
		職員1人あたり	1.2

《身体拘束廃止への取り組み状況》

存在拘束数	26年3月	27年3月	28年3月	29年3月	30年2月	31年3月
対象人数	3	2	1	1	2	1
拘束件数	3	2	1	1	2	1

《ボランティアの受け入れ状況》

慰問	団体(個人)数	3	団体	実施回数	21	回
作業	団体(個人)数	1	団体	実施回数	5	回

《実習・体験学習等の受け入れ状況》

(1) 実習の受け入れ

3	件	5	名	83	延日
こども福祉専門学校(社会福祉学科・介護福祉科) 2名 静岡県立磐田北高等学校 2名 静岡県立横須賀高等学校 1名					

(2) 体験学習等

1	件	4	名	8	延日
袋井南中学校 4名					

平成30年度 紫雲の園利用実績報告

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間	
	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数
要介護Ⅰ (547)	7	210	7	217	7	210	6	186	6	186	5	150	5	155	5	150	5	155	5	155	5	140	5	155	2069	1131743
要介護Ⅱ (614)	3	74	2	62	2	60	2	62	2	62	3	90	3	93	3	90	3	93	3	93	3	84	3	93	956	586984
要介護Ⅲ (682)	28	832	29	835	27	745	25	770	26	788	28	715	28	806	26	752	28	806	26	752	24	613	24	727	9162	6248484
要介護Ⅳ (749)	28	826	32	953	31	914	32	982	31	961	33	922	32	937	34	1006	32	937	34	1006	35	889	31	961	11243	8421007
要介護Ⅴ (814)	24	716	21	651	24	716	25	765	25	775	24	720	24	744	23	713	23	713	24	714	26	708	27	837	8743	7116802
計	90	2658	91	2718	91	2645	90	2765	90	2772	93	2597	91	2742	92	2645	91	2704	92	2720	93	2434	90	2773	32173	23505020
日常生活 (36)	2658		2718		2645		2765		2772		2597		2742		2645		2704		2720		2434		2773	32173	1158228	
看護Ⅰ (4)	2658		2718		2645		2765		2772		2597		2742		2645		2704		2720		2434		2773	32173	128692	
看護Ⅱ (6)	2658		2718		2645		2765		2772		2597		2742		2645		2704		2720		2434		2773	32173	257384	
夜勤Ⅰ (13)	2658		2718		2645		2765		2772		2597		2742		2645		2704		2720		2434		2773	32173	418249	
栄養ケア (14)	2658		2707		2645		2765		2772		2597		2742		2645		2704		2720		2434		2773	32162	450268	
機能訓練 (12)	2489		2597		2571		2703		2710		2537		2686		2615		2673		2689		2406		2753	31429	377148	
初期 (30)	118		40		110		69		9		28		107		15		13		61		86		73	729	21870	
外泊 (246)	6		6		3		11		12		15		12		12		12		6		12		0	107	26322	
退所前連携	0		0		0		0		0		0		0		0		1		0		0		0	1	500	
退所前相談 援助加算	0		0		0		0		0		0		0		0		1		0		0		0	1	460	
看 (144)	19		0		0		0		0		27		0		22		0		52		7		0	127		
取 (680)	2		2		0		0		0		2		2		2		0		4		4		0	18	43328	
り (1280)	1		2		0		0		0		1		1		1		0		2		2		0	10		
食費算定日数	2658		2718		2645		2765		2772		2597		2742		2645		2704		2720		2434		2773	32173	32173	
居住算定日数	2664		2724		2648		2776		2784		2612		2754		2657		2716		2726		2446		2773	32280	32280	
日用品算定日数	2658		2718		2645		2765		2772		2597		2742		2645		2704		2720		2434		2773	32173	32173	
預金管理	2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2	2		
稼働率	98.4%		97.4%		98.0%		99.1%		99.4%		96.2%		98.3%		98.0%		96.9%		97.5%		96.6%		99.4%	97.94%	97.94%	
平均介護度	3.66		3.65		3.71		3.75		3.75		3.76		3.75		3.72		3.72		3.75		3.80		3.80	3.73	3.73	
新入所数	2		2		5		1		0		3		2		2		1		3		5		0	26	26	
退所者数	1		5		2		0		0		4		2		2		1		4		3		0	24	24	
入院人数/日数	2	24	1	7	2	3	2	15	2	18	4	47	2	25	3	34	2	37	1	12	2	31	1	17	270	270
法人減免対象数	11		10		11		12		12		12		12		12		12		13		13		13	13	13	

平成30年度 紫雲の園短期入所利用実績報告

別表 2

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間
	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	3	0	0	1	2	1	2	1	2	11
要介護1	8	60	13	96	12	70	9	38	9	40	9	57	8	42	9	46	6	28	10	42	9	33	8	52	604
要介護2	8	29	6	21	9	26	8	34	8	45	5	19	8	33	4	19	8	48	5	25	3	18	5	20	337
要介護3	4	22	5	25	5	25	4	40	6	46	7	97	7	88	8	81	4	32	5	59	4	48	3	57	620
要介護4	2	15	2	18	1	12	1	14	4	45	2	21	1	13	2	31	3	34	2	33	2	32	2	31	299
要介護5	1	15	2	18	1	14	1	15	2	25	1	13	2	16	1	9	1	9	1	7	1	12	2	27	180
計	23	141	28	178	28	147	23	141	29	201	25	209	26	192	25	189	22	151	24	168	20	145	21	189	2051
歩追加算 1(12)	141		178		147		141		201		211		192		192		137		170		147		187		2044
夜勤配置 (13)	141		178		147		141		201		209		192		189		137		168		145		189		2037
送迎 /(184)	64		76		77		65		69		65		69		64		63		62		44		62		780
稼働率	52.2%		63.8%		54.4%		50.5%		72.0%		77.4%		68.8%		70.0%		54.1%		60.2%		57.5%		67.7%		62.4%
平均介護度	2.26		2.11		2.14		2.53		2.85		2.56		2.63		2.62		2.66		2.60		2.77		2.76		2.55

# 平成30年度 浅羽デイサービスセンター 事業実績報告

## 1. 事業の概要

### ◆通所介護（含 現行相当サービス）

- ①所在地：〒437-1101 静岡県袋井市浅羽 4140 番地  
②名称：浅羽デイサービスセンター  
③営業日：月～土曜日(含 祝日)営業。(休業日：日曜日、年末年始(12月30日～1月3日))  
④営業時間：8時～17時  
内サービス提供時間：通所介護… 9時20分～16時30分(基本利用時間7～8時間)  
現行相当サービス…10時30分～15時00分(指定なし)  
⑤加算：通所介護 …………… 入浴加算、認知症加算、個別機能訓練加算Ⅰ、個別機能訓練加算Ⅱ、サービス提供体制強化加算Ⅰ 1、介護職員処遇改善加算Ⅰ  
現行相当サービス …… 口腔機能向上加算、運動器機能向上加算、生活機能向上グループ活動加算、サービス提供体制強化加算Ⅰ 1、介護職員処遇改善加算Ⅰ  
⑥対象者：概ね65歳以上の高齢者であり、  
通所介護 …………… 要介護1から5までの認定を受けた者  
現行相当サービス …… 要支援1または2・事業対象者の認定を受けた者  
⑦定員：50名/日  
⑧実施区域：旧浅羽町、袋井市岡崎・山崎、及び袋井市内の松袋井・新池地区の一部・柳原・南町・砂本町・清水町・青木町・小川町・上田町・大門二丁目・大門三丁目・豊沢、磐田市豊浜・南御厨地区。

### ◆通所型サービスA（基準緩和サービス）

- ①所在地：〒437-1101 静岡県袋井市浅羽 4140 番地  
②名称：浅羽デイサービスセンター 通称：茶ろん  
③営業日：月～金曜日(含 祝日)営業。(休業日：土・日曜日、年末年始(12月30日～1月3日))  
④営業時間：8時～17時  
内サービス提供時間：10時20分～15時30分  
⑤対象者：65歳以上の高齢者 ……要支援1または2・事業対象者の認定を受けた者  
⑥定員：15名/日  
⑦実施区域：袋井市立浅羽中学校区内（旧浅羽町、袋井市岡崎・山崎）

※職員の入退休職、異動は次の通り。

- |            |             |                    |
|------------|-------------|--------------------|
| ・ 平成30年4月  | 機能訓練指導員（常勤） | 1名入職               |
|            | 介護職員（非常勤）   | 1名入職               |
|            | 運転手（非常勤）    | 1名入職               |
| ・ 平成30年7月  | 介護職員（非常勤）   | 1名入職               |
|            | 介護職員（派遣）    | 1名終了               |
| ・ 平成30年8月  | 介護職員（非常勤）   | 1名退職               |
| ・ 平成30年9月  | 介護職員（常勤）    | 1名異動（紫雲の園からデイサービス） |
| ・ 平成30年10月 | 介護職員（常勤）    | 1名異動（デイサービスから紫雲の園） |
- …以上 入職者4名、退職者2名（派遣職員含む）  
事業所間の移動2名 他事業所（紫雲の園）から1名、他事業所（紫雲の園）へ1名



## 2. 稼働状況

平成30年度の利用延べ人数は、最高値であった昨年度の12,133名に85名届かず、12,048名であった。

例年、下半期の稼働率が落ち込むため、今年度は紹介がある方は全てお受けした。その効果もあり、1年を通して登録者は100名以上を確保できた。また、目標である稼働率90%（1日平均41名）については、6月に90.3%、9月に91.4%、12月に90.0%と3か月間、達成することができた。下半期の稼働については、12月までは85%を維持できたが、体調を崩し入院する方や他界される方が多く、1月には81.8%と落ち込んでしまった。2月・3月は84.3%とやや回復し、結果、年間平均稼働率は87.5%（1日平均39.4人）と、昨年とほぼ同じ数値であった。

新規利用者数は47名と過去9年の中でも多かったが、終了者数も44名と過去最高値であったため、登録者数が伸び悩んでしまった。外部居宅介護支援事業所からの紹介が14名と増えたが、3月時点の外部居宅介護支援事業所紹介の登録者数（通所介護）は昨年度より2名少ない16名である。お試し利用については26名の方にご利用をいただき、全ての方にご契約いただいた。

終了される方の理由は、死亡が最も多く15名、特別養護老人ホーム（紫雲の園）・小規模多機能居宅介護（ひなた）が5名、療養型病院が4名。次いで、急性期病院、サービス付高齢者住宅、ロングショートを利用、デイサービスを中止と続く。

延べ利用者数、実利用者数は次の通り。

(表-1)

	延べ利用者数 (名)	実利用者数 (名)
平成22年度	9,496	99
平成23年度	8,337	95
平成24年度	9,685	104
平成25年度	10,210	106
平成26年度	10,155	127
平成27年度	11,000	134
平成28年度	11,929	138
平成29年度	12,133	132
平成30年度	12,048	147
前年度比	- 85	+ 15

新規利用者数、終了者数は次の通りである。

(表-2)

	新規利用者数	再利用者数	終了者数
平成22年度	延べ31名 実25名	4名	28名
平成23年度	延べ33名 実27名	4名	30名
平成24年度	延べ32名 実32名	0名	33名
平成25年度	延べ35名 実34名	1名	27名
平成26年度	延べ51名 実47名	4名	40名
平成27年度	延べ47名 実46名	1名	40名
平成28年度	延べ45名 実42名	3名	37名
平成29年度	延べ31名、実28名	3名	33名
平成30年度	延べ50名 実47名	3名	44名

終了者の理由

(表-3)

理 由		理 由	
死 亡	15名	特別養護老人ホーム	5名
小規模多機能居宅介護	5名	療 養 型 病 院	4名
急 性 期 病 院	2名	サ ー ビ ス 付 高 齢 者 住 宅	2名
ロ ン グ シ ョ ー ト	2名	中 止	2名
そ の 他	7名		

登録者数 147 人の男女比は、男性 42 名(29%)、女性 105 名(71%)、圧倒的に女性が多い傾向は変わらない。平成 31 年 3 月時点、在籍ベース（通所介護）でのお一人当たりの平均利用回数は 2.74 回と前年度と大きな差はなかった。また、平成 31 年 3 月末日におけるご利用者様の平均年齢は 86.3 歳と、昨年と比較し 0.4 歳下回った。

総合事業（現行相当サービス）のみの利用状況と平成 22 年度以降の推移は次の通りである。昨年度と比較すると、延べ利用者数は 297 名増、実利用者数は前年度と比較し 4 名減となる。1 日平均にすると 5.65 名がご利用されたことになる。

(表-4)

総合事業 (現行相当)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	137	155	154	137	166	155	160	156	141	123	123	122	1,729 名
実利用者数	21	21	22	21	23	24	23	23	23	22	21	21	25 名

(表-5)

	延べ利用者数(名)	実利用者数(名)
平成 22 年度	751	14
平成 23 年度	712	13
平成 24 年度	1,020	25
平成 25 年度	972	22
平成 26 年度	1,598	37
平成 27 年度	2,140	39
平成 28 年度	2,090	40
平成 29 年度	1,432	29
平成 30 年度	1,729	25
前年度比	+ 297	- 4

延べ利用者数を要介護度別にみると次の通りである。要介護 1 が 47.1%と半数近くを占め、要介護 3・4・5 の中重度は 20.8%に留まっている。

平成 31 年 3 月における平均要介護度は 1.55 であった。

(表-6)

介護度別		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
平成 20 年度	名	176	602	2,878	2,132	2,292	1,458	300
	%	1.8	6.1	29.3	21.7	23.3	14.8	3.1
平成 21 年度	名	148	542	3,438	2,134	2,370	858	364
	%	1.5	5.5	34.9	21.7	24.1	8.7	3.7
平成 22 年度	名	163	588	2,745	2,944	1,546	1,077	433
	%	1.7	6.2	28.9	31.0	16.3	11.3	4.6
平成 23 年度	名	172	540	2,296	2,520	1,405	607	797
	%	2.1	6.5	27.5	30.2	16.9	7.3	9.6
平成 24 年度	名	313	707	3,087	2,638	1,915	663	638
	%	3.2	7.3	31.9	27.2	19.8	6.8	6.5
平成 25 年度	名	373	599	3,509	2,881	1,375	872	601
	%	3.7	5.9	34.4	28.2	13.5	8.5	5.9
平成 26 年度	名	827	771	4,522	1,693	989	799	554
	%	8.1	7.6	44.5	16.7	9.7	7.9	5.5
平成 27 年度	名	947	1,193	4,990	1,365	1,256	803	446
	%	8.6	10.8	45.4	12.4	11.4	7.3	4.1

平成 28 年度	名	806	1,284	5,292	1,936	1,231	805	575
	%	6.8	10.8	44.4	16.2	10.3	6.7	4.8
平成 29 年度	名	363	1,069	5,604	2,490	1,478	678	451
	%	3.0	8.8	46.2	20.5	12.2	5.6	3.7
平成 30 年度	名	258	1,471	5,675	2,142	1,816	581	105
	%	2.1	12.2	47.1	17.8	15.1	4.8	0.9

加算サービスの延べ利用者数は次の通りである。入浴は通所介護のご利用者様の 77.7%が実施している。認知症加算は 2,251 名の方にご利用いただき、延べ人員の 21.8%と認知症加算算定要件の 20%を達成することができた。一方、中重度者ケア体制加算は中重度者が全体の 24.2%のため、加算要件の 30%に足りず、平成 31 年度（令和元年）も算定に至らず。個別機能訓練加算Ⅰ及びⅡ、運動器機能向上加算については、4月に機能訓練指導員を採用し、個別機能訓練加算Ⅰ及びⅡについては6月から、運動器機能向上加算は7月から算定した。

総合事業（現行相当サービス）については、口腔機能向上加算、生活機能向上グループ活動加算の実績はなかった。

(表-7)

加算	通所介護				介護予防通所介護		
	入浴	個別機能訓練Ⅰ	個別機能訓練Ⅱ	認知症	運動器の機能向上	生活機能向上	アクティビティ
平成 22 年度	7,518 名				0 名		124 名
平成 23 年度	6,799 名				0 名		111 名
平成 24 年度	7,562 名				0 名	175 名	
平成 25 年度	7,964 名	538 名			12 名	128 名	
平成 26 年度	7,405 名	1,333 名			62 名	75 名	
平成 27 年度	7,655 名			2,346 名		7 名	
平成 28 年度	8,451 名			2,733 名			
平成 29 年度	9,314 名			2,471 名			
平成 30 年度	9,365 名	8,194 名	7,570 名	2,251 名	201 名		
前年度比	+51 名			-220 名			

給付以外のサービスの利用状況は次の通りである。減免対象者は実利用者数 0 名、生活保護受給者は実利用者数 2 名（延べ 16 名）であった。

(表-8)

	時間延長	区外送迎
平成 22 年度	6 時間	252 回
平成 23 年度	2 時間	250 回
平成 24 年度	6 時間	162 回
平成 25 年度	1 時間	26 回
平成 26 年度	8 時間	0 回
平成 27 年度		2 回
平成 28 年度		0 回
平成 29 年度		0 回
平成 30 年度		0 回

ご利用者の介護度の変動については次の通りである。介護度が軽くなった方は13名、重くなった方は18名であった。

(表-9)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
要支援 1		1	1				
要支援 2	1		1			1	
要介護 1	1	6		2	2	2	
要介護 2			3		6	1	
要介護 3				1		1	
要介護 4					1		
要介護 5							

実績内訳の詳細は次頁参照。

平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業がスタートし、通所型サービスA（基準緩和サービス）開設2年目を迎えた。29名の方にご利用いただき、3月時点での登録者数は17名である。ご利用中に、介護申請をされ要介護状態になられ除籍になってしまう方が多かった。

要介護認定を受け、当デイサービスをご利用いただいた方は6名。反対に、当デイサービスをご利用されている要支援の方が通所型サービスA（基準緩和サービス）へ移行される方の実績は0であった。

(表-10)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	18	20	21	20	21	21	21	18	18	18	18	17	29
延べ利用者数	66	81	81	75	86	76	82	73	62	63	63	70	787

(表-11)

	延べ利用者数 (名)	実利用者数 (名)
平成29年度	398	19
平成30年度	787	29
前年度比	+ 389	+ 10

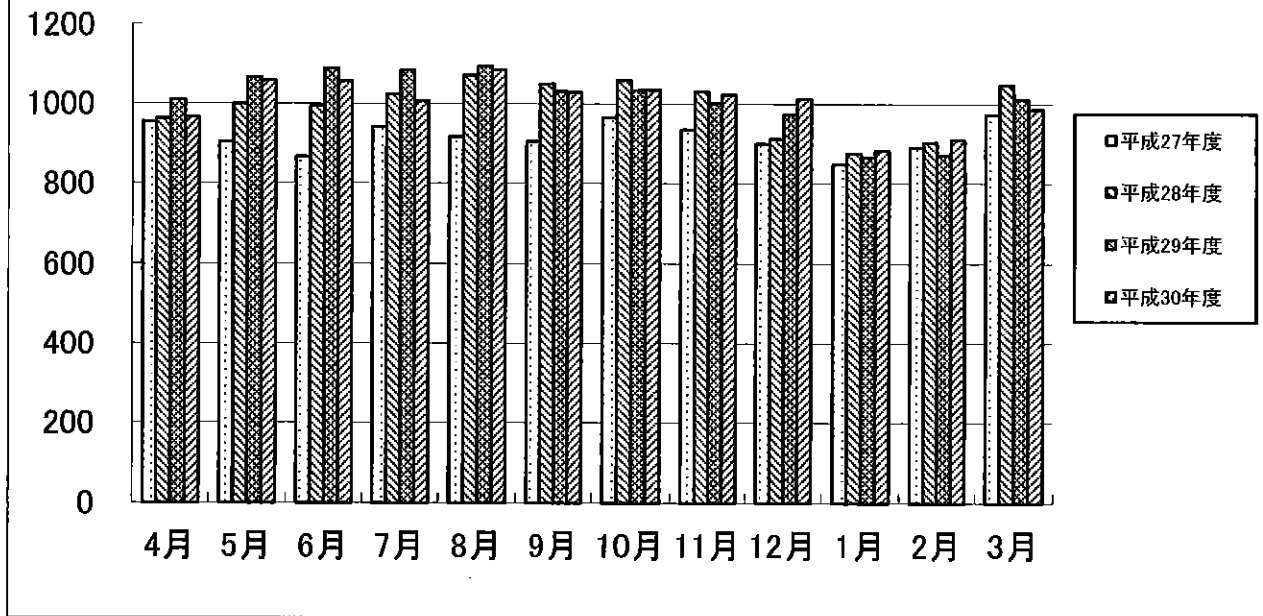
利用状況 (表-12)

利用者	月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開所日数	25	27	26	25	27	25	26	26	26	24	24	26	306
要利用者数	103	104	105	106	110	109	104	105	110	104	103	106	112
延利用者数	966	1,058	1,056	1,006	1,086	1,028	1,035	1,022	1,012	883	910	986	12,048
1日平均利用者数	38.6	39.2	40.6	40.2	41.1	39.8	39.3	37.9	36.8	37.9	37.9	37.9	39.4
定員達成率	85.9%	87.1%	90.3%	89.4%	89.4%	91.4%	88.5%	87.4%	90.0%	81.8%	84.3%	84.3%	87.5
延べ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	16	18	18	20	23	23	21	20	25	23	23	28	258
要支援1	121	137	136	117	143	132	139	136	116	100	100	94	1471
要介護1												1	1
要介護2													0
要介護3													0
要介護4													0
要介護5		1											1
要介護1							19	1					21
要介護2							6						7
要介護3		2	1				7		3				13
要介護4							2		1				3
要介護5									0				0
要介護1	1	1		1	2	1	1	3				1	8
要介護2	8	9	11	7	4	1	1		2		1		4
要介護3									1				43
要介護4									1	1			2
要介護5		2	2	1	1	1	1						5
要介護1	9	2	1	1	1	1	4	1	6	6	8	7	45
要介護2	13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	23
要介護3	15	15	20	22	23	13	14	14	12	13	16	20	182
要介護4	4	5	4	4	6	3	5	4	6	12	11	19	83
要介護5	5	5	5	4			1	1					16
要介護1	9	9	9	9	11	10	12	11	12	15	18	11	127
要介護2	1	1	3	2	2	2	2	2	1	2	4	1	20
要介護3		1	1			1	1	1	1	1	1	1	7
要介護4													1
要介護5	15	12	13	9	1	1	4	1	6	6	8	7	50
要介護1	404	449	442	421	438	407	458	470	510	451	490	533	5,473
要介護2	217	210	226	231	235	164	159	173	150	103	99	121	2,088
要介護3	101	121	117	107	117	164	186	160	147	135	113	103	1,571
要介護4	39	47	46	49	80	72	26	25	18	21	26	43	492
要介護5	18	13		1			1	0	0	0	0	0	33
加算													
介護予防													
通所介護													
生活機能向上													
運動器機能向上													
要支援1体制 I	4	4	4	5	5	6	5	5	6	6	6	7	63
要支援2体制 I	17	17	18	16	18	18	18	18	17	16	15	14	202
処遇改善 I	21	21	22	21	23	24	23	23	23	22	21	21	265
入浴	753	813	892	775	830	782	783	768	765	699	715	790	9,365
個別機能訓練 I													
個別機能訓練 II													
認知症	207	212	176	161	195	217	183	183	175	172	173	193	2,251
体制 I	829	903	902	869	920	873	875	866	871	760	787	864	10,319
処遇改善 I	82	83	83	85	87	85	81	82	87	82	81	85	1,003
処遇改善 II	48	65	60	50	36	23	35	40	40	31	45	47	515
送迎	959	1,052	1,046	1,004	1,084	1,019	1,028	1,015	1,005	877	905	982	11,976
給付外食事	855	959	934	891	992	901	950	943	932	805	840	927	10,929
日用品	85	89	70	74	76	66	56	55	60	51	56	60	798
区外送迎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

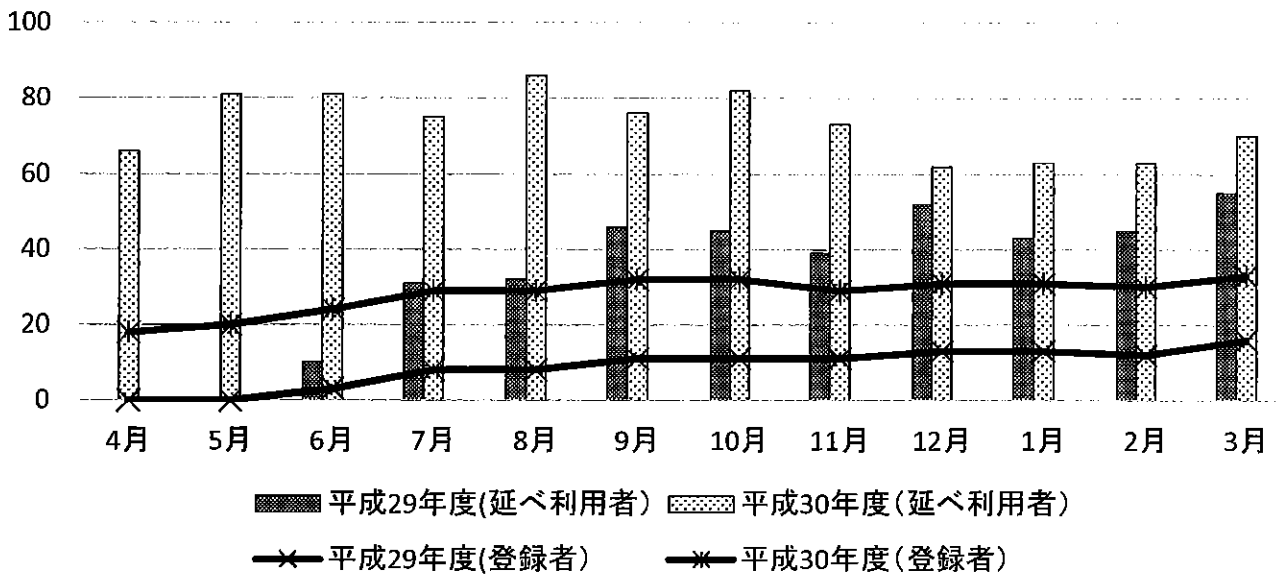
認知症加算(実)	23.1%	20.4%	16.8%	16.4%	18.3%	21.1%	18.5%	18.2%	19.5%	21.9%	19.7%	18.8%
認知症加算(延)	24.9%	23.6%	19.5%	18.5%	21.1%	24.8%	24.8%	21.1%	20.1%	22.6%	22.4%	22.3%
中重度加算(実)	20.7%	25.3%	24.0%	22.3%	20.6%	29.4%	27.1%	20.7%	24.1%	24.3%	18.5%	23.5%
中重度加算(延)	22.3%	25.4%	24.3%	23.3%	25.2%	30.2%	26.9%	23.7%	21.9%	24.0%	21.2%	21.5%
新規利用者数	5	4	5	2	5	3	4	6	7	3	2	4
除籍利用者数	4	3	3	0	3	9	2	6	4	4	3	3
お試し利用者数	2(2)	4(4)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	1(1)	3(3)	2(2)	2(2)	2(2)

※( )内は契約数

延べ利用者数(通所)



延べ利用者数および登録者数(通所型サービスA)



### 3. 計画の実施状況

#### (1) ご利用者様の視点

##### ■ご利用者の生活の質を高めることにつながる機能訓練に取り組む

○機能訓練加算Ⅰ及びⅡ、運動器機能向上加算の算定。

個別機能訓練加算Ⅰ及びⅡは6月から、運動器機能向上加算は7月から算定した。個別機能訓練加算Ⅰについては95.4%、個別機能訓練加算Ⅱについては88.2%、運動器機能向上加算については100%実施した。

○ADL維持等加算算定準備。

新設の加算のため、算定要件が理解しづらく加算算定のための準備中である。

##### ■ご利用者様にとって居心地のよい環境づくりと接遇マナーの向上に取り組む

○フロアの改装やレイアウトを変える。

フロアの改装については実施できなかった。接遇マナーについては、法人の内部研修に参加した。

#### (2) 財務の視点

##### ■稼働率90%（利用者1日平均41名）を目標とする

6月 90.3%、9月 91.4%、12月 90.0%と稼働率90%を達成することができた。最低稼働率は1月の81.8%で、平均稼働率は87.5%であった。

○ホームページや通信誌配布による営業活動を行う。

ホームページに通信紙を掲載した。月初めには、ご利用いただいている居宅介護支援事業所にご利用報告書と空き状況をお伝えし、中旬には、近隣居宅介護支援事業所に通信紙を配布しながら営業活動を行った。

##### ■写真・映像を活用したPRの推進

体験利用や初回ご利用の方には、1日の様子を分かりやすくお伝えするため、写真をコピー用紙に貼り付け、ご家族様及びケアマネジャーにお渡しした。

毎月の報告書にもご利用者様の活動の様子の写真を添付しケアマネジャーにお渡しした。また、ご家族様にも同じ写真をコピーし、デイサービスのご利用の様子をお伝えした。

#### (3) 業務の視点

##### ■加算要件を満たすための体制づくり、日課の見直し

4月から新たに機能訓練指導員を配置し、看護師も機能訓練指導員を兼務することにより、加算算定の要件を満たした。また、日課の見直しも行い、機能訓練を中心に取り組むようにした。

##### ■介護記録ソフト導入し業務負担を軽減

10月中旬に介護システムを導入し、少しずつ紙媒体からシステムへ移行していった。

##### ■マニュアルの更新

○送迎業務にかかわるマニュアル

実施できなかった。

#### (4) 人材の視点

##### ■内部研修

○接遇について

法人のおもてなし研修に参加

○外部研修報告

システム導入もあり外部研修にほとんど参加できなかったため実施できなかった。

##### ■外部研修に参加

1職員1講座を目標にしたが、外部研修にはほとんど参加できなかった。

##### ■QC活動の実施

○計画的に実施する。

実施できなかった。

#### 4. 日 課

浅羽デイサービスセンターの1日の流れは次の通りである。

事業 時間	通所介護	総合事業（現行相当サービス）
	サービス提供時間：9：20～16：30	サービス提供時間：10:30～15:00
8:00	<b>送迎</b>	
9:00	手洗い・うがい	
9:20	湯茶サービス バイタルチェック	
10:00	↓ 午前の活動（脳トレーニング、レクリエーション、機能訓練等）	<b>送迎</b> ↓ 手洗い・うがい 湯茶サービス バイタルチェック
10:30	<b>入浴</b> 湯茶サービス ↓	午前の活動（脳トレーニング、レクリエーション、運動器機能向上、生活機能向上グループ活動等） <b>入浴</b> 湯茶サービス
11:00	手洗い・うがい 嚥下体操	手洗い・うがい 嚥下体操 <b>昼食</b>
12:15	<b>昼食</b> 口腔ケア	口腔ケア 運動器機能向上
13:30	午後の活動（機能訓練、レクリエーション、趣味活動、季節の行事、慰問見学等）	ドリンクサービス
14:00	ドリンクサービス	午後の活動(レクリエーション、季節の行事、慰問見学等)
14:30		手洗い・うがい おやつ
15:00		<b>送迎</b> ↓
15:15	手洗い・うがい	
15:30	おやつ	
16:00	カラオケ 帰りの挨拶	
16:30	<b>送迎</b> ↓	
18:00		

##### (1)送 迎

リフト付車両(ハイエース、キャラバン)3台、普通自動車(シエンタ)1台、スロープ付自動車(ノア)1台、スロープ付軽自動車(タント)1台、計6台の車両使用。

朝は8時00分、帰りは16時30分に出発した。可能な限りご利用者様ならびにご家族様の状態やご要望に応じて送迎車両や送迎時間を融通した。また、7時間未満でのご利用者様にも対応した。ご利用者様のその時々体調や身体状況に配慮して、個別送迎やベッドからベッドまでの送迎、職員2人体制での送迎等、必要に応じて随時変更し、柔軟に対応した。

大きな事故もなく、安全に送迎を行うことができた。

##### (2)入 浴

ご利用者様の身体の状態に応じて、適した入浴方法(一般浴・中間浴・特殊浴・個浴)を選択し、安全に配慮して実施した。入浴ができない場合には、ご要望や必要に応じて足浴・陰部洗浄や清拭等を行なった。

洗身及び洗髪の際には、皮膚の観察を充分に行い、皮膚炎や褥瘡等のトラブルの予防に努めるとともに、異常や変化を発見した場合はご家族様に速やかにお伝えし、必要に応じて受診をお勧めした。



ご利用者様のペースでゆっくりと入浴していただくと同時に、自立支援の見地からご自分でできることはできるだけ行っていただくよう援助した。

また、毎月 26 日は入浴の日とし、季節に合わせた入浴剤を使用し、季節の香りを楽しんでいただいた。5 月の端午の節句には菖蒲湯、12 月の冬至には柚子湯を実施した。

### (3)食 事

栄養バランスのとれた食事をご利用者様の希望や身体的状況に合わせた形態で提供した。嗜好についても調査し、召し上がれない食材や献立の際には代替食をご用意した。

また、流し素麺やバイキング、鍋等のイベント昼食を企画・実施した。ご利用者様に畑で収穫した野菜を調理していただき、食事の時間をより主体的に楽しんでいただけるように工夫した。調理レクも実施し、お一人暮らしや認知症の方にご自宅でも簡単に作っていただけるよう訓練をしたり、脳の活性化のために取り組んだ。日頃は見られない包丁さばき、表情などを見ることができた。

食事前には嚥下体操を行い、摂食時には常に見守り、必要があれば声かけや介助をし、誤嚥による事故の防止に努め安全に召し上がっていただけるように援助した。摂取量の少ないご利用者様には、補助食品の使用等の働きかけも行った。

### (4)口腔ケア

ほぼ全員のご利用者様に食後の歯磨きを行っていただいている。ご自分で磨いていただいてから職員が確認し、汚れが落ちていない部分は綺麗に洗っていただくよう助言をしたり、仕上げ磨きをさせていただいた。必要に応じて歯間ブラシや舌ブラシ、スポンジブラシを使用し、口腔内の清潔に努めた。

歯科受診が必要なご利用者様にはご家族様やケアマネジャーに働きかけ、受診に繋げることができた。

### (5)ドリンクサービス

到着時、入浴後、昼食時、おやつ時の水分補給以外に、食後の 14 時以降に、ドリンクサービスを実施し、水分補給を兼ねながらお茶のひとつを楽しんでいただくようにしている。

水分摂取量が少ないご利用者様には、脱水等に留意し、水分補給時にお好きな飲み物を提供し、摂取量を多くするよう努めた。また、誤嚥等で水分が摂取できにくい方にはとろみ剤を使用して補給していただいた。

### (6)おやつ

季節や行事に合わせたおやつ、誕生会にはお祝いのケーキを提供した。おやつ作りの日を設け、ご利用者様に参加していただいた。当センターの畑で収穫した野菜等を使って、調理活動も実施した。

※手作りおやつについては 5. (2) に記載。

### (7)排 泄

ご利用者様の排尿・排便の時間的パターンを探り、必要な方にのみ、必要なタイミングで、声かけや誘導、身体状況や生活状況に合わせた介助を行うよう努めた。個々のご利用者様の可能性を職員が検証し、能力を最大限活かせるよう、可能な限り排泄動作の自立を促す支援をした。

ご家庭での排泄状況をできるだけ把握し、排便コントロールが必要なご利用者様には介護連絡ノートに『排便チェック表』を貼付しご家族様に助言した。

### (8)健康管理

ご利用の際は、予めご自宅で体温を測定していただき、異常がないことを確認してからご利用いただくようにしている。看護職員が中心となってバイタルチェックを行い、ご利用者様のその日の体調を確認させていただいてから、入浴実施の可否の決定、活動内容や静養の必要等、過ごし方を調整した。熱発等の異常があればご家族様に連絡し、早期受診をお勧めし早期治療に努めた。

また、感染症予防の為、センター到着時、昼食前、おやつ前に手洗いとうがいを行っていただいた。毎日、フロア内の温度や湿度を定時にチェックし、感染症が流行する季節には定期的な換気も行い、環境に

も配慮した。

## (9)レクリエーション

※季節の行事、慰問、趣味教室の内容については5. に記載。

## (10) 機能訓練の取り組み

機能訓練指導員または相談員、介護職員が居宅を訪問し、生活状況（起居動作、ADL、IADL等の状況）を確認し、個別機能訓練計画を作成し、実施した。その後、3月毎に体力測定（5M歩行、Timed Up&Go、片脚立位、握力）を行い、評価した。併せて、ご利用者様の居宅を訪問し、ご自宅での状況をご家族様に聞き取り、訓練内容の見直しを行った。

個別機能訓練加算Ⅰでは、身体機能の向上を目指し、機能訓練指導員・介護職員が共同し、計画に沿ったプログラムを実施した。

個別機能訓練加算Ⅱでは、生活機能の維持・向上を図り、可能な限り自立して暮らし続けることを目的に機能訓練指導員が5名以下のグループで実施した。

## 5. 行 事

年間計画にもとづいて、以下の行事を行った。

### <通所介護・現行相当サービス>

	内 容			
	季節の行事	慰問・訪問・交流会	趣味教室	その他
4月	誕生会、特別おやつ	善香会(民謡)、琴栄会(大正琴)、図書館(読み聞かせ)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、野菜の植え、詩吟、壁画、押し花、将棋	防災訓練、通信紙
5月	端午の節句、菖蒲湯、新茶サービス、お茶会、特別おやつ、誕生会	フクロウオカリナ合奏団(オカリナ)、善香会(民謡)、桑原様・日赤奉仕団(お茶会)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、詩吟、絵手紙、野菜の苗植え、壁画、梅ジュース作り、将棋	防災訓練、通信紙
6月	運動会、誕生会、特別おやつ	善香会(民謡)、美咲会(日舞)、国丸一座(演芸)、読み聞かせ(ゆずり葉)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、詩吟、押し花、野菜の収穫、花苗植え、うちわ作り、壁画、将棋	防災訓練、通信紙
7月	七夕、流しそうめん、特別おやつ、誕生会	善香会(民謡)、コスモスハーモニー(ハーモニカ)、前野ひばり教室(演芸)、図書館(読み聞かせ)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	詩吟、書道、絵手紙、うちわ作り、壁画、将棋	防災訓練、通信紙
8月	納涼祭、特別おやつ、誕生会	善香会(民謡)、美咲会(日舞)、はまゆうの会(演芸)、ゆずり葉(読み聞かせ)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、詩吟、野菜の収穫、キーホルダー作り、壁画、カラオケ大会、将棋	防災訓練、通信紙
9月	敬老会、特別おやつ、誕生会	すみれ会(琴)、アジサイひまわりの会(日舞)、グリーンローズ(演芸)、フクロウオカリナ合奏団(オカリナ)、善香会(民謡)、袋井警察署(交通安全教室)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、絵手紙、おやつ作り、野菜の種まき、壁画、網戸張り、将棋	防災訓練、通信紙 引き渡し訓練・ふれあい広場
10月	秋祭り、おやつバイキング、特別おやつ、誕生会	大須賀安来節の会、ゆずり葉(読み聞かせ)、黒岩様(バンド)、コスモスハーモニー(ハーモニカ)、ハッピーオウルズ(バンド)、善香会(民謡)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、詩吟、おやつ作り、壁画、野菜の種まき、将棋	防災訓練、通信紙
11月	特別おやつ、誕生会	美咲会(日舞)、前野ひばり教室、善香会(民謡)、図書館(読み聞かせ)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、押し花、絵手紙、クリスマスリース、おやつ作り、花の苗植え、野菜の収穫、壁画、将棋	防災訓練、通信紙
12月	バイキング昼食、クリスマス会、餅つき、ゆず湯、特別おやつ、誕生会	はまゆうの会(銭太鼓)、フクロウオカリナ合奏団(オカリナ)、善香会(民謡)、ルンビニ第2保育園(お遊戯会)、誕生会	調理、書道、押し花、パステル、壁画、お正月飾り、門松作り、詩吟、おやつ作り、野菜の収穫、将棋	防災訓練、通信紙
1月	新年会、鍋昼食、特別おやつ、誕生会	善香会(民謡)、グリーンローズ(演芸)、トレモロアンサンブル(バンド)、カラクリボックス(手品)、橋長月(手品)、ゆずり葉(読み聞かせ)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、絵手紙、調理、フラワーアレンジメント、壁画、野菜の収穫、将棋	防災訓練、通信紙
2月	節分、寿司バイキング、特別おやつ、誕生会	美咲会(日舞)、コスモスハーモニー(ハーモニカ)、善香会(民謡)、図書館(読み聞かせ)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	詩吟、調理、壁画、野菜の収穫、将棋	防災訓練、通信紙
3月	雛祭り、散らし寿司昼食、特別おやつ、誕生会	黒岩様(バンド)、フクロウオカリナ合奏団(オカリナ)、善香会(民謡)、ゆずり葉(読み聞かせ)、ルンビニ第2保育園(誕生会)	書道、詩吟、絵手紙、壁画、カラオケ大会、将棋	防災訓練、通信紙

<通所型サービス A(基準緩和サービス) 通称：茶ろん>

	活 動 内 容	
	内 容	外 出
4月	押し花教室、小物入れ	里山公園(諸井)、チューリップ畑(富里)
5月	切り絵、スクラッチアート、お茶会	
6月	石鹼のデコパージュ、野菜・花の苗の定植、調理、梅シロップ作り	パディ、食事(どんどこあさば)
7月	七夕祭り、絵手紙、うちわの貼り絵、調理、慰問見学	食事(まいどおおきに食堂袋井店)、しまむら
8月	納涼祭、流しそうめん、押し花、うちわの貼り絵、調理、慰問見学	
9月	お月見リース、敬老の日(慰問見学)、体操用の棒を制作	
10月	お月見リース、椿のブローチ、秋祭り、慰問見学	コスモス(磐田市笠梅)
11月	書道、カラオケ、しめ縄、クリスマスリース、慰問見学	コスモス(袋井市)、油山
12月	書道、門松、クリスマスリース、しめ縄リース、クリスマスツリー、ルンビニ保育園お遊戯会见学	
1月	新年会、フラワーアレンジメント、鍋昼食、カラオケ、慰問見学	
2月	書道、干支色紙、小物入れ、押し花、慰問見学 パワーリハビリ	食事(まいどおおきに食堂袋井店)、エコパ散策、制作材料の買い物、セリア、とれたて倶楽部、ピアゴ袋井店
3月	おやつ作り、書道、絵手紙、パワーリハビリ、慰問見学	調理材料買い出し、エコパ散策、パディ、セリア

## (1) イベント昼食

日々の食事に変化をもたせ食事の時間を楽しんでいただけるようにした。

- ・ 7月 … 流し素麺
- ・ 12月 … クリスマスバイキング
- ・ 1月 … 鍋(鶏団子)、
- ・ 2月 … 握り寿司バイキング
- ・ 3月 … 散らし寿司

普段、ほとんど調理をしなくなった方も調理の楽しみを味わっていただく。また、作ることで食欲増進につながった。考えながら手を動かすことで、脳活性化の効果も期待できた。今年度は個別機能訓練の算定のため大きく日課を変え時間の確保が難しく実施回数が少なくなってしまった。

- ・ 12月 … 大根のシーチキン煮
- ・ 1月 … 鍋昼食の大根の下準備
- ・ 2月 … 大根のシーチキン煮

## (2) 特別・手作りおやつ

誕生会にはグリーンハウスのケーキ、季節感のあるおやつ、行事に関連したおやつを提供した。おやつ作りは作る楽しみ、また、自信に繋がるように実施した。(1)の調理同様、実施回数が減ってしまった。

- ◆特別おやつ： 5月 … 新茶、柏餅、練りきり (お茶会)
- 9月 … まんじゅう (敬老会)
- 12月 … お汁粉 (餅つき)
- 1月 … お饅頭 (新年会)
- 2月 … 練り切り (節分)
- 3月 … 練り切り (桃の節句)

- ◆手作りおやつ： 10月 … お汁粉
- 11月 … ホットケーキ

## (3) 慰問

ご利用者様にとっては外部の方と交流する貴重な機会となっている。地域の皆様のご支援とご協力により、歌や踊り、読み聞かせ等をご披露いただき、毎月の主要な催し物として定着している。

計： 19団体 70回 来訪

## (4) 趣味の教室

地域のボランティアの皆様にご協力いただき、書道、詩吟、絵手紙、フラワーアレンジメント等の教室を開催した。ご利用者様に選択していただき、興味、関心のある活動へ自主的にご参加いただいた。今後も更に皆様に多くの選択肢を提供できるよう、活動内容の種類を増やすことを検討していく。

計： 延べ41名様 来訪

## 6. 介護相談・介護支援

### (1) 介護者ふれあい広場

デイサービスをご利用いただいているご家族様を対象に、懇親会を行なった。参加者が少ないため昨年度同様、防災引渡し訓練と合わせて実施した。パワーポイントを使ってデイサービスでの活動風景を紹介し、デイサービスでの様子をお伝えした。

参加者 37名

### (2) 通信紙『ぽっかぽか通信』発行

通信紙を毎月 1 日付で発行、ご利用者様ならびにご家族様、ケアマネジャーに送付し、センターでの活動の様子や健康・介護・防災・交通安全等に関する情報をお伝えした。文字よりも写真を多くし、より見やすく、わかりやすい紙面にし、皆様に見て読んで楽しんでいただけるものになるよう工夫した。

計： 12 回発行

### (4) 『デイサービスご利用アンケート』調査

新規利用の方を対象に、サービス利用から 3 ヶ月経過した時点でアンケート調査を実施した。ご記入いただいた皆様からは概ね良好との回答をいただいた。ご利用者様の個々の状況に応じた意見・感想・相談については、検討し、即座に実施できることは対応し、『介護計画書』及び日々の援助に反映させた。

- ・対象者：30名（平成 30 年 1 月から 12 月までの新規利用のご利用者様ならびにご家族様）
- ・回収率：100%

#### 【回答結果】

- ・設問 1 『選んだ理由』：家から近いから ..... 17 名
- ※複数回答可 ケアマネジャーから紹介されて ..... 15 名
- 浅羽の施設だから ..... 12 名
- 見学やお試し利用をしてみて良さそうだったから ..... 10 名
- 近所の人や知り合いが利用しているから ..... 9 名
- 知り合いから聞いて良さそうだったから ..... 3 名
- 利用時間や料金、サービス内容等が希望にあっているから ..... 6 名
- その他 ..... 0 名

- ・設問 2 『利用の感想』：「良かった」「大変良かった」 ..... 25 名(83%)

- ・設問 3 『職員の対応』：「良い」「大変良い」 ..... 28 名(93%)

- ・設問 4 『入浴』 : 「良い」「大変良い」 ..... 23 名(77%)

- ・設問 5 『食事』 : 「おいしい」「大変おいしい」 ..... 20 名(67%)

※量については… 主食は適当が 25 名(83%)、多いが 1 名、少ないが 1 名。  
副食は適当が 25 名(83%)、多いが 0 名、少ないが 0 名。

- ・設問 6 『おやつ』 : 「おいしい」「大変おいしい」 ..... 21 名(70%)

- ・設問 7 『送迎時間』 : お迎え時間「適当」 ..... 21 名(70%)
- お送り時間「適当」 ..... 26 名(87%)
- 利用時間の長さ「適当」 ..... 28 名(100%)
- ※変更の要望には、即対応。

- ・設問9『レクリエーション』:「楽しい」「大変楽しい」…………… 22名(73%)  
 ※午前の脳トレで人気の高かった順に①ぬりえ 13名、②計算問題 12名、  
 ③パズル 10名、漢字・言葉の問題 6名に続き、特に大差がなかった。  
 ※午後の活動では①体操 13名、②パワーリハビリ 9名、③散歩 8名、④慰問 6名、  
 ⑤カラオケ 5名、⑥フラワーアレンジメント・手芸・ゲーム 4名、⑦書道・詩吟  
 ・絵手紙 2名と、機能訓練に関する活動を希望される傾向にある。

## 7. 地域交流

多くのボランティアの方々を受け入れることで、地域の皆様との交流を深め、地域に開かれた施設としての機能を果たすよう努めた。皆様のご支援のおかげでデイサービスのプログラムの充実を図ることができた。

### (1) さわやかスタッフ(有償)

年間を通じて営業日の9時30分から11時30分の2時間、1日1名、入浴の着脱衣介助や整髪等の作業を行っていただいた。また、茶ろん補助職員として9時30分から16時00分の5.5時間、1日1名、活動していただいた。他に、事務作業軽減のため1回3時間、1ヶ月に4日程度、日報入力にお越しいただいている。

平成31年3月末現在 計： 登録及び活動者 12名

### (2) ボランティア

流し素麺昼食、納涼祭、秋祭り、クリスマスバイキング等の各種行事に際してボランティアの方を募りご参加いただいた。また、制作の補助や清掃等のボランティアの方にもお越しいただいている。

## 8. 人材育成

福祉を学ぶ者にとって現場を知ることは大きな収穫である。要請に応じて状況の許す限り実習生の受け入れを行い、勉強の機会を提供した。指導する立場になることにより、現場の職員にとっても刺激となった。

### (1) サマーショートボランティア

実績なし

### (2) 職場体験学習

- ・浅羽中学校 2年生 5名  
 平成30年10月 1日(月) 午後 事前あいさつ、オリエンテーション  
 10月16日(火)~18日(木) 体験学習3日間

### (3) 介護等体験(小・中学校教諭の普通免許状授与に関わる)

実績なし。

### (4) 実習

- ・磐田北高等学校福祉科 1年生 2名  
 平成30年7月11日(水)~19日(木) 6日間

### (5) 職員研修

外部研修は、介護職員1名につき1講座参加することを目標に掲げたが、介護システム導入もあり、職員19名中7名のみ参加になってしまった。

内部研修は、法人全体での「接遇」をテーマにした講習、その他に、年度計画・反省、防災、介護システムについて実施。ケースカンファレンスは毎月2回実施した。

- ・外部研修 …… 計： 15 講座 延べ 15 名参加
- ・内部研修 …… 計： 5 回 実施
- ・ケースカンファレンス …… 計： 24 回 実施

## 9. 防災管理

防災訓練を毎月実施し、火災や地震等の災害時に備えた。通信紙を通じて注意喚起もした。防災点検は、年に 2 回実施予定であったが、行なえなかった。

防災訓練については、日課や業務の進行上、実施時間が午後の決まった時間にならざるを得なかった。事前に職員に計画を通知しているため、各職員が自ら判断して行動する場面が少なかったように思われた。今後の防災訓練のあり方に課題が残る。

- ・防災訓練 ご利用者様避難訓練 …… 毎月 1 回実施  
計： 10 回実施 (火災 6 回 地震 8 回 ) 延べ 506 名参加
- ご家族様への引渡し訓練 …… 平成 30 年 9 月実施 計： 37 家族参加

## 10. 衛生管理

職員の就業前の検温及び体調の申告、ご利用者様の利用当日の検温及び体調の申告依頼、感染症等発生状況の報告、館内ならびに車両内の消毒・清掃、手洗いとうがいの励行等を実施し、日々通常業務として、感染源が持ち込まれないよう努めるとともに、疑われる症状の早期発見、蔓延予防に努めた。

## 11. 事故防止活動

ヒヤリ・ハッと報告書については、小さな気付きでも危険だと思ったことは書類に記入し、他の職員に注意喚起することにより事故に繋がらないよう取り組んだ。内容については、付き添いが必要なご利用者様が歩こうとされていたなど転倒のリスクに伴うケースが一番多く、同じようなケースが再度報告されているため、リスクマネジメントをしっかりと行い、再発防止のために取り組んでいく。

事例報告についても同じ内容のものが数件あるため、対応方法を徹底し、再発防止に繋げる。

- ・ヒヤリ・ハッと報告 …… 88 件
- ・事例報告 …… 41 件 (内 ご利用者様関連 37 件、設備・物品関連 4 件)
- ・救急車要請報告 …… 2 件
- ・業務改善書 …… 0 件
- ・事故報告(行政提出) …… 1 件

職員の入替わりや活動内容の多様化を図る中で、確認・目配り・配慮不足、情報伝達の不備等によるミスが多発した。

### 【事例報告の主な内容】

- ・荷物の返却ミス、私物の紛失 …… 9 件
- ・送迎を忘れる …… 9 件
- ・転倒、ずり落ち …… 6 件
- ・欠席者宅へ送迎に行く …… 3 件
- ・車両関係 …… 3 件
- ・怪我 …… 1 件
- ・その他 (ご利用者様サッシ・受水槽破損、食事に虫混入、書類紛失等)



## 浅羽ケアマネジメントセンター平成30年度 事業実績報告

### 体制

平成30年度事業計画書で示したように、5名の介護支援専門員での稼働でした。介護給付数165件を目標でした。新規利用者の依頼は全て受け入れております。尚、特定事業所加算Ⅱの算定要件を厳守しており、加算を算定しております。

### 業務

#### (1) 居宅介護支援実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実績件数	163	164	166	161	161	163	166	172	172	165	165	165	1983
H29年度	142	143	154	160	162	163	171	167	166	159	164	159	1910
30年度初回	8	4	4	2	11	9	9	9	5	4	6	6	68

上記の表の数は実際サービスを利用し国保連に請求した数です。

実績件数以外に介護予防の委託がある。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実績件数	21	22	21	22	26	24	23	23	22	23	22	22	271
H29年度	13	12	11	11	11	13	12	11	15	19	18	19	165

予防給付に関しても昨年の実績と比べて増えている状況です。

サービスに繋がらないが、困ったときに相談したいという方も受け持っています。

#### 利用者受け入れ状況・傾向

利用者受け入れ状況ですが、依頼があれば断らず引き受けましたが、サービス提供に繋がらないケースが今年度は6件ありました。(契約したがサービス提供前にお亡くなりになられた方が1名、本人がサービスを拒否したケース3件、住宅改修のみ1件、相談中に施設入1名、その他相談のみでした。)

依頼元は、浅羽地域包括支援センターを主としていますが直接、地元だからと電話での依頼があります。回復期リハビリテーション病院から在宅に戻るにあたってのケアマネ依頼もあります。

介護保険を初めて申請した方は、介護保険サービスに戸惑いもあり、サービスに繋がるまでの時間を多く要しています。

急性期病院からの退院利用者は医療依存度が高いケースもあり、関係機関との連携を図り退院後の在宅生活に向けて退院前から支援をしておりますが、退院前にお亡くなりになれる方もありました。

回復期リハビリ病院からの紹介においては、住宅改修、福祉用具貸与の利用が必要な方が、ほとんどで理学療法士と連携を図り退院に向けての支援をしています。

骨折してリハビリ終了後の在宅介護となるため、介護保険更新時には介護度が軽くなる方がほとんどです。

尚、重度になると施設入所になる傾向は変わりません。(体調の悪化にて急性期病院に入院され、その後は療養型の病院に入所される場合と特別養護老人ホームに入所になり契約終了となる。) 要介護3以上の方が施設入所されるので在宅で過ごされる方は要介護1～2の方が殆どで全体の約78%強となっております。

要介護3～5の方の在宅生活継続がなかなか難しいのが現状ですが、在宅生活の継続に繋げたい意向のある方はひなたへの紹介をしております。(H30年4名)

### 地域との連携・職員資質向上に向けての取り組み

※地域内にある事業所と連携を図り、利用者の支援につなげています。

また、処遇困難なケースでは地域包括支援センターの主任ケアマネに相談し地域ケア会議の開催を行っております

(認知高齢者の方、虐待ケース等)

一人1回の会議ではなく、問題解決のために数回開催しました。

地域で暮らししていくにはどのような支援が必要か、参加者全員で考え、今後の連携の図り方等を検討する会議となっております。

※職員資質向上にむけては、随時、必要な研修には参加ができております。

研修に参加できなかった職員には、資料等回覧し全員周知できるようにしております。研修内容として、静岡県介護支援専門委員会の研修、静岡県看護協会研修、袋井市スーパービジョン、介護保険研究会研修等に参加する。

年度当初、各自研修目標をたて、質の向上に努めてきました。

毎週金曜日に会議を開催し、処遇困難事例等を全員で協議して、適切な支援ができるように努めています。

### H30年度研修計画目標達成について

森田 文江・・目標 ・スーパーバイザー力を磨く ・地域ケア会議について学ぶ  
自己評価 H30年度静岡県介護支援専門員リーダー養成研修に10回参加  
バイザー力を高めるために今後も継続追求していく  
地域ケア会議に参加し、地域課題を把握するための情報の入手  
等学ぶことができた。今後は地域課題の解決に向けたネットワ  
ークの構築方法を学んでいく・

村主 明光・・目標 ・事例検討会の進行等を学ぶ  
自己評価 浅羽地域包括支援センターと協力して事例検討会を開催  
他法人との事例検討会開催  
事例検討会の研修がなく参加できなかったが、事例検討会を開催  
することで、事例検討会がなぜ必要なのか理解できた。

溝口 利加子・・・目標 ・医療連携の図り方を学ぶ ・スーパービジョン研修参加  
自己評価 終末期の利用者を担当するが、連携の必要性を学んだ。  
終末期の在宅介護には医療連携が必要不可欠であり、タイミング等看とりの研修に参加し学ぶことができ実践に活かした  
スーパービジョン研修に参加し、利用者のストレングスへの視点を学ぶ事ができた。

前川 すみ子・・・目標 ・認知症の方の支援を学ぶ  
自己評価 社会福祉主事の資格取得のため通信教育を受ける  
認知症方を介護されている家族の思いをじっくり聞き、マネジメントできるようにはなったが認知症の方本人の気持ちに寄り添う事に苦慮した。  
認知症の利用者の支援は継続追求する

柵木 晃・・・ 目標 ・ケアマネジメントに必要な文章・言語化を学ぶ  
自己評価 スーパービジョンに参加し、臨床知を他者に理解できるように伝達をすることで文章化・言語化を磨いた。積み重ねが必要なので今後も継続していく

(1) 居宅介護支援実績

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1・2	133	128	128	126	126	127	129	138	139	132	128	131	1,565
要介護度3・4・5	30	36	38	35	35	36	37	34	33	33	37	34	418
実績件数	163	164	166	161	161	163	166	172	172	165	165	165	1,983
初回加算	8	4	4	2	11	9	9	9	5	4	6	6	77
医療連携加算(I・II)	3	2	5	3	7	7	2	5	5	1	6	4	50
退院加算	4	3	3	2	3	2	2	4	3			2	28
小規模多機能加算					1	2			1				4
運営基準減算													0

(2) 月別新規申し込みと契約終了者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規相談者	4	8	5	2	6	9	8	3	5	7	7	5	69
新規委託(予防)	2	1		3	7				1		1	3	18
包括支援から転入	3		1	2	3	3	2	1	1	1		3	20
契約終了(入院入所※含小規模)	1	2	3	2	4	4	2	5	2	3	2	1	31
契約終了(死亡)	1	1	4		3	4	2	1	1	3	2	3	13
契約終了(委託)				1	1				2	1	1	3	9
契約終了(居宅事業所変更)				1									1
契約終了(要支援)	2	2		2	7			1		1	1	3	19
契約終了(自立)				1									1
契約終了	4	5	7	7	15	8	4	2	5	8	6	10	75

(3) 要介護度別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	86	82	83	78	84	90	93	99	102	98	97	100	1092
要介護2	47	46	47	48	45	37	36	39	37	34	31	31	478
要介護3	14	19	19	21	17	22	24	21	20	26	22	20	245
要介護4	11	12	12	10	13	13	12	11	12	6	14	12	138
要介護5	5	5	5	4	2	1	1	2	1	1	1	2	30
合計	163	164	166	161	161	163	166	172	172	165	165	165	1983
要介護3.4.5(再掲)	30	36	36	35	32	36	37	34	33	33	37	34	413
割合	18%	21%	21%	21%	19%	22%	22%	19%	19%	20%	22%	20%	20%

(4) 要支援別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	8	8	7	8	10	9	8	8	8	9	8	9	100
要支援2	13	14	14	14	16	15	15	15	14	14	14	13	171
合計	21	22	21	22	26	24	23	23	22	23	22	22	271

(5) サービス事業者別計画作成件数(特定事業所集中減算:通所介護・通所介護・地域密着通所介護・訪問介護・福祉用具貸与が対象)

2. 通所介護(複数事業所利用も含む)

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
浅羽デイサービスセンター	63	62	62	62	66	65	65	62	67	65	61	68	768	52.4%
温泉トレニングセンター和の	14	15	15	15	15	16	16	17	18	18	18	17	194	13.2%
い〜な浅羽デイサービス	12	12	13	13	11	11	10	10	10	10	10	10	132	9.0%
レッツリハビリ福田	7	7	6	6	6	7	6	6	7	7	8	8	81	5.5%
ユアーサポートこころ袋井	5	5	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	42	2.9%
ラクラス福田	4	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	55	3.7%
ツクイ袋井デイサービス	3	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5	4	46	3.1%
袋井デイサービスセンターきら	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	2.5%
デイサービス歩み(袋井愛野デ	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27	1.8%
ディアコニアデイサービス	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	15	1.0%
プラチナ通所	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	19	1.3%
いこいの里大原	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	0.8%
ウエルビ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	0.8%
あんしんホーム警田・福田	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	3	11	0.7%
福寿荘デイサービス	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	0.2%
第2遠州の園デイサービス	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	0.4%
SIN太田デイサービス	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	0.5%
事業所 合計	120	121	121	117	121	124	122	120	126	125	122	128	1,467	
地域密着型サービス														
はまかせ	12	12	11	11	11	10	9	9	7	7	5	5	109	47.0%
デイサービスあかり	4	4	4	3	3	3	4	4	4	3	3	4	42	18.1%
デイサービスみどり	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17	7.3%
デイサービスふくふく	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	5.2%
デイサービスグリーン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	5.2%
デイサービスみどり	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17	7.3%
菜の花	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	23	9.9%
事業者 合計	24	24	23	22	21	19	18	19	17	16	14	15	232	

福祉用具貸与

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
ベルメダイカルケア	35	34	35	33	33	31	30	31	30	29	29	28	378	32.1%
エコワークス掛川	23	25	26	25	25	26	25	27	25	24	24	26	301	25.6%
トーカイ	13	13	13	9	9	10	11	12	12	12	12	12	138	11.7%
ちゆ〜ぶ中遠	10	10	11	11	11	11	12	14	14	11	8	8	131	11.1%
らいふくケア	7	7	7	8	8	8	8	8	9	10	12	12	104	8.8%
ゆうプラン	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	4.1%
ヤマシタ	1	2	2	2	1	1	2	3	3	2	2	2	23	2.0%
マルヤス	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0%
T-STYLE	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0%
ニチイケア細嶋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0%
大東木工	1	1	1	1	1	2	2	2					11	0.9%
フランスベッド	1	1	1	1	1				1	1	1	1	8	0.7%
事業所 合計	98	100	103	97	95	96	97	104	101	96	95	96	1,178	

訪問介護

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
袋井社協訪問介護	7	8	9	9	8	7	8	8	6	6	8	7	91	46.7%
タッチ	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27	13.8%
セントケア富士見	2	2	3	3	3	5	4	3	3	4	5	4	41	21.0%
デイコニア訪問介護	1	1	1	1	1								5	2.6%
訪問介護みどり	1	1	1	2	2		1	3	2	1			14	7.2%
プラチナ訪問介護						1	1	1	1	1	1	1	7	3.6%
ゆあらいふ						1	1	1	1	1	1	1	7	3.6%
ニチイケア訪問介護										1	1	1	3	1.5%
事業所 合計	14	15	17	17	16	16	17	18	15	16	18	16	195	

短期入所生活介護

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
(三宝会)紫雲の園	5	11	10	8	10	10	10	9	7	7	7	6	100	36.9%
西之島の郷	5	4	7	5	3	4	4	5	3	3	3	3	49	18.1%
ディアコニア短期入所介護	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	3	46	17.0%
ラクラス見付	3	3	3	3	4	3	3	4	4	3	3	3	39	14.4%
秘の花	1	2	1	1	4	2	2	2	1	2	1		19	7.0%
第2遠州の園	1	1	1	1	1	1	1						7	2.6%
大須賀苑	1	1	1							1	1		5	1.8%
シヨートステイ心楽					1	1	1	1			1		4	1.5%
ゆうあいの里									1				1	0.4%
あずみ苑磐田													1	0.4%
事業者合計	20	26	27	22	26	24	26	25	20	20	20	15	271	

4. 予防通所介護(複数事業所利用も含む)

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
浅羽デイサービスセンター	6	6	6	6	8	8	8	8	8	8	7	7	86	52.8%
温泉トレニングセンター和の湯	5	5	5	4	4	4	4	4	2	2	2	2	43	26.4%
レッツリハビリ福田	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28	17.2%
デイサービスあかり										1	1	1	3	1.8%
プラチナ										1	1	1	3	1.8%
事業者合計	14	14	14	13	14	14	14	14	12	14	13	13	163	

## 平成30年度浅羽地域包括支援センター事業報告

平成30年度市より示された重点事項を基に地域性を重視して各項目に取り組みました。

### 1 介護予防日常生活総合事業の推進

担当圏域5ヶ所のコミュニティーセンターの「まち創り協議体（福祉推進委員会）」

等と、連携を取り、各地区において特色ある取り組みがなされてきたと感じます。

又、介護予防を重視し「でん伝体操」の普及、継続開催に向けて、支援しました。その中から、終了後の居場所づくり、買い物困難者へ移動スーパーの導入等、安心して暮らせる地域創りが、形になってきたと感じます。

\*今後の課題・・・担い手の育成を早急に取り組む。

### 2 在宅医療・介護連携の推進

中東遠総合医療センターにおいては、行政、掛川、袋井の各包括と、病院側との事例を通して対応の検討会が定期的開催され連携が取りやすくなりました。

\*今後の課題・・・在宅医療関係（開業医）との連携構築に取り組む。

### 3 認知症施策の推進

認知症地域支援推進員と、ボランティアさんの協力のもと認知症カフェが2カ所で毎週開催しました。認知症サポーター養成研修開催に向け市から示された5回以上200人の数字を大きく上回る20回、344人の受講が出来ました。開催に向けキャラバンメイトさんの協力が得られたことは、成果につながったと感じます。

\*今後の課題・・・認知症カフェが、各地域で開催できるよう取り組む。

### 4 地域ケア会議の推進

今年度、困難事例を通して、関わりを持つ人たちとケア会議として開催できました。

地域課題として住民、警察、行政、包括が参加しての地域ケア会議も開催されました。

地域住民の困った、不満の生の声が聴けました。・・・継続開催に取り組む

\*今後の課題・・・今後医療関係者を含む地域ケア会議開催に取り組む。



平成30年度事業実績報告(浅羽地域包括支援センター)

1. 予防給付ケアプラン関係

区分	ケアプラン作成 (延べ人数)			ケアプラン作成したが未利用 (委託分も含む)	新規作成及びプラン再作成 (委託分も含む)	9月末現在 ケアプラン 委託事業所数
	当センターケアプラン作成数	その他の事業所に委託	合計			
要支援1	598	260	858	35	67	14
要支援2	627	397	1024	32	56	
事業対	175	0	175	15	19	
合計	1400	657	2057	82	142	

<ケアプラン作成したが未利用者の理由>

- \* 体調不良によりサービス休む
- \* 入院
- \* 死亡

<委託事業所>

浅羽ケアマネージメント・村松居宅・デアコニア居宅  
い〜な見付・トータルケアひかり・ケアプラン袋井・こころ  
社協居宅事業所・ケアハウスくるみ・紅紫萩居宅・和の湯  
袋井ゆうあいの里・西ノ島の郷・ウエルビー居宅支援

2. ケアプラン作成のための対応報告

対象者	延人数	延べ回数			
		訪問	来所	電話	その他
要支援・事業対象(延べ)	1163	781	139	1068	5

3. 介護サービ別の利用者数 延べ人数

介護サービス別	通所介護(リハ含む)	訪問介護	訪問入浴	短期入所
利用者数	1057	170	0	20
併設施設利用者	329	0	0	4

4. 介護予防支援介護給付費報告

	件数	金額(円)	前年度件数	前年度金額	件数増減	金額増減
国保連請求	2057	9,269,144	1,872	8,466,183	+185	+802961
包括支援センター	1400	6,283,835	1,325	6,000,530	+75	+283305
他事業所委託	657	2,853,909	547	2,356,253	+110	+497656
委託手数料	657	131,400	547	109,000	+110	+22400

5. 相談事業報告書

区分	一般	要支援者 事業対象	介護認定者	合計	
延べ人数	822	921	197	1940	
相談方法(延べ人数)	訪問	202	383	64	649
	来所	95	97	20	212
	電話	501	418	103	1022
	その他	24	23	10	57
相談内容(複数記入)	制度説明	107	192	28	327
	介護方法	51	59	22	132
	権利擁護	23	10	10	43
	高齢者虐待	9	6	1	16
	サービス利用について	242	405	102	749
	健康について	236	431	116	783
	認知症について	126	96	46	268
	ケアマネについて	45	46	27	118
	生活の事	73	73	27	173
	経済的なこと	55	53	12	120
	家族間の事	83	74	37	194
その他	16	6	2	24	
対応(複数記入)	情報提供	312	376	121	809
	他機関との調整	239	321	111	671
	申請代行	44	87	14	145
	状況把握	304	464	152	920
	その他	6	7	6	19

- ・民生委員や病院からの相談が多くなっています。
- ・相談内容は、今後のサービス利用について、健康について、特に認知症についての相談が多い。
- ・複数の問題を抱えた家族支援は、他機関との連携や継続的に関わる必要のあるケースが目立っています。

6. ケアマネ支援

実人数	11人
相談回数(延べ回数)	82回

7. 処遇困難ケースの支援

No.	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
対象者人数(実)	3	5	5	6	4	4	4	5	3
対応回数	13	24	16	32	18	28	31	23	24
No.	1月	2月	3月	合計					
対象者人数(実)	2	4	3	48					
対応回数	25	23	22	291					

-行政及び他機関との連携の必要性を感じます。

・H30年4月～H31年3月

虐待対応件数	6件	(介護放棄含む)
虐待と認定された件数	1件	
その内訳: 契約入所	1件	

把握経路

- ・民生委員
- ・地域住民
- ・行政

内容

- ・経済困難
- ・家族関係
- ・地域とのトラブル
- ・健康について

8. PR活動・市の事業参加・講師等

	PR活動		市の事業参加		講師・その他	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
市民フォーラム					1	51
老人会					3	63
民生委員					7	153
自治会見守りネット連絡会					7	134
いきいきサロン					36	631
地域福祉を考える会					2	78
自治会 総合事業説明	1	33			4	105
地域支えあいネット連絡会					3	34
傾聴ボラ・介護支援ボラ活動支援					1	9
地区福祉推進会議					16	416
コミュニティセンター協力						
地域密着推進会議					20	128
認知症サポーター養成研修			2	80	16	286
地域ケア会議(コア会議)						
でん伝体操普及活動支援					348	4222
ケアマネ対象事例検討会					3	37
認知症カフェ(一歩・いっ福)					84	463
他機関への支援			1	22	1	22
第2層・第3層協議体					3	67
支援ボラ研修			5	54		
はいかいSOS地域連携			1	11		
地域包括運営協議会			2	26		
合計	1	33	11	193	555	6899

9. 職員研修会参加報告

月	研修会名	参加者
4月	地域診断研修	山崎竜弥
5月	包括・在宅介護支援センター県総会	岡本雅代
6月	リハ職学会	山崎竜弥
7月	掛川市地域支えあいフォーラム	山崎竜弥
	在宅医療連携研修	岡本雅代
8月	SC活動支援推進会議	山崎竜弥
	菊川応援フェスタ	山崎竜弥
10月	苦情処理担当者研修	水間貴子
	認知症本人が語るサミット	岡本雅代・水間貴子
	主任ケアマネ演習指導	阿部光子
	地域共生社会推進サミット	山崎竜弥
	全国包括・在介職員研修	岡本雅代・水間貴子
	地域共生社会への挑戦	竹原亜美・山崎竜弥
11月	介護予防従事者研修	山崎竜弥
	主任ケアマネ演習指導(3回)	阿部光子
12月	小地域福祉推進研修	阿部光子・水間貴子
	磐田市地域ケア会議見学、	阿部光子
	子育て支援フォーラム	山崎竜弥
1月	小地域ネットワーク研修	水間貴子
	若年性認知症フォーラム	水間貴子
	精神しょうがい者支援研修	山崎竜弥
	地域ケア会議活用推進研修	阿部光子・水間貴子
	移動支援制度研修	山崎竜弥
2月	介護予防マネジメント研修	岡本雅代
	日常生活支援ボラ研修	山崎竜弥
	地域リハ職サポーター研修	山崎竜弥
3月	障がい者マネジメント研修	岡本雅代・竹原亜美
	若年性認知症居場所づくり	水間貴子・山崎竜弥
	県民フォーラム	水間貴子
	まち創り協議会連携交流会	山崎竜弥

10. 職員体制報告

主任介護支援専門員	阿部光子
保健師	岡本雅代
社会福祉士	竹原亜美
生活支援コーディネーター	山崎竜弥
認知症地域支援推進員	水間貴子
介護支援専門員	長谷川咲子

# 生活支援体制整備事業報告(最終報告)

## 1 地域における体制整備に向けての、1年間の成果・課題等

### ○成果

- しぞ〜かでん伝体操
- ・立ち上げ支援:2会場(中新田、五十岡)
- ・継続支援:30会場
- ・サポーター交流会開催:53名参加
- 生活支援推進フォーラム開催:51名参加
- 第5地区民協生活支援プロジェクトメンバーとの話し合い実施:2回
- 浅羽北地区まちづくり協議会 ワークショップ参加:2回
- 地域福祉推進委員会参加:5連合自治会に各1回ずつ参加
- 各種研修会参加(静岡県西部地区生活支援コーデイネーター研修、精神障害者地域移行支援研修、平成30年度地域ケア会議活用促進研修、移動支援制度説明会等)
- 視察・ヒアリング:御前崎社協、社会福祉法人 愛知たいようの社(ゴジカラ村)in愛知県長久手市
- 2層協議体定例会 開催:3回
- 1層協議体定例会・勉強会参加:5回

### ○課題

- 2層協議体構成員と連携した活動が不十分

## 2 2019年度に向けた活動計画

### ○活動計画

- でん伝体操立ち上げ支援
- でん伝体操継続支援:30会場
- 生活支援推進フォーラム開催
- でん伝体操サポーター交流会開催
- 第5地区民協生活支援プロジェクトメンバーとの話し合い
- 2層協議体委員と協働した定例会の開催(年3回以上)

# 平成30年度でん伝体操実績(延べ)

開催場所	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浅羽北 コミュニティセンター	回数	4	5	5	4	5	3	4	4	4	3	3	5	49
	人員	31	27	47	30	43	25	27	33	32	22	25	42	384
浅羽西 コミュニティセンター	回数	4	5	4	4	4	3	5	4	3	4	4	4	48
	人員	31	28	31	25	21	15	31	26	18	21	23	26	296
浅羽東 コミュニティセンター	回数	4	4	4	4	5	3	4	5	4	4	4	3	48
	人員	81	71	58	52	53	47	70	82	69	69	87	61	800
幸浦 コミュニティセンター	回数	3	5	4	4	3	3	3	4	4	3	3	4	43
	人員	62	94	82	77	56	45	62	73	66	43	46	67	773
笠原 コミュニティセンター	回数	4	5	4	4	3	3	3	4	3	2			35
	人員	29	29	21	17	9	11	13	23	12	6			170
諸井公会堂	回数	4	5	4	4	5	4	3	5	4	4	4	3	49
	人員	74	90	74	78	84	82	51	88	68	69	62	43	863
山の手公会堂	回数	4	5	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	51
	人員	57	68	47	69	86	67	50	81	58	66	56	58	763
浅羽防災センタ	回数	5	4	4	5	4	4	3	4	4	4	4	4	49
	人員	103	84	92	114	76	88	74	82	85	89	97	94	1078
馬場集会場	回数	9	9	8	9	8	8	7	9	7	7	8	8	97
	人員	79	71	70	84	76	71	57	91	58	65	69	72	863
浅羽南集会場	回数	4	5	4	4	4	4	5	4	4	4	4	4	50
	人員	46	57	39	41	24	37	40	44	44	36	38	36	482
弥太井集会場	回数	4	5	4	4	5	4	2	5	4	4	4	4	49
	人員	27	41	25	26	29	21	11	33	24	28	31	29	325
浅名研修センタ	回数	9	7	9	8	7	8	6	9	7	7	8	9	94
	人員	131	117	189	153	133	144	115	163	111	103	152	179	1690
豊住公会堂	回数	4	4	5	4	4	5	3	3	4	3	4	5	48
	人員	77	73	98	76	77	85	56	50	66	51	66	91	866
長溝公会堂	回数	5	4	4	5	4	3	5	4	4	4	4	4	50
	人員	141	102	105	135	104	84	112	100	108	94	97	95	1277
一色公会堂	回数	4	5	3	2	0	4	2	4	4	4	3	3	38
	人員	25	24	16	9	0	24	13	23	24	26	18	18	220
中公民館	回数	4	4	5	4	5	4	3	5	3	3	4	4	48
	人員	41	42	52	40	47	41	42	50	41	37	59	52	544
富里中公民館	回数	4	4	4	5	3	3	5	3	4	4	4	4	47
	人員	46	44	40	58	34	27	51	32	43	39	47	49	510
下富公会堂	回数				4	5	4	4	5	4	4	4	4	38
	人員				59	53	54	55	60	65	69	55	59	529
西ヶ崎公会堂	回数	4	4	5	3	4	5	3	4	4	3	4	5	48
	人員	58	47	54	24	42	52	28	38	31	29	39	41	483
新堀公会堂	回数	4	5	4	3	5	4	4	5	4	4	4	4	50
	人員	74	87	66	48	78	66	63	78	63	56	63	61	803
東同笠公会堂	回数	4	5	4	4	4	3	5	4	4	4	4	4	49
	人員	78	74	68	62	65	41	70	52	54	52	58	71	745
湊西公会堂	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	51
	人員	32	40	32	32	40	32	40	32	32	32	32	32	408
大野研修センタ	回数	4	5	4	5	3	4	4	4	4	4	4	4	49
	人員	68	81	66	69	27	36	32	50	36	33	43	45	586
中新田公会堂	回数											2	2	4
	人員											33	34	67
五十岡公会堂	回数											2	2	4
	人員											14	18	32
下区公会堂	回数	3	3	3	3	3	3	2	3	2	3	3	3	34
	人員	34	25	31	33	27	25	12	23	18	26	33	28	315
西区公会堂	回数	4	5	4	4	5	3	3	5	3	4	4	4	48
	人員	63	71	63	66	59	43	40	67	38	56	55	52	673
東区公会堂	回数	4	2	4	4	0	4	2	3	1	2	3	4	33
	人員	17	9	22	14	0	13	11	19	6	10	14	12	147
三輪公会堂	回数	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	49
	人員	46	55	41	45	46	50	44	47	40	45	47	50	556
笠原老人福祉 センター	回数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	人員	46	41	21	32	40	36	29	44	37	40	45	40	451
合計	回数	117	127	118	119	115	111	106	125	108	107	110	115	1,378
	人員	1,597	1,592	1,550	1,568	1,429	1,362	1,299	1,584	1,347	1,312	1,457	1,503	17,600

○平成27～30年度の推移

年度	平成27	平成28	平成29	平成30
回数	306	783	1,261	1,378
人員	5,609	11,910	17,180	17,600

# 平成30年度認知症地域支援事業 年間報告書

## 1. 医療・介護等の支援ネットワークの構築に関すること

	上半期	下半期	合計
認知症施策推進会議(認知症疾患医療センター・隔月)	3回	3回	6回
認知症地域支援推進員連絡会(月1回・随時)	7回	6回	13回
はいかいSOSネットワーク事業・見守りネットワーク事業の推進	10回	17回	27回
認知症サポーター・キャラバンメイトの活動	13回	43回	56回
認知症サポーター養成講座(浅羽包括主催、浅羽笠原地区対象)	5会場 96名	15会場 248名	20会場 343名

## 2. 認知症対応力向上のための支援に関すること

			上半期	下半期	合計
認知症カ フェ	一歩	開催回数	25回	25回	50回
		参加者	65名	80名	145名
		協カスタッフ	67名	62名	129名
	いっ福	開催回数	14回	23回	37回
		参加者	30名	35名	65名
		協カスタッフ	18名	17名	35名
多職種協働による研修会の企画・実施			0回	2回	2回

## 3. 相談支援・支援体制構築に関すること

	上半期	下半期	合計
認知症の人やその家族からの相談支援	70件	88件	158件

## 4. その他

	上半期	下半期	合計
県等が開催する研修・連絡会等への参加	0回	6回	6回
その他(介護予防事業研修・介護予防セミナーの参加など)	5回	3回	8回

## 平成30年度認知症サポーター養成講座

### 上半期

	日時	受講者	開催場所	キャラバンメイト	参加人数
1	6/15(月)10:00~11:15	出張保健センター参加者	笠原コミュニティーセンター	山崎・水間	7名
2	6/16(土)10:00~11:30	山の手サロン・参加者スタッフ	山の手公会堂	岡本・水間	23名
3	9/ 1(土)13:05~13:50	元気フェスタ	メロープラザ	岡本・水間	
4	9/24(月)13:30~15:00	豊住コスモス参加者・スタッフ	豊住公会堂	岡本・水間	23名
5	9/26(水)13:30~14:45	出張保健センター参加者	幸浦コミュニティーセンター	岡本・水間	43名
				上半期合計	96名

### 下半期

	日時	受講者	開催場所	キャラバンメイト	参加人数
1	10/ 5(金)10:00~11:15	新堀サロン参加者、スタッフ	新堀公会堂	竹原・水間	21名
2	10/31(水)10:00~11:30	梅山サロン参加者、スタッフ	梅山公会堂	細川・水間	17名
3	11/ 2(金)13:05~13:50	浅羽南小学校4年生	浅羽南小	柞木・岡本・水間	47名
4	11/10(土)13:30~15:00	地域住民対象	笠原コミュニティーセンター	岡本・水間	3名
5	11/12(月)13:30~15:00	富里ふれあいコスモス、スタッフ	中富公会堂	溝口・水間	22名
6	11/20(火) 9:30~10:45	出張保健センター参加者	浅羽西コミュニティーセンター	山崎・水間	7名
7	12/13(木)10:30~11:45	スマイル歯科職員	スマイル歯科	岡本・水間	6名
8	12/20(木)18:00~19:00	浅羽南見守りネットワーク	浅羽南集会所	山崎・水間	15名
9	12/21(金)10:20~11:20	中でん伝体操参加者・地域住民	中公会堂	岡本・水間	19名
10	1/24(木)10:00~11:15	下富サロン	下富公会堂	岡本・水間	21名
11	2/14(木)13:00~14:00	ほほえみの会	袋井北コミュニティーセンター	岡本・水間	33名
12	2/15(金)10:00~11:15	出張保健センター参加者	浅羽北コミュニティーセンター	竹原・水間	8名
13	3/21(金)19:00~20:15	ひなた・宝寿職員	ひなた	工藤・水間	13名
14	3/22(金)13:30~14:45	出張保健センター参加者	浅羽東コミュニティーセンター	岡本・山崎	8名
15	3/29(金)18:15~19:15	はまかぜデイ・松葉の家職員	はまかぜデイ	阿部・水間	8名
				下半期合計	248名
				年間合計	344名

平成30年度オレンジカフェ一歩

上半期

開催日・回数	参加者(名)	協力スタッフ(名)	包括職員(名)	合計(名)
4. 3(火)	2	3	1	6
4. 10(火)	2	2	1	5
4. 17(火)	3	3	1	7
4. 24(火)	2	2	1	5
4月 4回	9	10	4	23
5. 1(火)	2	3	1	6
5. 8(火)	3	3	1	7
5. 15(火)	2	3	1	6
5. 22(火)	1	3	1	5
5. 29(火)	3	2	1	6
5月 5回	11	14	5	30
6. 5(火)	2	3	2	7
6. 12(火)	10	3	2	15
6. 19(火)	2	2	1	5
6. 26(火)	3	3	1	7
6月 4回	10	11	6	34
7. 3(火)	4	3	1	8
7. 10(火)	2	3	1	6
7. 17(火)	2	3	1	6
7. 24(火)	2	3	1	6
7. 31(火)	3	2	1	6
7月 5回	13	14	5	32
8. 7(火)	2	3	1	6
8. 14(火)	3	2	1	6
8. 21(火)	1	3	2	6
8. 28(火)	2	3	1	6
8月 4回	8	11	5	24
9. 4(火)台風のためお休み				
9. 11(火)	2	3	1	6
9. 18(火)	3	2	1	6
9. 25(火)	2	2	1	5
9月 3回	7	7	3	17
上半期 25回	65	67	28	160

下半期

開催日・回数	参加者(名)	協力スタッフ(名)	包括職員(名)	合計(名)
10. 2(火)	4	3	2	9
10. 9(火)	3	2	1	6
10. 16(火)	2	2	1	5
10. 23(火)	2	2	1	5
10. 30(火)	3	2	1	6
10月 5回	14	11	6	31
11. 6(火)	3	3	1	7
11. 13(火)	3	2	1	6
11. 20(火)	3	2	1	6
11. 27(火)	6	2	1	9
11月 4回	14	9	4	28
12. 4(火)	7	3	1	11
12. 11(火)	8	2	1	11
12. 18(火)	2	3	1	6
12. 25(火)	1	2	1	4
12月 4回	18	10	4	32
1. 8(火)	2	3	2	7
1. 15(火)	2	3	1	6
1. 22(火)	2	2	1	6
1. 29(火)	2	2	1	5
1月 4回	9	10	5	24
2. 5(火)	2	2	1	5
2. 12(火)	2	2	1	5
2. 19(火)	4	3	1	8
2. 26(火)	3	3	1	7
2月 4回	11	10	4	25
3. 5(火)	5	3	1	9
3. 12(火)	4	3	1	8
3. 19(火)	2	3	1	6
3. 26(火)	3	3	1	7
3月 4回	14	12	4	30
下半期 25回	80	62	27	169
合計 50回	145	129	55	329



平成30年度オレンジカフェいっ福

上半期

開催日・回数	参加者(名)	協カスタッフ(名)	職員(名)	合計(名)
4. 12(木)	1	1	1	3
4. 26(木)	3	2	1	6
4月 2回	4	3	2	9
5. 10(木)	2	2	1	5
5. 24(木)	1	0	2	3
5月 2回	3	2	3	8
6. 14(木)	1	1	1	3
6. 28(木)	3	2	1	6
6月 2回	4	3	2	9
7. 12(木)	1	3	1	5
7. 26(木)	4	1	1	6
7月 2回	5	4	2	11
8. 9(木)	3	1	1	5
8. 23(木)	2	2	1	5
8月 2回	5	3	2	10
9. 6(木)	2	0	1	3
9. 13(木)	3	2	0	5
9. 20(木)	1	0	1	2
9. 27(木)	3	1	1	5
9月 4回	9	3	3	15
上半期 14回	30	18	14	62

下半期

開催日・回数	参加者(名)	協カスタッフ(名)	職員(名)	合計(名)
10. 4(木)	2	0	1	3
10. 11(木)	3	1	1	5
10. 18(木)	2	0	1	3
10. 25(木)	1	1	1	3
10月 4回	8	2	4	14
11. 1(木)	1	1	1	3
11. 8(木)	1	2	0	3
11. 15(木)	2	0	2	4
11. 22(木)	2	1	2	5
11. 29(木)	2	0	1	3
11月 5回	8	4	6	18
12. 6(木)	2	1	1	4
12. 13(木)	2	0	1	3
12. 20(木)	2	0	1	3
12月 3回	6	1	3	10
1. 10(木)	2	1	0	3
1. 17(木)	1	0	1	2
1. 24(木)	1	1	1	3
1. 31(木)	1	1	1	3
1月 4回	5	3	3	11
2. 7(木)	1	0	2	3
2. 14(木)	2	2	1	5
2. 21(木)	1	1	1	3
2. 28(木)	3	2	1	6
2月 4回	7	5	5	17
3. 7(木)	0	0	1	1
3. 14(木)	0	1	1	2
3. 21(木) 祝日のためお休み				
3. 28(木)	1	1	1	3
3月 3回	1	2	3	6
下半期 23回	35	17	24	76
合計 37回	65	35	38	138

## ひなた 平成 30 年度 事業報告

### 総括

開設から 8 年を迎えた 30 年度だが、5 月に計画作成、9 月に管理者の交代と、体制の面でも変化の大きな 1 年となった。

運営面では登録利用者数の減少、平均介護度の低下などによる減収が続き、年間でマイナス 441 万円と大きな赤字額を計上してしまった。年度途中より職員定数の見直し、サービス量の調整など改善に取り組んだが、目標値には届かなかった。「利用者確保への営業活動」「サービス内容の見直しと質の向上」など 1 つずつ課題をクリアし、最低でも黒字の収支報告が出来るように努めたい。

一方 1 2 月には袋井市の現地指導を受け、幸いにも大きな指摘事項は無く安堵した所である。改善の助言をいただいた「火災・地震時の防災マニュアル」「介護計画書の整備」については早急に取り組んでいきたい。

事業所のサービス内容については「通い」「訪問」「泊り」を組み合わせ、幅広く柔軟なサービスを目標として来た。年度途中には若年性認知症の利用者様の受け入れや、事業所内での看取りを経験し、小規模の可能性や小規模らしさについても考える機会となった。生活スタイルも変化し、介護ニーズも多様化する昨今において、小規模の特性や意義についても職員全体で今一度考えていきたい。

- 利用者
- ・開設後の延べ実利用者数は 1 6 1 名（30 年度新規 20 名）となった。
  - ・利用者様の平均介護度（年間） 1. 9 2（3 月） 1. 9 7  
（昨年年間） 1. 9 6（月次最高） 3. 2 0
  - ・登録定員に対する稼働率は 7 8. 5 %（昨年は 8 5. 4 %）であった。
  - ・短期利用は無かった。
  - ・若年性認知症の方の受け入れ、ひなた事業所内での看取りも経験した。

- 財務
- ・月の売り上げ目標を 6 0 5 万円としたが 5 2 0 万円/月の結果だった。
  - ・9 月より職員定数の見直しにより、目標を 5 5 0 万円とし並行して利用者確保への営業活動、利用者様のサービス量の調整などにも取り組んだが、年間として 4 4 1 万円の赤字であった。

- 職員
- ・5 月計画作成、9 月管理者が交代した。
  - ・9 月より職員定数を 2 名少なくしたが、その後にパート職員も 1 名退職する事となり、人手不足に悩まされた。募集をかけても補充が進まない傾向がある。
  - ・認知症サポーター養成講座をひなたで開催した。研修参加の機会を増やしたい。

- 事業所
- ・事業所の自己評価から運営推進会議を利用した第三者評価に結び付けた。
  - ・備品等補修を要する物が目立って来た。

- 地域
- ・運営推進会議を年 6 回開催した。
  - ・地区の防災訓練に参加し自治会や民生委員の方の協力も得られた。
  - ・利用者の散歩やでんでん体操への参加など、地域を意識した活動を実践した。

## ひなた 平成30年度 事業報告

### 1 事業所

事業所名 ひなた  
 サービス種類 小規模多機能型居宅介護  
 ( 袋井市指定 第2297300036号 )  
 事業所住所 袋井市浅羽84-7  
 利用登録定員 29名 ( 通い18名/日 宿泊 9名/日 )  
 介護理念 「ともに笑って ともに歩んで」

### 2 利用者の状況

#### (1) 登録利用者

年・月	利用登録人員	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	平均介護度	延登録実員
平成30年4月末	-1 22	男 3		1		1	1		1.56	141
		女 19	1	2	9	4	3			
5月末	+3 -2 23	男 3		1		1	1		1.63	142
		女 20	1	2	9	4	4			
6月末	+1 -2 22	男 1					1		1.58	143
		女 21	2	2	9	4	4			
7月末	+1 23	男 2		1			1		1.66	144
		女 21	3	2	6	6	3	1		
8月末	+2 -1 24	男 2		1			1		1.96	145
		女 22	3	2	3	8	4	1		
9月末	-2 22	男 2		1			1		1.91	145
		女 20	3	2	2	8	4			
10月末	+3 -5 20	男 4		1	1		1	1	2.01	148
		女 16	3	2	1	6	2	1		
11月末	+2 -3 19	男 2					1	1	2.30	150
		女 17	2	2	2	6	1	3		
12月末	+3 -1 21	男 3			1		1	1	2.32	153
		女 18	2	2	1	8	1	2		
平成31年1月末	+3 -2 22	男 4			1	1	1	1	2.22	156
		女 18	2	2	2	6	3	2		
2月末	+3 -1 24	男 5			2	1	1	1	1.92	159
		女 19	3	2	3	6	3	2		
3月末	+2 -1 25	男 5			2	1	1	1	1.97	161
		女 20	3	2	4	5	3	3		

#### (2) 利用者平均年齢

H31.3.31

男	69歳~84歳	77.8	84.4
女	75~100歳	86.0	

## (3)利用者の住所地

H31.3.31

諸井	浅羽	浅名	豊住	浅羽一色	富里	浅岡	中	西ヶ崎
4/16	1/17	2/9	1/4	0/2	0/6	2/7	0/2	0/2
長溝	梅山	松原	太郎助	東同笠	大野	湊	岡崎	山崎
0/2	3/13	2/11	1/2	1/5	0/7	2/10	0/6	2/10
新屋	川井	高尾	横井	田町	下山梨	神長	広岡	栄町
0/1	0/1	0/3	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1
清水町	久能	小川町	睦町	松袋井	青木町	新池	国本	袋井
0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	1/1	0/1	0/1	0/1
豊沢	木原							
2/2	1/1							

## (4)利用者の利用開始時世帯状況

H31.3.31

	一人暮らし	老老世帯	同居				
			子	子の子	兄弟姉妹	他親戚	他人等
全利用者	37	17	100	1	1	2	0
現利用者	8	4	13	0	0	0	0

## (5)利用解除の直接理由

H31.3.31

	病院入院	療養型入院	特養入所	老健入所	GH入所	その他の施設入所	他在宅サービス	サービス利用なし
本年度	3	0	2	3	6	0	1	0
全 計	78	3	36	7	22	1	9	6

	死亡	転居
本年度	5	1
全 計	13	1

### 3 サービスの提供状況

年・月	対象 日数	サービス回数		1日平均数		利用者1人あたりのサービス提供数		
			日中人数	日中人数	夜間人数	月	日	週
平成30年 4月	680	通	258	393	13.10	34.26	1.16	8.11
		通泊	135					
		泊	0					
		訪問	260					
5月	734	通	290	449	14.48	34.60	1.18	8.25
		通泊	159					
		泊	0					
		訪問	257					
6月	658	通	247	417	13.90	33.96	1.24	8.67
		通泊	170					
		泊	1					
		訪問	227					
7月	713	通	246	445	14.35	32.87	1.22	8.55
		通泊	199					
		泊	0					
		訪問	227					
8月	737	通	263	468	15.10	35.72	1.21	8.48
		通泊	205					
		泊	1					
		訪問	219					
9月	687	通	241	417	13.90	33.33	1.16	8.15
		通泊	176					
		泊	1					
		訪問	206					
10月	709	通	272	426	13.74	31.92	1.13	7.88
		通泊	154					
		泊	1					
		訪問	217					
11月	593	通	232	357	11.90	31.09	1.15	8.07
		通泊	125					
		泊	0					
		訪問	202					
12月	660	通	253	404	13.03	33.00	1.15	8.05
		通泊	151					
		泊	0					
		訪問	204					
平成31年 1月	718	通	248	395	12.74	31.08	1.04	7.28
		通泊	147					
		泊	1					
		訪問	203					
2月	670	通	234	398	14.21	30.96	1.16	8.12
		通泊	164					
		泊	9					
		訪問	203					
3月	754	通	264	398	12.84	33.00	1.14	7.98
		通泊	134					
		泊	9					
		訪問	317					

#### 4 職員の配置状況

職種	基準等	専従	兼務
管理者	・常勤専従、支障なければ兼務可 ・経験、研修修了		(常勤) 1
計画担当	・専従、支障なければ兼務可 ・研修修了	1	(常勤)
介護従事者	・常勤換算法で通いの利用者3人に対し 1人以上、訪問要員常勤換算法で2人以上 ・夜間2人以上、うち1人は宿直勤務可 ・1人以上は常勤 ・1人以上が看護、准看護師	(常勤) 5 (非常勤) 7	(常勤) 1 (非常勤)

\*介護福祉士の数 7名 (別紙:介護福祉士の割合50%以上)

本年度の異動					
採用・法人内異動			退職・法人内異動		
	5/11～	法人内異動		～5/26	退職
	9/11～	管理者→非常勤		～9/10	法人内異動
		介護職員		～10/31	退職
	9/11～	介護職員→		～11/10	退職
		管理者		～3/31	法人内異動(派遣)
	2/1～	採用(派遣)			

#### 5 サービスの内容(利用者の介護)

通い	利用者の身体介護(入浴、食事、おやつ、排泄、口腔清拭、静養、整容など) 余暇指導(散歩、ドライブ、ゲーム、体操、歌唱、手芸、ドリルなど) 受診介助 バイタル測定 希望時間での送迎 季節行事 個別リハビリ 行動見守り
訪問	利用者宅での室内・トイレ清掃、服薬等の確認、食事づくり、買い物、バイタル測定 受診の介助 通い準備 排泄等の介助 洗濯物整理等 着替え・整容介助 薬のセット 自宅周辺の散歩
泊まり	夜間の身体介護 行動の見守り

## 6 行事および地域との関係

### (1) 行事および地域交流

月	日	ひなた行事	日	地域との交流・ふれあい
4	2	富里チューリップ畑見学	21	宝寿推進会議
	9	ここみ理容		
	10	〃		
	18	利用者家族手品披露		
	23	諸井里山に外出		
5	10	磐田農高バラ園外出	7	袋井市市民生活部来所
	10	ここみ理容	23	よりみち職員来所
	24	磐田農高バラ園外出	28	〃
	25	〃	30	〃
	28	〃	28	イズモ終活会
	25	職員会議		
6	11	ここみ理容	1	袋井市花工場(花苗)
	12	〃	12	ふかみの家来所
	22	ハモリーナ慰問	16	宝寿推進会議
	29	カラオケ慰問		
7	4	七夕飾り	24	袋井市介護保険研究会
	11	ここみ理容	29	大須賀中学生打ち合わせ
	28	台風12号早めの帰宅 ・事業所自己評価実施		
8	1	誕生会	18	宝寿推進会議
	3	職員会議		
	6	買い物外出		
	9	ここみ理容		
	10	〃		
	21	避難訓練		
	24	ここみ理容 買い物外出		
31	カラオケ慰問			
9	2	地域防災訓練	2	地域防災訓練参加
	4	台風21号 通所一部中止	5	大須賀中学生職場体験
	5	大須賀中学生来所	6	〃
	6	〃	7	〃
	7	〃		袋井市介護相談員来所
		袋井市介護相談員来所		
10	1	台風24号停電	13	馬場地区祭典 手古舞
	5	ハモリーナ慰問	20	宝寿推進会議
	9	ここみ理容	22	TAPアカデミー(実習生)打合せ
	13	祭典見学	23	支援ボランティア(ギター慰問)
	23	ギター慰問		
	26	カラオケ慰問		
11	4	防災訓練(洪水対応)	27	支援ボランティア(読み聞かせ)
	9	ここみ理容		
	27	ゆずり葉慰問(読み聞かせ) 天皇陛下浅羽行幸		
	30	ここみ理容		

12	2 地区防災訓練 6 実習生受け入れ ～14日 7 カラオケ慰問 12 ギター慰問 17 ここみ理容 19 手品慰問 20 ここみ理容 21 福祉実地指導 クリスマス会	2 地区防災訓練 15 宝寿運営推進会議 18 地域福祉を考える会
1	5 初詣 17 紙芝居ボランティア 22 ギター弾き語り慰問 24 法人職員 おもてなし研修 30 カラオケ慰問	15 地域支え合いネットワーク連絡会
2	3 初詣ドライブ 節分レク 5 誕生会 ここみ理容 25 ギター弾き語り慰問 M・Y様 100歳のお祝い	7 キャラバンメイト研修 16 宝寿運営推進会議
3	1 ハモリーナ慰問 4 カラオケボランティア 8 ここみ理容 9 ここみ理容 22 ここみ理容 25 ゆずり葉慰問 27 ギター弾き語り慰問	7 認知症にやさしい地域を創る会 9 生活支援推進フォーラム 21 認知症サポーター養成講座

## (2) ボランティア、面会等の受け入れ交流

利用者ご家族の面会、利用者知人の面会、慰問活動の受け入れ(ご家族、慰問団体、個人)  
袋井市介護支援ボランティア、芝刈りボランティア、花苗植え替えボランティア

## (3) 運営推進会議の開催

回	通算	開催日	参加人数	内容
1	43	平成30年5月19日	9名	ひなたの状況報告・意見交換
2	44	平成30年7月21日	11名	ひなたの状況報告・意見交換
3	45	平成30年9月22日	9名	ひなたの状況報告・意見交換
4	46	平成30年11月17日	10名	ひなたの状況報告・意見交換
5	47	平成31年1月19日	5名	ひなたの状況報告・意見交換
6	48	平成31年3月16日	7名	ひなたの状況報告・意見交換

\*グループホーム宝寿さんの推進会議にも出席。

## 7 防災

月1度の防災点検、防災意識を高めるための防災訓練は年2回実施。

訓練のほかに設備・備品を整える必要が大きい。

\*防災設備点検:業者による防災設備の点検

\*防災点検:事業所での自主点検(月1回)

\*防災訓練:事業所での防災訓練・避難訓練(年2回)

平成30年8月22日 9月2日 11月4日 12月2日

今年度4回実施



## 8 事例・事故報告・苦情対応

事例報告書 55件:

転倒7 不履行1 内服不十分13 私物・持ち物4 ずり落ち2 業務不注意  
業務確認・点検不足2 運転事故4 介護中外傷発生5 個人情報2  
利用者の認知症行動1 エスケープ3 利用者間トラブル 破損・故障1 備品紛失  
食形態間違え2 送迎忘れ・間違え3 個人備品紛失・破損5

苦情対応 0件:

事故報告 2件:

ヒヤリ・ハット 92件:

ニコリ・ホット 68件:

## 9 身体拘束廃止

静岡県に「身体拘束ゼロ宣言」を届け出ている(平成24年6月)、その後「再宣言」の指導があり、平成28年8月に再宣言している。

年度中では「保護服(予防衣の着用)」の使用例が1件あり、記録を取りながら対応していた。9/19対象の利用者様がサービス終了となり、現在は拘束の事例は無し。

## 10 事業所内の清潔保持

毎日の清掃、消毒を心掛けて事業所内、対象物の取り扱いに清潔保持に努めている。

利用者において感染症の発生はなかった。

職員の検便(4回/年)、浴槽水の水質検査を(1回/年)を行なっている。

## 11 自己評価・外部評価

事業所の自己評価に全職員で取り組み、運営推進会議で報告・意見をいただき公表に結びつける。

利用者のご家族から「利用後のアンケート」に答えてもらっている。

## 12 事業所整備

横引き網戸交換工事

浄化槽ポンプ交換

## 13 内部研修・研修の機会

内部研修: 接遇マナー研修 おもてなし研修 認知症サポーター養成講座

外部研修: 認知症実践者研修 指導者の為の接遇マナー研修  
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修  
静岡県小多機連絡協議会(西部支部)研修

## 14 介護保険・報酬

平成27年4月の改定に伴った算定を行なっている。

- ・サービス提供体制加算 I イ
- ・総合ケアマネジメント加算
- ・訪問体制強化加算
- ・認知症加算、初期加算
- ・処遇改善加算 I (所定単位に7.6%を乗じた単位数)
- ・地区別単価(1単位10.17円) を算定している。

保険給付外のサービスについての単価は変動なし。

ひなた 平成30年度介護保険利用料等集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支①	3,403	3,403	5,643	10,209	10,209	10,209	10,209	8,374	6,427	5,307	10,209	10,209	
②	20,631	20,631	15,110	20,631	20,631	20,631	20,631	15,110	13,754	13,754	13,754	13,754	
要介I	99,660	100,338	92,880	69,378	36,384	23,352	24,030	21,318	17,778	33,522	41,808	59,736	
2	75,835	75,835	61,666	80,326	115,151	121,336	103,477	98,986	121,336	112,459	106,169	91,002	
3	88,248	110,028	110,310	88,248	107,650	110,310	105,390	52,110	44,124	88,248	88,248	78,528	
4	0	0	0	24,350	24,350	15,219	48,700	75,934	91,153	73,050	73,050	97,400	
5	0	0	0	0	22,075	26,849	26,849	26,849	53,698	26,849	19,426	0	
初期	300	1,680	720	1,200	1,290	510	2,700	1,080	3,030	2,520	2,370	1,860	
認知I	3,200	4,000	3,200	3,200	5,600	4,800	5,600	6,400	6,400	6,400	7,200	7,200	
認知II	1,000	1,000	1,000	1,500	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	1,500	1,500	
訪問	19,000	21,000	19,000	17,000	19,000	18,000	19,000	17,000	18,000	20,000	20,000	21,000	
総合ケア	23,000	25,000	24,000	23,000	25,000	24,000	25,000	22,000	22,000	24,000	25,000	26,000	
サニイ	14,720	16,000	15,360	14,720	16,000	15,360	16,000	14,080	14,080	15,360	16,000	16,540	
改善I	35,599	38,650	35,588	36,085	41,347	40,043	41,777	36,847	42,204	43,194	43,322	43,333	
短期入所	0	0	0	0	(192)					0	0	0	
地域区分	(×10.17)												
小計(1)	3,911,323	4,246,617	3,910,114	3,964,727	4,542,870	4,399,719	4,590,345	398,088	455,984	466,663	468,056	468,162	31,822,668
日用	12,700	14,650	12,350	12,700	13,800	11,950	13,000	10,850	11,350	11,500	11,600	11,200	
朝	40,200	47,700	51,000	60,000	61,800	53,100	47,700	34,200	45,900	42,900	51,900	42,900	
昼	235,200	267,600	249,000	265,800	280,800	247,800	246,000	212,400	241,200	235,200	238,200	237,000	
おやつ	18,350	20,950	20,150	21,200	22,600	19,900	19,900	17,150	19,750	19,150	19,350	18,950	
夕	109,500	127,500	131,000	142,500	156,500	134,000	121,000	101,000	116,500	110,500	119,000	110,000	
宿泊	310,500	365,700	393,300	457,700	473,800	407,100	356,500	264,500	347,300	342,700	397,900	328,900	
交通	1,600	0	200	400	800	400		400	400	0	400	0	
他実費	0	0	0	0	2,156								
小計(2)	728,050	844,100	857,000	960,300	1,012,256	874,250	804,100	640,500	782,400	761,950	838,350	748,950	9,852,206
合計(1)(2)	4,639,373	5,090,717	4,767,114	4,925,027	5,555,126	5,273,969	5,394,445	4,689,041	5,419,743	5,507,898	5,598,466	5,510,412	62,371,331
お祝い利用等	0	0	0	1,200	0								1,200
法人減免額(計)	0	0	0	0	0								0
含む(公費負担分)	0	0	0	0	0								0

介護保険給付(単位)

(円)

保険給付外(円)

# 平成30年度 ルンビニ保育園 実績報告書

1. 所在地 静岡県袋井市諸井1056番地の2

2. 各月初日現在年齢別措置児童数 (定員 90名)

年齢 / 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0 歳 児	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	95
1 歳 児	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	15	15	190
2 歳 児	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
3 歳 児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
4 歳 児	20	20	20	20	20	20	20	19	19	18	18	18	232
5 歳 児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
合 計	99	100	100	100	100	100	100	99	99	98	97	97	1,189

各月初日平均年齢別措置児童数 99人 対定員充足率 110%

3. 保育内容

保育目標「感謝する心を養う」の具現のため、年間を4期に分けて年齢別に年間の保育計画を園長と担任保育士が協議して定め、月間計画、週案は年間保育計画に基づいて各担任保育士が定め、計画に従って日々の保育を実践したが特に次のことに重点を置いた。

\* 自然観察・・・自然に対するやさしい心を養い、成長の過程を理解させる為に、朝顔の種まき、夏野菜の栽培、チューリップの球根植えをし、一人一鉢育てた。

花の咲くまで観察したり、色水あそびをしたりして楽しむ事ができた。プランターでの野菜の栽培も季節ごとに行なった。又、園外散歩でも道端の草花やそこに住む虫を見つけ、季節の移り変わりを感じられるように指導をしてきた。

\* お年寄りとの交流・・・特別養護老人ホーム「紫雲の園」に、毎月数名ずつ交替で誕生会に慰問をした。3才児～5才児が参加できた。

12月のクリスマス会には5歳児が保育園で行われたお遊戯を6曲披露した。

3月の誕生会には4月から小学校に行く20名の園児が《おわかれのことば》をプレゼント。お年寄りからは子供達に筆入れのプレゼントを戴く。

子供達の心の温かさやさしさを育む絶好の体験となった。運動会やもちつき会では地域のお年寄りや保護者のおじいちゃん、おばあちゃんとも交流できた。

浅羽北コミュニティーセンターの豆まき会に参加し、お年寄りと昔ながらの遊びを教えてもらった。その後豆まき会を楽しんだ。

\* 鼓隊活動・・・幼児期において正しいリズム感を養う為、4、5歳児で鼓隊を編成して日常の保育活動に取り入れ協力、連帯の心を養うようにした。10月の運動会に成長を感じる子どもたちの姿を見る事ができた。

\* 体育指導・・・幼児期におけるバランスのとれた体育の向上と敏捷性を養うため体育指導を実施した。年間計画のもとに、マット、跳び箱、鉄棒、水泳、なわとび、サッカー、ドッチボール等に挑戦。夏は磐田カルチャープールに、年長・年中が出かけた。

\* 茶道指導・・・日本古来の伝統を知り、又 静の中に美と集中力を高める為、茶道指導を実施した。

( \* 英語で遊ぼう・・・月、1回英会話で遊ぶ時間を作った。簡単なあいさつや歌遊び、色や物の名前の絵カードを使ってゲーム遊びを通して英語に親しんだ。

\* 園外散歩・・・車社会の現代にあって、歩く力を付けること、町内を知ること、交通ルールを身に付ける事を目的として、各年齢に応じた距離で山登り、公園、神社巡りを計画し、実行した。今年も里山公園に度々行き、園児達の定着した遊び場として利用させて頂いた。

\* 食育・・・一年間を通して「4つのおさら」のランチオンマットを使用して身体への働きを知るきっかけを作る。食前には「食前のことば」を唱和し、「感謝のこころ」を育ていった。

月曜の朝礼時に「心育て」と共に「食育」関連の紙芝居を取り入れて指導した。

( また、5歳児はとうもろこしやゆで卵の皮むき体験や、野菜を使ったクッキングを楽しんだ。

#### (1) 保育時間

通常保育	8時30分～16時30分
延長保育	7時00分～19時00分
土曜保育	7時30分～17時30分

上記を保育時間としたが、保護者の勤務の都合等から更に長時間の保育を要する者も有り、その場合は、遅番保育士が対応した。

(2) 行 事

児童にとってより楽しい園生活とし、又保護者の参加を求めることにより保育の内容を理解してもらう場とするため、計画に基づいて次の行事を実施した。

4 月	*入園式・進級式 釈尊花まつり ・春期健康診断
5 月	・子どもの日の祝い *春の遠足、保護者の会総会 ・検尿検査 ・朝顔の種まき、野菜の苗植え ・不審者対応避難訓練
6 月	・磐田カルチャープール（ニコニコ水泳教室） ・水遊び ・歯科検診 ・交通安全教室 ・花火教室 *保育・給食参加
7 月	・七夕まつり、スイカ割り、流しそうめん *夏まつり
8 月	・お泊り保育 *総合防災訓練
9 月	・敬老の日のお祝い（年長） ・おつきみ会
10月	*運動会 ・秋期健康診断 ・茶ピアどんぐり拾い *秋の遠足 ・不審者対応避難訓練 ・チューリップの球根植え *保育・給食参加
11月	・七・五・三の祝い
12月	*おゆうぎ会 ・釈尊成道会 ・おもちつき ・クリスマス会
1 月	・新年おしるこ会 *雪見遠足 *作品展 ・観劇
2 月	・豆まき会 ・涅槃会 ・入園説明会 ・テーブルマナー食事会（年長） ・S L遠足（年
3 月	・ひなまつり会 ・お別れ会 ・修了式 *保育証書授与式

◎ \*印 = 親子参加行事

◎ 毎月・・・避難訓練、身体測定、紫雲の園誕生会慰問（5歳児から）

月2回・・・体育指導（5、4、3、歳児）

月1回・・・英語指導（5、4歳児）茶道指導（5、4歳児 11月より）

(3) 日 課

日課は年間を四期に分け年齢別に発達段階に応じて園長と保育士が協議して定めたが、次のものを基本とした。

7:00	登園	10:30	課題保育	14:00	
7:30		11:00	給食準備	14:30	
8:00	自由遊び	11:30	給食	15:00	午睡片付け おやつ
8:30		12:00		15:30	帰りの会
9:00	朝の体操 戸外活動	12:30	給食片付け 午睡準備	16:00	自由遊び
9:30	朝の会	13:00	午睡	16:30	降園
10:00	3才未満児 おやつ	13:30			
				19:00	

#### (4) 給 食

育ち盛りの幼児にとって必要な栄養量を摂取させることは大切な事であるから、献立の作成にあたってはその点に十分留意しながら栄養のバランスを考慮し、朝・夕との関連もあるので献立表の家庭への配布や必要に応じて栄養指導を実施した。又、食物アレルギーの体質の園児に対しては、医師の診断書を提出してもらい、除去食、代替食に努めた。

楽しく食事ができるように味付け、彩り等を工夫し、正しく食事する事は生活習慣の重要な部分を占め、園の目標である「感謝の心」を育てるよい機会であるから、食事をいただけることに感謝しながら正しく食事する態度を身につけさせるよう努めた。

保育園給食で人気のあった献立レシピを玄関に常備、自由に持ち帰るようにし、活用されている。又、食事年間指導計画作って、夏野菜（トマト、ピーマン、きゅうり、なす 等）の栽培、収穫をして給食室やクラスで調理して食べた。

調理員は給食研修会、県保育士会主催の食育研修会に参加し研修した。

\* 年4回、各1週間づつ、歳児別嗜好調査を実施。幼児達の嗜好を園全体の職員で把握できた。

#### 《 一日あたり平均栄養価摂取量 》 平成30年度

	3 歳 未 満 児		3 歳 以 上 児	
	熱 量	蛋 白	熱 量	蛋 白
基 準	4 6 3 kcal	1 7 . 4 g	5 7 2 kcal	2 1 . 5 g
摂 取 量	5 0 2 kcal	1 9 . 2 g	5 7 9 kcal	2 1 . 2 g

#### 《 一日あたり平均給食費 》 平成30年度

3歳未満児	232円	3歳以上児	238円
-------	------	-------	------

#### (5) 健 康 管 理

袋井市諸井所在の岩本医師を嘱託医とし、定められた入所時健康診断 前期・後期健康診断を実施し、又、まきの歯科クリニックによる歯科検診を年1回行った。その他、例年のどおり尿検査を実施した。又、身長、体重の測定は毎月実施し、成長の記録とすると共に指導上の資料とした。

乳歯から永久歯に変わる3歳児から6歳児のフッ素洗口を平成16年2月より週5回実施。一年間、虫歯の痛みを訴える子は少なくなった。

* 前期健康診断	4月13日	* 後期健康診断	10月11日
* 尿検査	5月23日	異常者	なし
* 歯科検診	6月 7日		

(6) 非常災害対策

* 防火指導(消防署署員)	6月12日	* 普通救命講習会	
* 交通安全指導(指導員)	6月19日		・5月19日、9月15日、12月15日

災害の発生を防止し、災害発生時の被害ゼロを目指し毎月一回火災・地震等想定して防災訓練実施し、特に8月31日には総合防災訓練を実施し、保護者の参加協力を依頼した。又、園内事故を防止する為に毎朝職員が遊具の点検を行い、遊具の特に注意する箇所に負荷をかけたり、電気及びガス等の危険物設備は毎月一回安全点検表により点検を行う。他、消防設備については業者に委託して点検を実施した。

予想される東海沖地震に対応して園内のすべての家具等の転倒防止対策をしている。

非常時、備蓄食品の在庫ノートと3日間分の食事の献立の作成。

(7) 保育担当者

各年齢別にクラスを編成し、それぞれに担任保育士を定めて保育を行なう。

\* 3月末保育園児数と保育士

歳 児 別	ク ラ ス	園 児 数	保 育 士 数
0 歳 児	ひよこ組	8 名	3 名
1 歳 児	りす組	15名	3 名
2 歳 児	うさぎ組	17名	3 名
3 歳 児	きりん組	19名	2 名
4 歳 児	ぼんだ組	18名	2 名
5 歳 児	ぞう組	20名	2 名
給食室	調理師		2 名
	栄養士		1 名
以上児、未満児クラス	副主任		2 名
事務室	園長・主任		2 名
計		97名	22名

4. 中学生の職業体験、高校生のインターンシップ、単位実習及び自主実習で 13名の受け入れをした。

* 6/4	~ 6/8	給食実習・東海大学短期大学部2年	1名
* 8/20	~ 8/31	保育実習・常葉大学3年	1名
* 9/3	~ 9/15	保育実習・浜松学院短期大学1年	1名
* 10/16	~ 10/18	職業体験・浅羽中学校2年	3名
* 2/4	~ 2/18	保育実習・常葉大学短期大学部1年	1名
* 2/4	~ 2/18	保育実・聖隷クリストファー大学2年	1名
* 2/5	~ 2/7	インターンシップ・横須賀高校2年	2名
* 2/12	~ 2/25	保育実・聖隷クリストファー大学2年	1名
* 2/12	~ 2/25	保育実・浜松学院大学短期大学部1年	1名
* 2/18	~ 3/2	保育実・聖隷クリストファー大学2年	1名

13名

5. その他

(1) 職員研修

県社協、県保育士会、県保連、保安協、が主催した研修会には積極的に参加し研修会参加者は参加報告書を提出すると共に、職員会議の場で伝達研修を行なった。

職員1名がいわた保育士会「保護者支援研究部会」に参加し、保護者と子どものかかわりを勉強した。

市主催の「子どもの支援研修会」「子どもの健康と食を考える会」の研修に年間通して参加した。また自らスキルを高めるため「リトミック指導者養成」「マーチング研修」「食物アレルギー研修」などの研修、講習などに参加した。

(2) 職員会議

保育計画、行事の検討と連絡調整、問題事項の検討を行う他、園内研修の場として事例研究、園外研修の伝達研修を行なった。

(3) 保護者との連携及び連絡

乳児の健全な育成のためには、家族との連携は欠くことが出来ない。保護者との連絡を密にし、日常の連絡には担任保育士と家庭との間に連絡ノートを作って園での子どもの様子や問題点を連絡し、家庭での様子や園に対する要望を聞くようにつとめた。



大きな行事はできるだけ土曜日、日曜日に計画して、参加協力してもらい、保育内容を理解してもらうよう努めた。

園の様子や、行事での子どもの姿を保護者に知らせるため、写真入りのおたよりを作成したり、こどものエピソードや楽しい会話の中でのつぶやきを書きとめおたよりにして配布した。

#### (4) 実習生の受け入れ

実習生の受け入れを行なった。年間8名の実習生の受け入れを行なった。

卒業後に保育士として役立つ人材となるよう指導。

## 6. 感染症の動向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
水痘													
伝染性膿痂疹 (とびひ)													
手足口病			9										9
突発性発疹													
伝染性軟属腫 (水いぼ)													
伝染性紅斑 (りんご病)										2	1		3
胃腸炎			1					2					3
感染性胃腸炎													
ウイルス性胃腸炎											1		1
アデノウイルス 感染症		3							1				4
ロタウイルス 感染症													
マイコプラズマ 肺炎													
RSウイルス						1	1	1		2			5
ヘルパンギーナ			21	1									22
咽頭結膜熱 (プール熱)													
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)													
溶連菌感染症			6	2				2	2	2		1	15
インフルエンザ (A)		1								4			5
インフルエンザ (B)											1		1
合計	0	4	37	3	0	1	1	5	3	10	3	1	68

## 7. 【ヒヤリ・ハット】報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
子どもの 危険行為	8	2	46		3				1			5	65
環境不備													
保育者の対応	1												1
その他			4			1							5
不審者													
合計	9	2	50	0	3	1	0	0	1	0	0	5	71

○ 主な内容 (保育者の対応、その他)

- ・はずした画びょうをテラスに置き忘れた。
- ・給食の盛りつけの時、お椀の中に髪の毛を見つけた。
- ・給食の盛りつけの時、手の甲から出血していることに気づいた。
- ・雑巾の裏にゴキブリを発見した。
- ・洗浄機の横のシンクにゴキブリを発見した。
- ・机についていた絵の具を子どもが手に取り口に入れようとした。

8. 【事故報告】 (75件 内1件は通院する。) \* 他 かみつき28件

○ 主な内容

- 1 4歳 水筒かけが倒れ、子どもの足の上に落ちた。
- 2 0歳 テラスで遊んでいた際に転倒し窓のさんに、おでこをぶつけた。。
- 3 3歳 トイレの扉を触っている時に、友だちにドアを閉められ指をはさむ。
- 4 4歳 プールでの自由あそびの際、勢いよく潜ろうとしてぶつかる。唇をうち腫れる。
- 5 4歳 木の柵の棘がささる。
- 6 1歳 つまずいて転んだ所にレゴブロックがあり、ブロックに角に目のふちをぶつけた。
- 7 5歳 園庭で友だちと接触した際、木の茂みに倒れ込み木の枝で右手に切り傷ができた。
- 8 1歳 散歩車にあごをぶつけ、舌を噛み出血した。
- 8 3歳 太鼓橋で足を滑らせ股を打った。
- 9 5歳 鉄棒から手を滑らせ転倒。額をすりむく。
- 10 5歳 木登りをしていてすべり落ち、顔をすりむく。
- 11 5歳 友だちとケンカになり、押された際バランスを崩し倒れ、頭を打ちたんこぶができた。
- 12 5歳 鬼ごっこをしている時に、うんてい近くで転び、太ももを打ち青あざができる。
- 13 0歳 友だちに押され後ろに転倒。後頭部をぶつけ切れ、出血する。
- 14 2歳 友だちに右手を引っ張られ、その後しばらく「痛い」と泣き続け、手を動かすのを嫌がるので受診した。レントゲンを撮ったが折れたり外れてはいなかった (岩本外科)
- 15 1歳 ブロックを取られたことに腹を立て、持っていたブロックで友だちの鼻をたたいた。
- 16 4歳 滑り台の上で立ち上がろうとして転倒。頭を打ちすり傷ができる。
- 17 5歳 グラウンドでドッチボールをしていた時、転んで膝をつき石にぶつけ出血。
- 18 1歳 保育室を走り滑って転び、ドアにおでこをぶつける。
- 19 3歳 転倒した時に手がつけず、鼻の下をすりむく。
- 20 2歳 登り棒から降りるときに足を滑らせベンチのパイプで足を打つ。打撲で赤くなる。
- 21 3歳 外階段でジャンプをし、降りようとして背中をぶつけ、すり傷ができた。
- 22 4歳 友だちが持っていた木の枝が顔に当たり目の下が切れた。
- 23 3歳 部屋の中を走っていて布団につまづき転倒。おでこをぶつける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園内処置	6	5	5	3	8	4	7	14	7	8	4	3	74
岩本外科										1			1
眼科													
中東連総合医療センター													
合計	6	5	5	3	8	4	7	14	7	9	4	3	75

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
件数	9	14	9	19	12	12	75

かみつぎ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳		4	1	2	1	2	1	5		1			17
2歳													0
3歳	2	3					1						6
4歳	2						1						3
5歳	1	1											2
合計	5	8	1	2	1	2	3	5	0	1	0	0	28

## 9. 【研修】

### \*県保育士会

#### キャリアアップ研修

日付	研修名	内容	参加者
6・15	乳児保育	乳児保育の意義、環境	副主任保育士
9・26	乳児保育	乳児への適切な関わり、保育内容	副主任保育士
9・27		指導計画、記録及び評価	副主任保育士
6・25	保健衛生・安全対策	保育所における感染症対策ガイドライン	一般保育士
9・13	保健衛生・安全対策	保健計画の製作と活用、事故防止及び健康安全管理	一般保育士
10・23	保健衛生・安全対策	事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン	一般保育士
8・30	幼児保育	幼児教育の意義、環境、保育内容	副主任、一般保育士
8・31		幼児教育の意義、環境、保育内容	副主任、一般保育士
9・21	幼児保育	指導計画、記録及び評価、小学校との連携	副主任、一般保育士
10・12	障害児保育	障害の理解、障害児保育の環境	一般保育士
10・18	障害児保育	発達の援助、関係機関連携、指導計画面案	一般保育士
10・19	障害児保育	発達の援助、関係機関連携、指導計画面案	一般保育士

5・24	県保育士会総会	あそびから学びが生まれる~指針改定を踏まえて~	一般保育士
7・10	リーダーセミナー(危機管理)	子どもの命と心を守るために	一般保育士
1・23	リーダーセミナー(保護者支援)	保護者支援	副主任保育士
11・9	主任保育士、主幹保育	児童虐待への対応と私たちの役割	主任保育士
11・10	教諭研修会	愛情の器モデルに基づく愛着修復プログラム	主任保育士
11・29	育児相談会	親への対応、話の聴き方、伝え方、引き出し方	一般保育士
2・9	食育研修会	食育と親子のコミュニケーション	栄養士、調理師

### \*県保育所連合会

9・7	男性職員交流研修会	基調講演 たにぞうコンサート	一般保育士
9・7	初任職員研修会	基調講演 たにぞうコンサート	一般保育士
	小児医療研修会		

### \*いわた保育士会

4・21	総会、研究部会発会式	事業、決算報告 マジックショー	一般保育士3名
6・23	第一回職員研修	アレンジフラワー、カプラ 他	一般保育士3名
9・8	第二回職員研修	こどもが落ち着く育て方	副主任1名、一般保育士3名
10・17	視察研修	笠原こども園視察 ワークショップ	主任保育士
2・23	研究部会報告会及び講演	報告会、講評、講演	一般保育士3名

年4回	理事会	研修会反省、県保育士会報告、計画予算審議 等	主任保育士
-----	-----	------------------------	-------

年12回	保護者支援部会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて	一般保育士
------	---------	------------------------	-------

### \*袋井市

6・22	こども支援研修会	衝動性のある子どもへの対応について	一般保育士
11・6	こども支援研修会	学習障害の子どもへの対応について	一般保育士
1・29	こども支援研修会	不登校の子どもへの対応について	一般保育士

7・12	子どもの健康と食を考える会	小児期からの生活習慣予防	調理師
2・7	子どもの健康と食を考える会	食を通じた子どもへの関わり方	調理師
6・12	認可保育所主任連絡会	保護者対応、個人別指導案について、病後の対応 他	主任保育士
1・17	認可保育所主任連絡会	未満児個別記録の形式、スプーンの持ち方の伝え方 他	主任保育士
4・9	就学指導担当者会	就学指導基本方針、専門調査の実施方法、提出書類 他	副主任保育士、一般保育士
5・30	浅羽中学校区 保幼小中連携教育研修会	中学校授業参観、分散会	副主任保育士
8・3		発達障害と知的障害	一般保育士
11・21		浅羽南小事業参観、全体会（あそび生活について）	副主任保育士
1・25		教科カリキュラムについて、次年度計画	園長

\*磐周圍長会

5・15	磐周圍長会 給食勉強会	平成30粘土事業について、講演会の実施について	栄養士
8・21		情報交換	栄養士
1・17		今年度のまとめ、来年度事業について	

\*普通救命講習会

5・19	普通救命講習会	AEDの使い方、心肺蘇生の手順 他	一般保育士
9・15			一般保育士
12・15			一般保育士

\*その他

4・28	幼児音体指導者1日講習会	マーチングの基礎動作	一般保育士2名
7・24、25	甲種防火管理新規講習	防火管理の意義及び制度等の講義、効果測定	副主任保育士
8・2	スクールカウンセラー講話	子どもの睡眠とストレス	主任保育士
8・5	発達保育支援実施政策学 センター公開シンポジウム	保育を国際動向から学ぶ、保育から社会を変える 保育実践と先端知・先端アプローチをつなぐ 他	主任保育士 副主任保育士
8・7	チャイルドサマーセミナー	気になる子どもの保育の具体的な進め方 他	一般保育士
8・24	子ども読書活動推進講演会	子どもの成長と読書	主任、副主任保育士
9・22	教育免許状更新講習	学びの基礎学力、主体的対話的で深い学びと学習環境 他	主任保育士
9・23	常葉大学保育科秋期ゼミナール	保育におけるリーダーシップ	主任、副主任保育士2
11・30	消防学校体験入校	煙体験、ロープ結束、応急手当、搬送法、消化器取り扱い	一般保育士
12・10	青年部会西部支部研修会	公開保育（浜松なごみこども園）	一般保育士2名
2・13～15	新規採用予定者研修会	受講者係、運営 他	一般保育士
2・18	給食関係者研修会	食中毒を防ぐために、停電時の給食提供について 他	調理師
3・2	保育講座	新しい保育のかたち	副主任保育士、一般保育士

# 平成30年度 ルンビニ第二保育園 実績報告書

## 三宝会法人理念 『大慈愛心』

私たちは親が子に抱くような慈しみ愛する心、大きな慈愛の心をもって皆様と向かい合います。

1. 所在地 静岡県袋井市浅羽1248番地

2. 各月初日現在年齢別措置児童数 (定員 90名)

年齢 / 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0歳児	4	10	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	132
1歳児	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	215
2歳児	18	19	19	19	19	19	19	20	20	20	20	20	232
3歳児	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	222
4歳児	21	21	21	21	21	21	21	22	22	22	22	22	257
5歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
合計	97	105	106	106	107	107	106	108	108	108	108	108	1274

各月初日平均年齢別措置児童数 106 人 対定員充足率 117.8%

## 3. 保育内容

「健やかな心と身体」を育てる為に、お釈迦様の教え【仏教】を基本理念として保育しています。

- \* 保育目標は、
  - (1) めぐみの心を持ち、命を尊重する子に導く。
  - (2) 善悪をみきわめ、絶えず正しい方に進む子に導く。
  - (3) 自分の立場を考え、他と強調できる子に導く。

を三本柱とし、「感謝」の心を育て、「ありがとう」が言える子に育てていく為、保育過程を園長、年間計画を園長、主任保育士、主任補佐が協議して定め、各クラスの保育リーダーが年間の保育計画を定め、月間計画、週案は年間保育計画に基づいて各担任保育士が定め、計画に従って日々の保育を実践しました。

- \* 自然観察・・・園の周辺は自然環境に恵まれ、草木や田んぼ、鳥や雲、風、など四季折々に変化していく様子を五感で感じる気付きを保育の中に取り入れています。季節によって変わる園庭の花壇の花や朝顔やちゅーりっぷを見て、お花に水をかけてあげたりする姿が、見られ、大切にしている気持ちが育っていききました。飼育しているアオムシ・クワガタ等や虫などの観察の際は命の大切さも伝えていきます。散歩時に見つけた草花や、小動物や昆虫に興味を持ち、観察したり図鑑で名前を調べたりしました。園内環境も春のクローバー遊びや初夏のサクランゴ、開園当初植樹したクヌギやしいの実が秋に実を付けるなど楽しみにしている子ども達です。

10月にグリーンバンクの「花育教室」に参加し年長児18名と「卒園式をおはなでかざろう」と寄せ植えを行いました。一人一鉢、お花を3種類を決め、植え、水かけ、肥料、枯れた花摘みなど毎日3月までお世話しました。寒い冬には枯れそうになりましたが春にはまた元気になり、卒園式に会場を子ども達のお花で飾ることが出来ました。

- \* 老人との交流・・・月に一回、年長児さんから順にディサービスのお誕生会に参加しています。歌やお遊戯を披露し、おじいちゃん、おばあちゃん達にプレゼントをしたり握手パワーをもらい子ども達の心をあたたかくしてくれました。12月にはお遊戯会の遊戯を年長さんが披露し、3月にはお別れの言葉を伝え、卒園のお祝いにプレゼントを頂きました。

10月に「おじいちゃん、おばあちゃんと遊ぼう会」を企画し、園児の祖父母(79名)が参加し、保育園での様子を見ていただいたり、一緒に遊んでいただきました。

おじいちゃんおばあちゃんの来ていない子も温かく接して下さり、日本の文化を伝承してきた方々の日本人の「心」の素晴らしさをいつも感じています。

帰りに年長さんが作ったクッキーを今年もプレゼントしました。2月には浅北コミュニティーセンターの企画で「昔の遊びと豆まき会」に参加させて頂きました。折り紙、カルタ、あやとり、竹トンボなどいろいろな遊びを体験させて頂いています。

ルンビニ保育園、浅羽北幼稚園、東幼稚園の子ども達が集まる年1回の交流の場となっています。その他、地域のオレンジカフェに出かけたり、地域の民家でみかん狩りをさせて頂いたり地域の方に支えられ子ども達の経験や感性が豊かになりました。

- \* 音楽指導・・・乳幼児期からの感性豊かなこどもの育成をビジョンとしています。0歳からの音を楽しむおもちゃに始まり、生活の中での音楽的環境を豊かに歌や楽器に親しむことを保育に取り入れています。0・1・2歳児クラスの遊びの中にわらべ歌をとり入れ、ゆっくり優しく歌って遊んだり、保育士と一緒に季節の歌を歌ったり、リトミックやリズム遊びをしています。4・5歳児クラスは外部講師による音楽指導を行いました。リトミック、鼓隊、鍵盤ハーモニカ楽器演奏の指導を受け、運動会や小さな音楽会で発表しました。今年の音楽会ではピーヒョロ音楽隊（リコーダー演奏）4名をお招きし演奏して頂きました。子ども達はリコーダーの音色に耳を傾け知っている曲の時は歌を口ずさむ楽しい時間となりました。英語指導で教えて頂いた「スケルトンダンス」は子どもたち全員でダンスを踊り楽しみました。
- \* 鼓隊指導・・・鼓隊の取り組みが子ども達にとって負担にならないよう配慮し、年中の2月より行っています。音符の読み方から太鼓のバチの扱い、楽器の扱いと指導していきます。指導環境を整えたり、ゆとりをもって練習を重ねる事で集中力を高めていき、9月の運動会では一人一人が自信をもって皆で力を合わせて発表でき、最後までやり遂げる充実感を味わうことができました。又、今年度も保護者の協力を得て、袋井南部ふれあい芸能祭に参加することができました。メロープラザの大きな舞台で地域の皆さんに見て頂き、ひとりひとり自信となりました。
- \* 体育あそび・・・園では0歳児の赤ちゃん体操から保育士がマンツーマンで関わり、触れ合いのこころよさから体を動かすことによる視野の広がり、子供の好奇心や探究心を高め、歩く、走る、跳ぶ、投げる動作を基本とした運動遊びを年齢に応じて環境設定し、実践しています。（0歳児・赤ちゃん体操・音楽に合わせて保育士との体操・寝返り・屈伸の促進・ずりばい・はいはい・一人歩きの介助や促進）（1歳児・・・マットの凹凸の昇り降り、段差、滑り台、ボールを転がす投げる・蹴る・トンネルをくぐる等）2歳以上の子供達はいろいろな体育用具（フラフープ・マット・平均台・跳び箱・ボール・鉄棒・縄跳び・パラバルーンなど）を遊び環境に取り入れながらいろいろな経験を積み重ね個々の能力に挑戦しています。日々の遊びの中で上の子を見て学ぶ縦割りの学習の芽生えが見られます。今年度も、走ることを基本とした運動あそびに重点を置いた保育を行ないました。朝マラソンは距離やコース等に変化を工夫し、頑張りベルトを着け挑戦することを楽しんでいました。年長児は5月頃より竹馬に挑戦し始め、保育士が毎日根気よく遊びに誘い楽しさを共感する中でついたバランス感覚や持久力と体力は年度末に鉄棒、縄跳び跳び箱、マラソンと自己挑戦し、自ら遊びこむ姿となっています。鬼ごっこやドッチボール等の集団遊びを通して友達とのコミュニケーションの苦手な子もかわりを深め、年間通して2歳児から年長児までいろいろな鬼ごっこやドッチボールを楽しむことが出来ました。子ども達が「できたよカード」を自慢げに見せる一方で家庭での外遊びが少なく日々の生活や家庭環境の中で経験が少なく自己肯定感の低い子が見られ、家庭との連携の大切さを痛感しました。
- \* 茶道指導・・・茶道の心得のある保育士2名による指導は子どもの成長を視野に入れ、無理のない細やかな指導が評価されます。月1回年中・年長児に抹茶お作法の体験指導が行われています。子ども達は、日本古来の伝統を知り、静の時間の中で自分を見つめ、周囲の人への気配りや思いやりの言葉や仕草を体験しています。入室の仕方、歩き方、座り方、お辞儀の仕方、お茶菓子やお茶の飲み方等の作法を知ると共に季節のお菓子やお花の名前も覚え楽しみました。5歳児は3月にはお手前を覚えました。今年も子ども達の成長を見て頂きたくてお茶会に保護者をお招きしましたが昨年の反省を踏まえ、スマホでの撮影は遠慮して頂くことにしました。又、茶法を知らない保護者も見られた為、お箸の三手取りやお茶をいただくマナーを子ども達と一緒に知らせながら経験し、日本の文化を親子で共有して楽しめるようにしました。

- \* セイハ英語教室・・・「異文化を体験しよう」といった目的で外国人講師1名、日本人講師1名（外部委託）計2名による月、1回のレッスンを行いました。4月の年少児は外国人講師に最初は何の子も緊張して声がでませんが日本人講師が間に入ることによって模倣ができるようになります。毎回繰り返されるお天気や年齢、気分の他、身近な物の名前が月々に出てきますが基本がゲームやダンス、歌、絵本なので毎回楽しみにしている子供たちでした。後半になると聞き取る力も付き簡単な会話（先生の質問）に大きな声で答える子が増え、褒めてもらいハイタッチする姿がみられました。年長さんでは友達との会話にチャレンジしました。園内にも英語が聞こえてくる環境が整い年々活発に楽しむ子が増えています。
- \* 園外散歩・・・運動遊びを推進している今日では保育園生活において体力が向上していますが途中入所児においては家庭環境もあります自ら積極的に遊びだすまでに半年ほどかかりました。交通ルールや散歩中の約束をわかりやすく伝えることや異年齢で出かけることで5月半ばには、安全に散歩先でも活動できるようになりました。ベビーカーから散歩車、誘導ロープからお友達と手を繋ぐなど発達年齢に応じた歩き方で園内散歩から始まり、園周辺、セキスイ団地公園、どんどこ牧場、西公園、中央公園、浅羽記念公園、十二支所公園、諸井里山コースと年齢や体力に合わせて距離（往復1km～5km）を伸ばしていきます。四季の変化を肌で感じながら公園や安全な田んぼ道で草花を摘んだり、地域の羊や犬などと触れ合ったり、里山で思い切り遊んだり目的をもって歩くことの楽しさを知りました。又、地域の方と会話したり、たくさん歩けたことで自分が大きくなった喜びを散歩を通して感じる事ができ自信となっていました。異年齢児クラスと一緒に出かける事で、年長児の自覚も芽生えていきました。小さな子に寄り添う経験をし、1年を通して充実した園外散歩となりました。
- \* 食育・・・各クラスから出された食育計画に基づき夏野菜の苗植えをしました。年長さんの初めての梅ジュース作りは香りもよく好評でした。今年も夏の畑では年長さんが草取りや水かけを頑張ってくれました。トマト、ナス、ピーマン、オクラ、きゅうり、かぼちゃ、えだまめとたくさん収穫出来て収穫の喜びを経験をした子供たちでした。クッキングメニューも野菜を使ったホットケーキやクレープにピザ、クッキー、サラダ、野菜みそ炒め、夏野菜カレーと年々増え、たくさん楽しみました。野菜栽培や収穫そしてクッキングは家では食べない野菜の苦手な子もおかわりする魔法の食育となっています。（3歳女子エピソード・・・私キュウリ食べられなかったけど9月から食べられるようになったよ）又、野菜のスタンプあそびは子ども達の豊かなイメージを広げる遊びの一つとなっています。園での食育指導としては

0歳・・・はじめての食材になれる～ コップをもつ

1歳・・・手づかみからスプーンへの移行 絵本を通して食材やメニューの名前を知る  
手洗いの仕方、簡単な食事マナーを知る いろいろな味に慣れる

2・3・4・5歳・・・野菜の季節を知る 野菜の水かけをする 食材の効能を知る 苦手なものも食べてみる 収穫を喜ぶ バランス良く食べる 箸を正しくもつ 周囲の人のことを考えて食事する 等のねらいを定め、実践しました。

#### ☼ 保育時間

短時間保育	8時30分～16時30分
標準時間保育	7時30分～18時00分
延長保育	7時00分～19時00分
土曜保育	7時00分～17時00分

#### ☼ 行事

子ども達にとってより楽しい園生活とし、又、保護者の参加を求めることにより保育の内容を理解し、共に子育てを楽しんでもらう場とする為、計画に基づいて次の行事を実施しました。



4月	*入園式・進級式 釈尊降誕会 春期健康診断 子供の日の祝い*春の遠足・保護者会総会
5月	アサガオの種まき・ようこそ図書館(さくら組)・すみれ組保護者栄養講座 保護者保育参加 検尿、ぎょう虫検査 芋の苗付け
6月	衣替え 交通安全教室 保護者保育参加 不審者対応訓練、 歯科検診、子ども未来プロジェクト どろんこ遊びプールそうじ(さくら) 水遊び 虫歯予防のお話(すみれ～さくら)
7月	花火教室 泥んこ遊び 水遊び プール指導 聴力・視力検査(さくら組)*納涼祭
8月	七夕祭り(流しそうめん・すいかわり) 泥んこ遊び 水遊び・プール指導
9月	*総合防災津波・洪水対応訓練・引き渡し訓練 浅北コミセンまつり(絵画展示・歌発表) *運動会 食育クッキング講座(さくら) 食事の作法講座
10月	不審車対応訓練 異年齢ふれあい交流あそび おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう会、浅中生体験学習 大掃除 ちゅーりっぷの球根植え・花育教室 お月見会 芋ほり遠足 秋の健康診断 秋の遠足 就学時健診(浅羽南・東・袋井北・笠原) ようこそ図書館(ひまわり) 福祉施設防災訓練(焼き芋会)
11月	支援センターフェスティバル 就学時健診(浅羽北・袋井西)、七五三の祝い、おゆうぎ会 浅羽北幼小交流会(あきとなかよし) 浅羽北小マラソン大会見学・応援 みかん狩り 浅中生交流会
12月	ジュビロサッカー教室 成道会 もちつき会、クリスマス会、ディサービス慰問(お遊戯披露) 小掃除
1月	七草 *雪見遠足、地域交流(イズモホールふれあい祭り) 小さな音楽会 おはなしマラソン お茶会(さくら、ひまわり) 入学説明会(袋井北、笠原)
2月	豆まき会、浅北コミセン地域交流節分会、入園説明会(浅羽南、北、東 袋井西、掛川原田、大淵) ハーモニー公演、ミニ作品展、涅槃会 さくら組お茶会参観 袋井市南部ふれあい芸能祭 レストランお食事会(さくら) 音楽指導・リトミック(年中)
3月	ひな祭り会、大掃除、*修了・卒園式 お別れ遠足(さくら組) お別れ会

◎ \* = 親子参加行事

◎ 毎月・・・お誕生会、避難訓練、浅羽ディサービス誕生会慰問

音楽リズム(リトミック・楽器・鍵盤ハーモニカ・鼓隊)・・・全クラス

体育あそび(全クラス)

セイハ英語教室(すみれ・ひまわり・さくら)

茶道(ひまわり・さくら)

### ※ 日 課

日課は年間を通じて年齢別に発達段階に応じて園長、主任保育士、保育士が協議して定め、次のものを基本としています。

7:00	随時 登園	10:30	課題保育	14:00	
7:30		11:00		14:30	
8:00	自由遊び	11:30	給食準備	15:00	午睡片付けおやつ
8:30		12:00	給食	15:30	
9:00	朝の体操 戸外活動	12:30	給食片付け 午睡準備	16:00	帰りの会
9:30	朝の会	13:00	午睡・休息	16:30	自由遊び
10:00	3才未満児 おやつ	13:30		19:00	随時降園

### ※ 給 食

小規模保育所「花びら」の給食を出すにあたり最初は時間との戦いでしたが今年はスムーズに業務分担ができる様になりました。、 栄養士1名、調理師1名、補助2名で行いました。栄養士が食育の年間指導計画をたて保育リーダーや各クラスの保育士と連携をとりながら野菜づくりやクッキングのお手伝いを通して食べ物の大切さを知らせ、何でも食べようとする意欲が持てるような食育指導をしました。又、保護者への子どもの生活習慣に関するアンケート調査を行い、保護者の要望や課題をとらえ離乳食・幼児食の展示・給食だより・食育だよりの配布、保育参加時における給食参観と試食等を実施し各家庭への食育を啓蒙しています。今年も子ども達が給食やおやつを目で見て楽しみ、食べて楽しみ心を豊かに育てる視点で献立作成に配慮しました。子どもたちの笑顔がたくさん見られました。支援センター利用者の親子への給食試食体験が2回目を実施し好評でした。

《 一日当たり平均栄養価摂取量 》

平成29年度

	3歳未満児		3歳以上児	
	熱量	蛋白質	熱量	蛋白質
給与目標	480 kcal	19.2 g	578 kcal	23.1 g
摂取量	506 kcal	20.4 g	596 kcal	22.6 g

平成30年度

	3歳未満児		3歳以上児	
	熱量	蛋白質	熱量	蛋白質
給与目標	474 kcal	19 g	575 kcal	23 g
摂取量	527 kcal	19.6 g	602 kcal	23.2 g

※ 上記はルンビニ第二保育園園児の身体の発育状況の統計をとり給与目標は園児の人数・性別の比率身長・体重をもとに算出した目標量です。

《 一日当たり平均給食費 》

年度	3歳未満児	219円	平成29年度より 花びら	3歳以上児	217円
平成27年度	3歳未満児	219円		3歳以上児	217円
平成28年度	3歳未満児	228円		3歳以上児	228円
平成29年度	3歳未満児	222円	257円	3歳以上児	225円
平成30年度	3歳未満児	224円	261円	3歳以上児	227円

✿ 健康管理

袋井市諸井所在の岩本医師を嘱託医とし、定められた入所時健康診断（前期）・後期健康診断を実施し、又、まきの歯科クリニックによる歯科検診を年1回行いました。その他、例年のとおり尿検査、ぎょう虫検査を実施した。又、身長、体重の測定は毎月実施し、成長の記録とすると共に低身長の指導上の資料としています。

* 前期健康診断	4月25日	* 後期健康診断	10月24日
* 歯科検診	6月21日		
* 尿検査	5月23日	1名再検査	経過観察
* ぎょう虫検査	5月23日	有卵者	なし

\* 感染症…感染症の予防として園では手洗い、うがいの励行、水分補給、保育室・給食室の衛生管理を行っています。又、早期発見、早期治療を保護者に呼び掛け、感染症がでた時には保健だより・メール送信等で逸早く保護者に知らせ、協力して頂いています。今年度はインフルエンザAが年明けから流行し感染者が多く出ました。予防策(全室における空気清浄・加湿器機の設置・マスク・手指消毒等)で対処して留意しました。

インフルエンザは出席停止期間が訂正され発症後5日間、解熱後3日間の出席停止と定められていますが保護者が感染した場合に熱が下がると安易に送迎してしまい菌を持ち込むように感じます。今年度においては保護者や兄弟から感染し、家庭で感染するケースも多く見られました。

\* 一年間の感染症の動向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
突発性発疹	2	1	2	1			2				1		9
溶連菌感染症		1										1	2
ウイルス性胃腸炎			1		1								2
急性胃腸炎				1						1			2
伝染性膿痂疹		2	2	1			1	1					7
手足口病			1	1			4	12					18
ヘルパンギーナ				12			1						13
咽頭結膜炎(プール熱)						1	1					1	3
伝染性紅斑(りんご病)							3	2		2	1	2	10
RSウイルス感染症							1						1
水痘								1	2				3

インフルエンザA型										1	36			37
水いぼ										1				1
アデノウイルス										1				1
ヒトメタニューモウイルス												1		1
合 計	2	4	6	16	1	1	13	16	5	39	3	4	110	

- \*平成26年度 感染者延べ数・・・ 94名 主な病気(手足口病)
- \*平成27年度 感染者延べ数・・・ 120名 主な病気(手足口病・インフルエンザA・感染性胃腸炎)
- \*平成28年度 感染者延べ数・・・ 110名 主な病気(手足口病・インフルエンザA・B 感染性胃腸炎)
- \*平成29年度 感染者延べ数・・・ 59名 主な病気(手足口病・インフルエンザA・B)
- \*平成30年度 感染者延べ数・・・ 110名 主な病気(インフルエンザA・手足口病・ヘルパンギーナ)

#### 4. ヒヤリ・ハツと

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
子どもの危険行為		1					5	1		1	2		10
環境不備	1	1	1				2						5
保育者の対応			3		1		1						5
保育者の行動	4		2	1	2	1	4	1	1		2		18
保護者の行動			1										1
栄養士・調理員の不注意			1									1	2
合 計	5	2	8	1	3	1	12	2	1	1	4	1	41

#### 【 内 容 】

- 4月
  - 1・木浴室で洗濯物を干すとき子どもを一人連れていった際洗濯物を竿にかけようとし柵の花瓶を落として割ってしまった。子どもに当たらずに良かった。
  - 2・USBの貸し借りで紛失。間違えて捨ててしまった可能性がある。
  - 3・調乳ポットを保管庫に入れる際に入り口でぶつけてガラスのポットを割ってしまった。
  - 4・保育士が給食を取りに行った際ドアが開いていたので子どもが玄関の方に走って行ってしまった。
  - 5・ビーズが入っていた手づくりマラカスの蓋が開いてしまい、中からビーズが出てしまった。
- 5月
  - 6・卵アレルギーの子のお盆の前に座っていた子が大きな声で笑っていたのでサンドイッチの卵が飛んできていた。
  - 7・30分以上前に注意されたことをずっと引きずっていたのか周りの子に馬鹿と言ったり噛んだりど当たった。
- 6月
  - 8・登園時、横開き門の鍵がうまく閉まっていず、空いてしまう状態にあった。
  - 9・おやつの際、バナナ除去の子供にバナナヨーグルトを提供してしまい担任が気づき代替えとした
  - 10・園庭の総合遊具の登った所の裏側にハチの巣があった。
  - 11・体操後のトイレや手洗い・うがいの時間の時すみれの新入園児が外に出ようとしていた
  - 12・部屋に戻ろうと階段を半分くらい戻ったところで玄関に来た来客に気を取られ横倒れになった。
  - 13・哺乳瓶と乳首を付け間違えをした。飲ませるときに他の保育士が気付いた。
  - 14・チューリップの登園時園庭に出ようとしていた時に母親を追いかけてれんげ組の廊下まで行ってしまった。
  - 15・感染症届を持って登園した子どもを期日を見ずに受け入れてしまったら当日まで主席停止だった。
- 7月
  - 16・子どもの塗り薬を他の子の薬の袋に入れてしまった。
  - 17・プールを使用後すぐに施錠していなかった。
- 8月
  - 18・合同保育の時年長児一人が担任の支持がいつもと違った為理解できず一階でふらふらして困っていた
  - 19・月曜日ちゅーりっぷ組の手洗い場の横の壁に脚立が畳んだ状態で立てかけてあった。
  - 20・二階西側ドア(防災倉庫側)が開いていた。
- 9月
  - 21・保護者からの伝言を伝え忘れた。
- 10月
  - 22・午睡前の着替え中隣の子にかじられる。
  - 23・しっぽ取りゲームをしている時逃げることに夢中になり一輪車補助スターターに足をぶつけた。
  - 24・玄関正面の子供の手が届く場所にガラスの汚れとりカッターが置いてあった。
  - 25・つくし組保育室で遊んでいる時他の子が近づくと噛みつこうとする
  - 26・保護者から電話を受けた人が早番の子の名前を聞き間違えたままメモを残していた。
  - 27・れんげ組の前の廊下に並んで座っている時子どもがホッチキスの針を口に加えていた。
  - 28・手をつなぎドラえもんの滑り台に登っている時手を滑らせ体制が崩れ口唇を歯で噛んだ。
  - 29・ホールのトイレに引率した際傍にいた子を見失いドアで手を挟んでしまった。

- 30 ・子どもの手の甲の晴れが園では家庭での虫さされと見、保護者は園で噛みつかれたか何かに挟んだかと相違がある。職員同士確認し虫刺されと思うが断定できない朝の子どもの視診は特に丁寧にする。
- 31 ・避難訓練の際、砂いたずらをして鼻に砂利を入れた子がいた。大事に至らずあとででた。
- 32 ・早番の片づけの際小さなバネが出てきた。
- 33 ・遅番の時間、ふざけてはしゃいでいた子が本箱の中断に足をかけたと同時に踏み外し下にいた子の上に落ちた。
- 34 ・おやつ中おしりを付けて座ってはず、バランスを崩し椅子から落ちた。
- 11月 35 ・遅番でれんげ組に移動するときチャイルドサークルをすり抜け調乳室入ったのを見逃してしまった。
- 36 ・さくら組のお手伝いに任せてしまい、おたより帳を入れ間違えた。
- 12月 37 ・巧技台を滑ろうとしたら滑り台がしっかりはまっていなかった。
- 1月 38 ・豆まき会の時鬼の登場で驚いた子供たちがホールの後ろの壁側に一気に移動しちゅーりっぷ組の子ども達も身動きが取れず押し潰されそうになった。
- 2月 39 ・ボール遊びをしていた年長さんのボールが駐車場に出てしまい保護者が拾ってくれたがそれを受け門から出てしまった子どもがいた。
- 40 ・午睡前乾燥肌用クリームを保育者のみ守りのなか塗っていたが少し目を離れたすきに隣の子に塗っていた。
- 41 ・一時保育利用のアレルギー対応の子に他と同じ配膳を出そうとした。
- 3月 42 ・配膳されたフルーツのいちごに痛みがあった。

- \* ヒヤリ・ハットは常日頃からこまめに記録するようにし、保育士の意識を高め、大きな事故にならないよう努めている。
- \* 6月頃までは新任保育士の不注意や配慮不足によるものがあり、丁寧に指導していった。
- \* あってはならないアレルギー対応の栄養士、調理師、保育士の気のゆるみや油断、配慮不足など同じような要因で起きている事項への危機感を職員会議おいて振り返り、保育士の意識を高めている。

## 5. 事故報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園内処置	7	10	4	9	6	5	12	13	10	6	5	2	89
岩本外科		1			1				1				3
まきの歯科													0
その他(かかりつけ医院)				1						1	1		3
合計	7	11	4	10	7	5	12	13	11	7	6	2	95

### 【 内容 】

- 1才 ・他児と接触した後、転倒し、近くにあったブロックで頬をうち付けた。
- 1才 ・ドラえものの滑り台の階段を登ろうとしてバランスを崩して転倒。
- 2才 ・他児に注意されたと思い怒った子に齧られた。 3
- 1才 ・保育士がものを取ろうとしたときに足が上がらず座っていた子に躓いた。子は前に倒れ顔を擦った。
- 1才 ・おんぶした子の気分転換にテラスに出ようとし入り口の窓枠に頭をぶつけてしまった。
- 3才 ・くまさんシップの赤いはしごから足を滑らせて転倒。バランスを崩し左耳をぶつけた。
- 1才 ・早番の時間帯歩いていての転倒で椅子におでこをぶつけてこぶができた。
- 1才 ・ホールでリトミックをしている時走る方向が定まらず衝突したんこぶができた。
- 1才 ・椅子の逆方向を向いて座っていて転倒
- 1才 ・給食の準備中隣同士で座っていた二人のうち一人が人差し指を相手の子の口に入れて噛まれてしまった。
- 1才 ・コンビカーを押していて移動しようとしたとき体の向きを変えた時バランスを崩し顔から転んだ。
- 1才 ・コンビカーに乗って避難経路を登ろうとし転倒
- 3才 ・遊び中おもちゃの取り合いとなり噛みついた。 2
- 1才 ・すぐにともだちの頬を引っ掻いたり抓ったりする。 5
- 3才 ・トイレのドアを開けたり閉めたりしていた子を止めようとして左手中指が戸袋にはさまった。
- 4才 ・タイヤ飛びを繰り返すうちに勢い余り転倒。前にあったタイヤに右頬をぶつけ擦りむく。
- 4才 ・くまさんシップの周りで追いかけてっこをしていた男の子の一人がくまさんシップの柱3か所に勢いよく連続でぶつけたんこぶができた。
- 3才 ・おやつ後椅子を机にあげるとき机と椅子の間に中指を挟んだ。
- 4才 ・水道の下の床が濡れていて滑って転倒。水道の縁に頬をぶつけ。後頭部を床で打った。

- 20 4才・午睡の時寝つかずに一人で横になりながら手遊びをしていて右腕を脱臼した。
- 21 0才・窓際で遊んでいて足を滑らせ窓枠に顎をぶつけ下唇を切る。
- 22 1才・園庭から消防車を見ようとフェンスで隣の子を噛む。 3
- 23 4才・園庭でかけっこをしていて転んだ子の上に乗ってしまい、顔を地面に打ち付けた。
- 24 0才・歩行がまだ安定せず転倒し、おでこをぶった。
- 25 0才・敷いてあった布団につまずき、歯で下唇の裏を切った。
- 26 2才・布団に引っかかり転倒。窓横の柱で額をぶつ。
- 27 1才・遊んでいて狭い空間だったり近くにいるだけで噛みつく・抓る。(保育者の膝の上・トンネル 4
- 28 3才・並ぶ順番で喧嘩になり頬を引っ掻いた。ロッカーの中)
- 29 3才・友達の手持っている本が欲しくて言い合いになり頬をかじられた。
- 30 2才・保育者が座っていた子ども椅子の隙間に指を入れ、抜いた時に指の皮を剥いで出血した。
- 31 1才・室内で遊んでいる時通りすがりに他の子を引っ掻く
- 32 5才・立ったままお茶を飲んでいたら立ち上がった子の頭が水筒にあたり水筒の飲み口が前歯上の歯茎に当たり切れた。
- 33 1才・早番の片づけの後ホールで3歳児の追いかけっこに巻き込まれ転倒テレビ台に頭をぶつけた。
- 34 4才・プールで軽くジャンプして伏し浮きをしようとした所前の壁にぶつかり顎をするむく。下唇を切る。
- 35 1才・ホールでの遊びの時パイプ椅子に手を掛けようとしバランスを崩し転倒した。
- 36 4才・遊びの中で『駄目だよ』と言ったら同じ4歳児に噛まれた。
- 37 4才・同じクラスの子がわらべ歌を唄っていたので一緒に唄うと「真似しないで」と引っ掻いた 2
- 38 1才・おもちゃの取り合いで引っ掻いたり、鼻に噛み 7
- 39 4才・片付けの時おもちゃの片づけ場所が違うと指摘され引っ掻いた。
- 40 3才・異年齢でわらべ歌遊びをしている時一番前にいた3歳児が転びおでこを床にぶつけた。
- 41 2才・おままごと遊びの片づけでつまづいてタッパーの上に転倒太ももの付け根を内出血した。
- 42 3才・椅子に座ろうとしてバランスを崩し床におでこをぶつけた。
- 43 3才・鬼ごっこや追いかけっこのよそ見しながら走ってる子とぶつかり鼻血が出た。
- 44 3才・コスモス畑で水路を渡って移動する時足をくじいて転んだ。
- 45 3才・スコップで遊んでいた時近くの子のスコップが上脛にあたった。
- 46 2才・ブロックを取られた子とつた子の目を蹴った。
- 47 3才・言い合いになり怒り頬を引っ掻いた。
- 48 0才・ボールプールで遊んでいて他児と接触し下唇の皮がめくれ出血した。
- 49 0才・狭いスペースにいて近くにいた子を噛んだ。 2
- 50 3才・ステージ練習を見ているときふざけていた二人のうち一人が噛んだ。
- 51 3才・布団の上でジャンプをして遊んでいて他児の頭が左脛にあたった。
- 52 0才・保育士が散歩車に子どもを入れるとき柵に子どもの顔をぶつけてしまった。
- 53 4才・靴下のままホールの椅子を上げていた時滑って転びあげた椅子が落ちてきて耳の後ろを擦りむいた。
- 54 5才・マラソンの際、後ろから来た子が前の子にぶつかり転倒おでこを擦りむいた。
- 55 1才・散歩中、立ち止まって待っていた時突然転倒しおでこをぶつけた。
- 56 5才・少しの待ち時間に3人のおふざけが始まり1人の子の爪が長かった為2人に引っ掻き傷ができた。
- 57 1才・幼児園庭の三輪車に自分から乗りそのまま進んだ為段差から落ちた。
- 58 0才・おやつを食べようとテーブルに小走りに移動していた。何もないところでつまづいて転びテーブルの角で額を切った。
- 59 0才・おもちゃの取り合いをして噛んだ(引っ掻いた)。 3
- 60 1才・ドラえもんの滑り台の階段を登ろうとして一段目で滑って転倒した。
- 61 4才・二人で好きな絵本を読んでいたがおふざけが始まりお腹を押されたことに怒り背中を噛んだ。
- 62 0才・歩いていた子が前に転倒し、他児の側頭部に顔をぶつけた。
- 63 3才・午睡中隣の布団の子の両頬を引っ掻いていた。
- 64 3才・園庭でバイクでスピードを出していたが周りをよく見ず乗っていてこいのぼりのポールにぶつかり額にこぶができた。
- 65 1才・手づくりの本棚の結束バンドで手を切った
- 66 2才・保育士がロッカーの上の楽器を片付けようとしタンブリンを子どもの頭に落としこぶができた。
- 67 3才・かくれんぼをしていた時隠れようとして友達とぶつかって転倒。その時近くにいた子も転倒し倒れていた子のお腹に強くしりもちをついた。痛みを訴え、顔面蒼白となったため病院に移送した。
- 68 4才・鉄棒で前回りをしている時手が滑って顔から落ちた。
- 69 0才・巧技台で遊んでいる時はしご部分の棒をつかみ損ねて頬をぶつけあざになった。
- 70 4才・写真撮りで待っている間におふざけして一人の子の手の指が相手の右目に入ったその時は良かったが午睡後赤くなってきたため保護者に受診をお願いした。
- 71 1才・『さわちゃだめだよ』と他の子に言われ怒って顔を引っ掻いた。
- 72 3才・水筒を首にかけようとしたとき手が滑り、左足の親指の上に落ちてしまった。上靴は履いていなかった。

73 4才・並び順でもめ、「お話ちゃんと聞いて」と両手で顔を向かせようとしたが爪が長かった為、首に引っ掻き傷が出来た。

74 0才・遊びの中で小走り気味に移動し転倒。ベビーベットの作で頭をぶつけた。

十 21

95

	0才	1才	2才	3才	4才	5才		合計
件数	14	36	8	19	15	3		95

- \* 例年1～2歳児の成長の過程に見られるかみつきや引っ掻きが3歳、4歳でも見られる。同じ子がする事が多く感情の起伏が気にかかる。保育士の指導や目配り・配慮不足が原因とならないよう対策を検討している。
- \* 言葉の未熟さがコミュニケーションスキルに関係し事故に繋がるケースが多く見られている。年々コミュニケーションスキルの低い発達年齢に届かない子が多くなっていると感じる。
- \* 日常的な遊びの中で年少の頃より戦いごっこを好んで遊ぶ年中児がふざけていて周りの子に思いがけないけがをさせた。生活や遊び（鬼ごっこ等）で人や物を避けられず怪我をしてしまう子が同じ子に見られている。
- \* 今年は0・1歳児の小さなけがも記録し、改めて職員間でどの場所で、誰がどんな時に起こった事故なのかを分析し安全対策の話し合いをすることで新任保育士の意識を高めた。

## 6. 苦情解決 Q&A

- ★Q 汚れ物のビニールの中に他のクラスの子の試用していないオムツが入っていた。もし気付かずに洗濯し、洗濯機が壊れたら園で弁償してもらうことも考えなければいけない先生たちで説明して欲しい。
- ☆A 他のクラスの子の私物が紛れ込むことは説明は出来なかったが園で話し合いをしたこと保護者に伝え謝罪をした、（ビニールの中身は帰るまでに確認をすること。オムツは子どもの手に触れないように棚の一番上の身に置くよう取り決めをした。
  
- ★Q 朝、保育園に向かって車を走らせていたら後ろの車がすごいスピードで追いかけてきて怖かった。あおり運転のようだった。中学生の自転車がいたらとても危ないと思った。自分は車を寄せて前に行かせたがその車は保育園の駐車場に入ったので注意して欲しい。
- ☆A 乱暴な運転をしていたのはA〇さんだった。普段から駐車場内での乱暴な運転を見かけている。当日の夕方お迎え時に朝の事を話し注意をした。申し出された方には注意した事を伝えた。また今後一般道での危ない運転は警察に直接伝えて貰うようお願いした。
  
- ★Q 朝、8時30分頃登園したら年長さんがエアコンのついていない部屋で汗をかいていた。熱中症になったらいけないのでエアコンをつけてほしい。
- ☆A エアコンの使用は乳児クラスから順に入れていく為、年長クラスは9時からの使用となっている為エアコンのついていない部屋で過ごすことを伝えた。その後園だよりで園における熱中症対策について掲載すると共に幼児の健康管理について・汗をかくことで体温調節機能が働き、自ら熱中症を予防する体を作る事も健康な体づくりには大切であることを伝えた。
  
- ★Q 子どものRが午前中腹痛を訴えていたり午睡後、「体が早くなったり遅くなったり変な感じがする」と言ってきた。熱は36.8℃だったが念のため保護者に電話連絡をし、今後熱が上がってくるようでしたらまた電話をすることを伝えた。こちらからその後電話することなく16:00に父親が迎えに来てくれた。状況を説明し園でインフルエンザやりんご病がまだ出ていることを話し顔が少し赤かったため感染症届を渡した。翌日の朝登園時に母親に「感染症が流行している時期ならわかるがそうでなく熱のない状況で電話をされると困る。こちらも仕事をしているのに他の子に移すことを心配して仕事を切り上げてこなくてはいけなくなってしまう。感染症届は毎回渡されることになっているのか」と言われかえしてきた。
- ☆A 前日父親にはクラスでりんご病がでていることを伝えたが、母親に伝わっていなかったようである。連絡ノートに感染症（インフルエンザAりんご病）がまだ出ていることを伝えた。

## 7. 地域交流事業

【園児】	* ようこそ図書館（年2回）	5月 10日	10月 30日		
	* 交通安全指導（婦警）		6月 1日		
	* 子ども未来プロジェクト		6月 23日・24日		
	* 虫菌予防のおはなし		6月 25日		
	* 花火教室		7月 4日		
	* 浅北コミセンまつり（年長・年中絵画作品展示・歌発表）		9月 15日・16日		
	* 食に関する出前講座（2回）		9月 26日	9月 28日	
	* おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう会		10月 12日		
	* 浅中2年生体験学習		10月 16日～18日		
	* 支援センターフェスティバル（メロープラザ）		11月 6日		
	* 浅羽北小幼保小交流「あきとなかよし」		11月 27日		
	* 浅羽北小「マラソン大会」見学、応援		11月 28日		
	* 浅中2年生交流会（2回）		11月 29日	12月 5日	
	* セキスイ団地宮本宅（みかん狩り）		11月 29日		
	* ジュピロサッカー教室		12月 6日		
	* イズモホールふれあい祭り		1月 20日		
	* おはなしマラソン		1月 30日		
	* 浅北コミセン豆まき会（年長・年中・年少）		2月 1日		
	* ハーモニー公演		2月 7日		
	* 袋井市南部ふれあい芸能祭（メロープラザ）		2月 24日		
	* デイサービス誕生会	毎月1回			
	【保護者】	* 3歳児保護者栄養講座		5月 19日	
		* 幼少中一貫教育説明会		7月 14日	9月 15日
				10月 20日	12月 22日
	【職員】	* ことばの教室職員交流			
		* 袋井市発達支援室職員交流			
* 浅羽中学校区職員研修会（年3回）			5月 30日	8月 3日	
			11月 21日		
* 幼少中一貫教育説明会					
* 保幼小連絡会（入学先各小学校との交流）					
【園】	* 画家 吉川まさゆき氏作	2点の借用			

## 8 中学との交流、その他の受け入れ・・・

* 浅羽中学校2年生（職場体験学習）	10/16～10/18	4名	延べ	12名
* 浅羽中学校2年生（ふれあい交流学習）	11/29		延べ	33名
	12/5		延べ	33名
* 栄養士単位実習	8/27～8/31	1名	延べ	5名
* 保育士単位実習及び自主実習	2/12～2/27	2名	延べ	24名
				107名

- ★ 年々地域交流事業が増え子ども達の生活が地域の人達との遊びや学びとなっています。保育園・幼稚園交流では今年度から浅羽北公民館が浅羽北コミュニティーセンターとなり昨年同様『昔の遊びと豆まき』を企画してくださりルンビニ保育園や浅羽東幼稚園・北幼稚園の交流がありました。
- ★ 小学校交流では一年生の生活科の授業「あきとなかよし」に年長さんが招待されました。
- ★ 浅羽中学校交流では中学生にとっては職場体験ということで緊張した3日間です。日頃、言葉遣いにも気にしない中学生が子ども達のお手本となるよう先生に言われ服装や言葉遣いに気をつける姿が印象的でした。中学での指導があつてか気持ちの良い挨拶が出来ていました。子ども達との遊びでは笑顔もみられ、子ども達も嬉しそうでした。
- ★ 浅羽中学校区保幼小中一環教育プログラムがスタートし、小学校や中学校の授業を参観する機会が出来ました。保育園を卒園した子供たちがどのように成長していくのかが見られ幼児教育の責任の重大さも感じ、懐かしそうな笑顔とあいさつには安堵しました。
- ★ 保幼小一貫教育においては袋井市より職員並びに保護者に向けての説明会がおこなわれました。奉仕作業の日と合わせたことで多くの保護者が参加し学習しました。次年度にむけて保護者が学ぶ機会となりミニ親学講座の実践の足掛かりとなった。

9. 非常災害対策

* 普通救命講習会 (3名)	6月 7日	12月 6日	2月 7日
* 袋井市防災教育研修会	8月 22日	1名	
* 消防学校体験入校	11月 30日	1名	
* 津波・洪水対応訓練	6月 20日		
(総合防災訓練)	9月 3日 (浅羽北小避難・園児引き渡し訓練)		
(福祉施設防災訓練)	10月 31日		
	12月 19日 (西側サニーマンション避難訓練)		
	3月 15日 (西側サニーマンション避難訓練)		
* 不審者対応訓練	6月 6日		
	10月 4日		

例年、災害の発生を防止し、災害発生時の被害を最小限に止めるために毎月一回火災・地震等想定して避難訓練を実施している。今年も日本各地で大雨による土砂・洪水災害が発生した。西部地方でも9月末の台風24号の影響で所により3～4日停電が続いた。園では2日間の非常食給食となり、早めのお迎えをお願いした。いつ避難勧告が出ても対応できるように職員、子供分の雨がっぱを常備した。今年度の、津波洪水避難訓練が雨天の為計画通りに実施できなかったが計画を見直し雨天時こそその訓練強化を検討してゆく。

11月の訓練では炊き出し用かまどを使用し焼き芋を行った。子ども達は非常食給食を台風の時に続き実食体験をしました。乳幼児の非難においては新任職員の訓練が特に必要です。回を重ねることで全職員が短時間で子どもをおぶうことができるようになりました。サニーマンションへの緊急一時避難も持ち出し用具等保育士の各自がその都度気候に合わせて考え実践しています。

又、不審者による避難訓練を年2回実施し、その対応の仕方を全職員で確認しあいました。今年度も職員が瞬時に判断して行動する避難訓練を実施しました。常、日頃から自ら考え、自ら行動することを職員に意識させています。

10. 保育担当者・各年齢別にクラスを編成し、それぞれに担任保育士を定めて保育を行なう。

\* 年度末3月1日時点の保育園児数と保育士

歳 児 別	ク ラ ス	園 児 数	保 育 士 数
0 歳 児	つくし組	12名	3+パート1
1 歳 児	ちゅーりっぷ組	18名	3+パート1
2 歳 児	れんげ組	20名	4
3 歳 児	すみれ組	18名	2
4 歳 児	ひまわり組	22名	1+パート1
5 歳 児	さくら組	18名	1
一時保育			1
子育て支援センター すくすく			1+パート1
給 食 室	栄 養 士		1
	調 理 師		1
	調 理 補 助		パート2
事 務 室	園 長 ・ 主 任		2
	フ リ ー		2
計		108名	22+パート6 (計26名)

※2名産休



## 11. その他

### ★ 平成30年度 ルンビニ第二保育園職員募集について

保育士不足が叫ばれる中、3名の保育士雇用ができました。就職説明会でのアピールやホームページの充実等が良い結果となりました。今後の職員の安定化は先を見越しての対応が必須と考える。質を選べる求人体制を維持することや働き方を見直しておくことで、離職につながらない人材確保をしていきたいと考える。

保育士 原 幸世	平成30年4月1日付
山内佳奈	平成30年4月1日付
青島奈美	平成30年4月1日付

### ☆ 平成30年度 退職者

保育士 鈴木杏奈	平成31年3月31日付
----------	-------------

### ☆ 平成31年度 ルンビニあゆみ園に移動

保育士 鈴木多重子	平成31年4月1日付
保育士 早川陽子	平成31年4月1日付
保育士 池田佳菜子	平成31年4月1日付

平成30年度 職員の資質向上の研修参加報告書

月	項目	対象職員	実施内容
4・21	いわた保育士会総会	金原・尚美・青島 ・幸世・山内	事業決算報告・事業案予算案審議・承認 マジックショー
4・26	県保連総会と園長研修	園長	教育に科学的根拠を×思いやりの大切さ ～教育経済学から見る豊かな心の作り方
5・11	県保育研究大会	園長・金原	新たな時代の保育実践～すべての子どもに向けて～
5・14	保連西部支部総会と園長研修	園長	保育を取り巻く動向と質をめぐる課題 ～迫りくる保育分野の2020年問題～
5・15	磐周園長会・給食研修会	園長・市原	園給食についての情報交換 他
5・24	県保育士会総会	辻	「あそびから学びが生まれる」
5・30	浅羽中学校区職員研修会	園長・由起子	授業参観・分科会
5・30	障害児保育担当者研修(キャリアアップ)	光廣	障害の理解・障害児保育の指導計画・記録と評価
5・31	障害児保育担当者研修(キャリアアップ)	光廣	保護者・家庭との連携 障害児の発達の援助
6・1	障害児保育担当者研修(キャリアアップ)	光廣	障害児保育の環境
6・6	乳幼児保育担当者研修(キャリアアップ)	山田	乳児保育の意義・乳幼児への適切なかかわり
6・7	乳幼児保育担当者研修(キャリアアップ)	山田	乳児保育の環境・乳児の発達に応じた保育内容
6・8	乳幼児保育担当者研修(キャリアアップ)	山田	乳児保育の指導計画、記録及び評価
6・7	普通救命講習会	山内	AEDの使い方 他
6・15	乳児保育担当者研修(キャリアアップ)	尚美	意義、環境
6・21	運動会実技研修	池田	日常の運動遊びを運動会につなげる
6・22	袋井市子ども支援研修会 第一回	早川	衝動性のある子どもへの対応について
6・23	いわた保育士会第一回職員研修会	亜沙美・浅井・山内 ・光廣・市原	アレンジフラワー・デコパージュ ・トランスバレントペーパー・カブラ
6・25	保健衛生・安全対策(キャリアアップ)	光廣	感染症対策、血液媒介感染防止
7・11	リーダーセミナー	多重子	危機管理
7・12	袋井市子どもの健康と食を考える会	池田	小児期からの生活習慣病予防 予防のための取り組み、学校給食の取り組み
7・14	保育カウンセラー研修会	光廣	有資格者の為の事例検討会
8・1	袋井市「子ども理解講座」	青島	発達の特性をもつ子どもへの接し方
8・2	スクールカウンセラー講話	かおる	睡眠と記憶
8・3	浅羽中学校区職員研修会	園長・由起子・大場・ 早川	小学校・中学校との連携
8・21	磐周園長会・給食研修会	園長・浅井	園給食についての情報交換
8・30	幼児教育担当者研修(キャリアアップ)	大場・山田	意義、環境
8・31	幼児教育担当者研修(キャリアアップ)	大場・山田	保育内容
9・7	初任職員研修会	青島	基調講演・意見交換グループワーク
9・8	いわた保育士会第二回職員研修	杏奈・幸世・早川・ ななみ・杉浦・智子	「こどもが落ち着く育て方」野藤弘幸先生
9・13	保健衛生・安全対策(キャリアアップ)	光廣	保健計画、事故防止及び健康安全管理
9・14	幼児教育担当者研修(キャリアアップ)	山田	計画・記録・評価・小学校との接続
9・26	乳児保育担当者研修(キャリアアップ)	尚美	保育指針
9・27	乳児保育担当者研修(キャリアアップ)	尚美	指導計画

10・12	障害児保育担当者研修(キャリアアップ)	山田	理解・環境
10・17	いわた保育士会視察研修	かおる	笠原子ども園・ひと・ほんの庭にこっと
10・18	障害児保育担当者研修(キャリアアップ)	山田	発達援助・関係機関連携
10・19	障害児保育担当者研修(キャリアアップ)	山田	指導計画等
10・23	保健衛生・安全対策(キャリアアップ)	光廣	教育・保育施設等の事故防止及び事故発生時対応
10・26	西部保健所感染症研修会	智子・杉浦	冬季感染症対策について
11・1	主任保育士研修会	かおる	保育の専門性に基づいた学びを支える保育環境作り
11・2	主任保育士研修会	かおる	主任保育士に求められる保育のマネジメント力
11・6	袋井市子ども支援研修会 第二回	辻	学習障害の子どもへの対応について
11・8	マネジメント研修(キャリアアップ)	光廣	マネジメントの理解
11・9	マネジメント研修(キャリアアップ)	光廣	組織目標の設定・人材育成
11・13	子育て支援員研修	清美	利用者の理解・地域子育て支援拠点事業の活動
11・14	マネジメント研修(キャリアアップ)	光廣	働きやすい環境づくり
11・15	私保連関東ブロック保育研究大会・民間園長研修会	園長	発達障害と愛着障害
11・16	私保連関東ブロック保育研究大会・民間園長研修会	園長	新制度の見直しや無償化を考える・他
11・9	浅羽中学校区職員研修会	園長・かおる・ 由起子	浅羽南小公開授業・分科会
11・29	県保連 育児相談研修	早川	親への対応～話の聞き方、伝え方、話しの引き出し方～
11・30	消防学校体験入校	辻	ロープ結索・搬送法・煙体験・消火器訓練・他
12・6	普通救命講習会	悦子	AEDの使い方 他
12・10	青年部西部支部研修会	池田	なごみ子ども園公開保育
12・14	青年部西部支部研修会	早川	微笑子ども園公開保育
12・14	子育てマイスター研修	杉浦	気になる親子の支援
1・17	子育てマイスター研修	杉浦	児童虐待への対応
1・17	磐周園長会・給食研修会	園長・浅井	情報交換
1・24	県保連施設長研修会	園長	水防災～保育園・認定こども園で備えたいこと～
1・29	袋井市子ども支援研修 第三回	光廣	不登校の子どもへの対応について
2・7	普通救命講習	幸世	AEDの使い方 他
2・7	袋井市子どもの健康と食を考える会	池田	食を通じた子ども達への関わり方・家庭へ伝えたいこと
2・8	保育士研修会(食育)	池田	食べるの大好き～げんきを作る園の食育～
2・18	マネジメント研修(キャリアアップ)	多重子・尚美	マネジメントの理解
2・18	保育所等給食関係者研修会	悦子	講話・事例報告 「台風24号による停電時の給食提供について」
2・23	いわた保育士会研究部会報告会・講演	安富・辻・ 多重子・悦子・青島	研究報告と講話、講師・永田恵実子氏
2・13	新規採用予定職員研修	中島	保育所・認定こども園の使命と役割・他
2・14	新規採用予定職員研修	中島	保育者としての自覚と責務・他
2・15	新規採用予定職員研修	中島	社会人として一番大切なこと・他
3・2	保育講座(乳児編)	多重子・早川	新しい保育のカタチ(担当制保育・環境を通じた保育)
3・5	マネジメント研修(キャリアアップ)	多重子・尚美	人材育成
3・13	マネジメント研修(キャリアアップ)	多重子・尚美	リーダーシップ・働きやすい環境

## 平成30年度 一時預かり保育事業実績報告書 【年度末】

ルンビニ第二保育園

### 【現状】

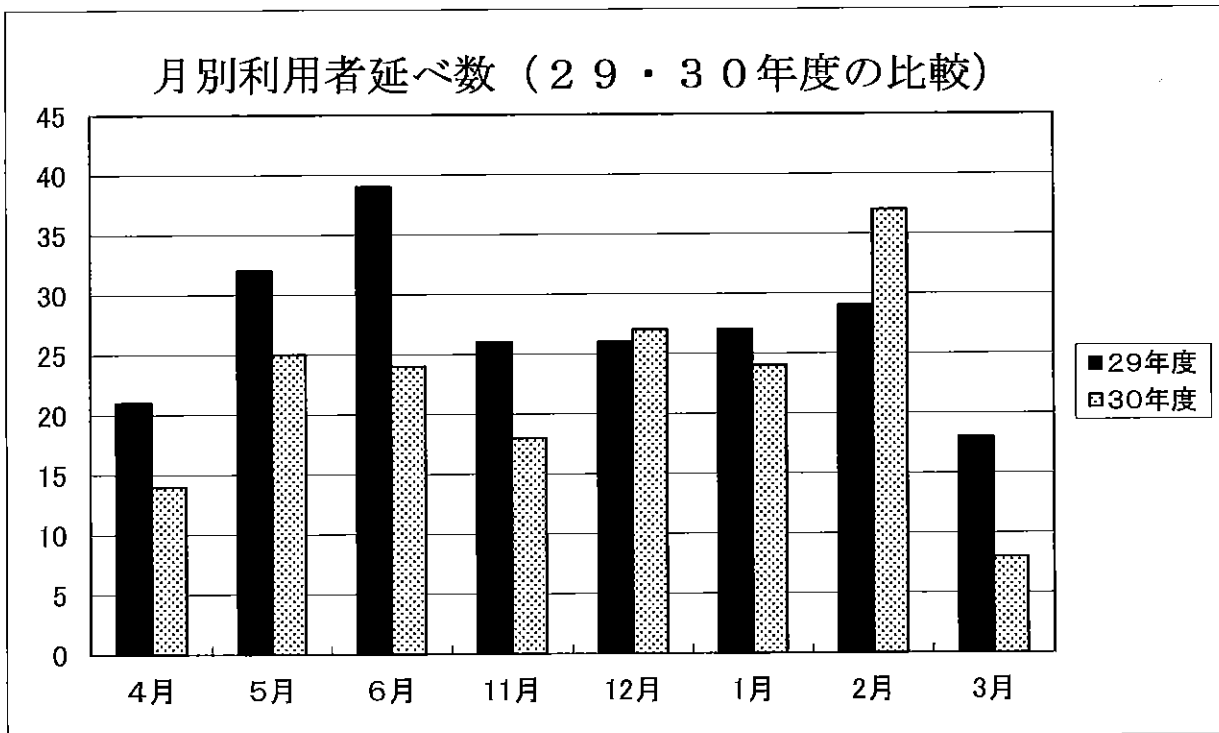
- ・利用者人数は、昨年より増えてはいるが、一日利用者が少なかったため、利用料が上がらなかった。
- ・登録数は増えたが、登録しただけの人が多かった。
- ・利用希望はしているものの、当日や前日に発熱などでキャンセルする子がいたので延べ数も伸びなかった。
- ・平均すると、一日2名の利用者がいた。
- ・過去3年の登録人数を見ると、増えてきている。利用者が、一時預かり保育を知った理由は、支援センターからの利用者が多いが、市役所から情報を得た人も何人かいた。
- ・毎月、新しい子が利用するので、早く安心して生活が送れるよう、その子の好きなおもちゃを持ってきてもらうようにした。

### 【今後の取り組み】

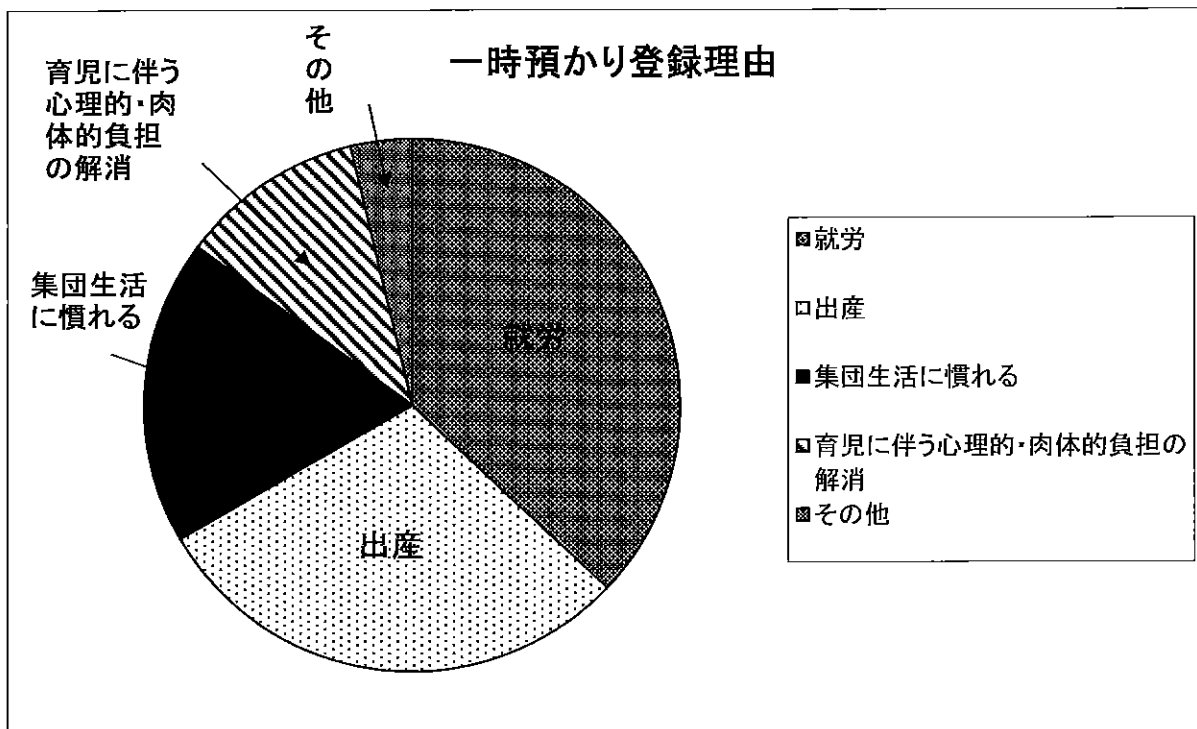
- ・ルンビニ第二しんぶんを引き続き配布していき、地域に一時預かりを周知してもらおうと共に、保育園での取り組みを伝えていきたい。  
(地域・浅羽北幼稚園・浅羽北小学校・浅羽中学校)
- ・来年度も、市役所に一時預かり保育の案内を置かせてもらい、他の地域の方に周知してもらえるようにしていく。
- ・市役所のすこやか子ども課に、一時預かり保育の案内を置かせていただいている。案内には、登録をしてからと記載してあるが、利用したいとの問い合わせが多かった。一度、市役所に行き案内事項について詳しく伝えるようにしていきたい。
- ・保護者の方が、安心して預けてもらえるよう保育園での子どもの様子を詳しく丁寧に伝えていく。また、保護者の相談には丁寧にに関わり、支援していく。

一、月別利用者数 (平成29年度との比較)

月	登録数		利用者数		利用者延べ数		利用金額	
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度
4月	3	2	8	5	21	14	52,100	33,900
5月	2	2	8	7	32	25	80,100	70,800
6月	3	1	7	6	39	24	98,700	62,700
7月	2	0	8	9	26	25	73,200	63,900
8月	2	4	6	5	18	15	54,300	35,700
9月	2	2	6	7	25	24	70,800	57,000
10月	1	4	7	9	25	28	71,700	66,900
11月	2	2	6	11	26	18	74,400	44,100
12月	2	3	9	10	26	27	70,500	73,500
1月	3	3	9	12	27	24	79,500	63,600
2月	1	4	10	12	29	37	81,600	93,300
3月	0	0	3	7	18	8	47,700	21,600
合計	23	27	87	100	312	269	854,600	687,000

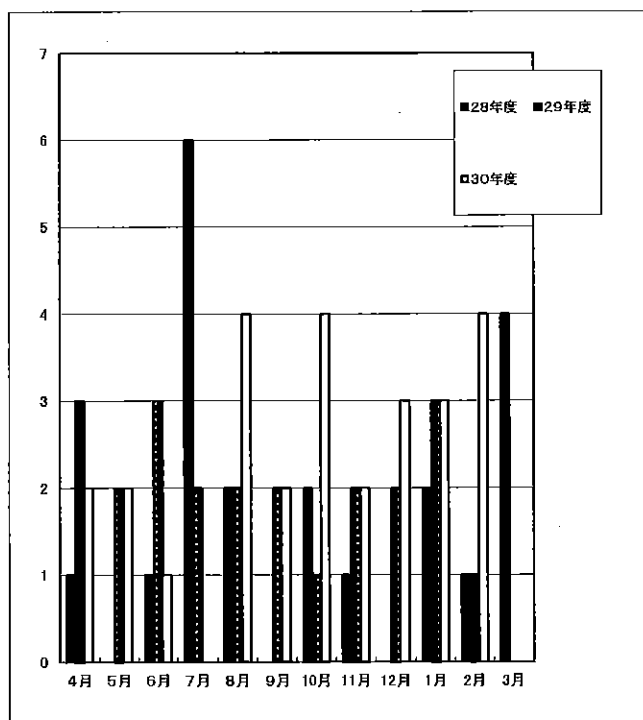


- ・今年度は、利用者は多かったが、半日預かりの利用者が多かった。
- ・1月は、園内でインフルエンザが流行したため、キャンセルが多かった。
- ・今年の利用者は、1歳児の利用者が多かった。
- ・8月は、上の子が幼稚園に通っている子が多く、夏休みの為利用が減った。



### 登録数：平成27・28・29年度の比較

	28年度	29年度	30年度
4月	1	3	2
5月	0	2	2
6月	1	3	1
7月	6	2	0
8月	2	2	4
9月	0	2	2
10月	2	1	4
11月	1	2	2
12月	0	2	3
1月	2	3	3
2月	1	1	4
3月	4	0	0
合計	20	23	27

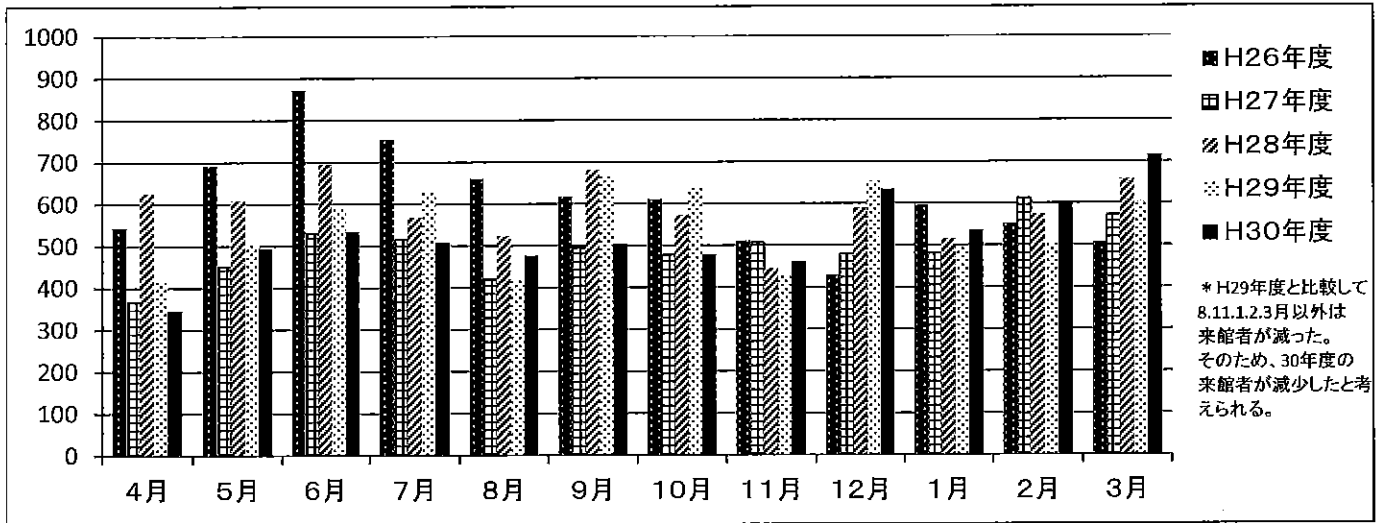


二、平成30年度における一人当たりの給食費の実績

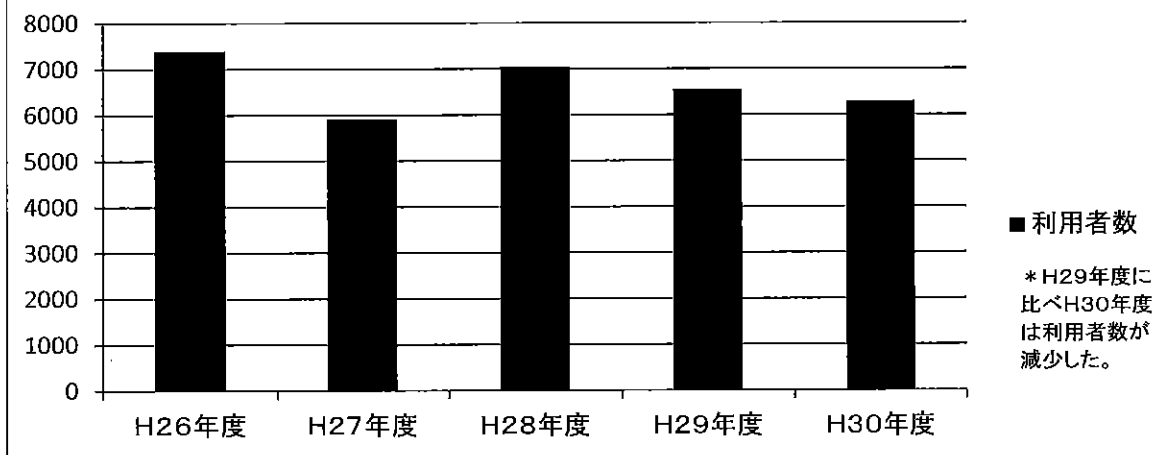
月	利用者延べ人数	予約延べ人数	1日1人当たりの金額	合計金額
4月	14	14	271	3,791
5月	25	29	269	6,734
6月	24	31	238	5,723
7月	25	34	276	6,901
8月	15	18	276	4,135
9月	24	25	250	5,997
10月	28	34	263	7,354
11月	18	23	229	4,118
12月	27	29	261	7,043
1月	24	34	260	6,246
2月	37	46	263	9,738
3月	8	11	260	2,076
合計	269	328	3116	69,856

# 子育て支援センターすくすく H30年度事業報告書

## H26年度～H30年度の利用者数



## H26年度～H30年度の利用者数

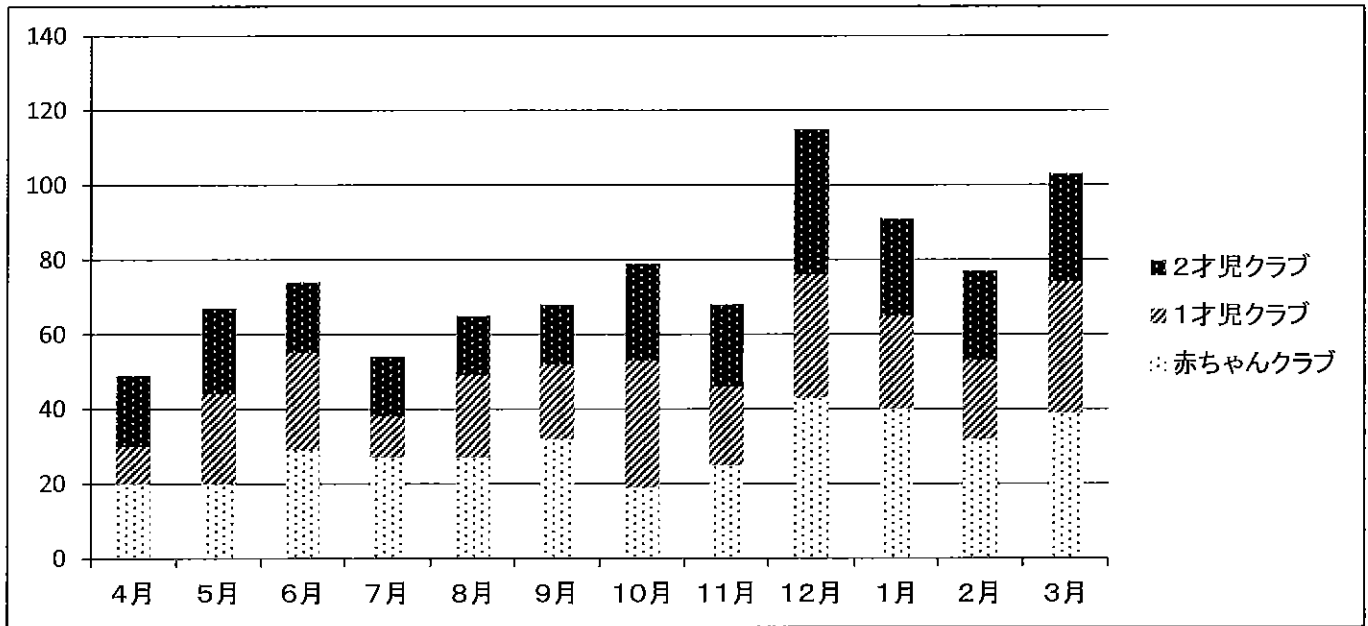


## 平成30年度 子育て支援センター「すくすく」 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	16	21	21	22	22	18	21	20	19	18	19	17	234
利用者数	346	495	534	508	476	505	479	461	634	535	603	714	6290
1日平均利用者数	21.6	23.6	24.3	24.2	26.4	28.1	22.8	23.1	33.4	29.7	31.7	42	331
赤ちゃんクラブ	20	20	29	27	27	32	19	25	43	40	32	39	353
一歳児クラブ	10	24	26	11	22	20	34	21	33	25	21	35	282
二歳児クラブ	19	23	19	16	16	16	26	22	39	26	24	29	275
おはなし広場	155	158	208	191	111	87	100	152	201	155	172	222	1912
その他の行事	64	89	112	109	95	116	222	123	128	152	172	185	1567
育児相談	8	21	14	13	7	6	23	7	8	16	8	7	138
電話相談	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	5
問い合わせ	5	14	11	18	16	16	11	18	18	17	11	8	163



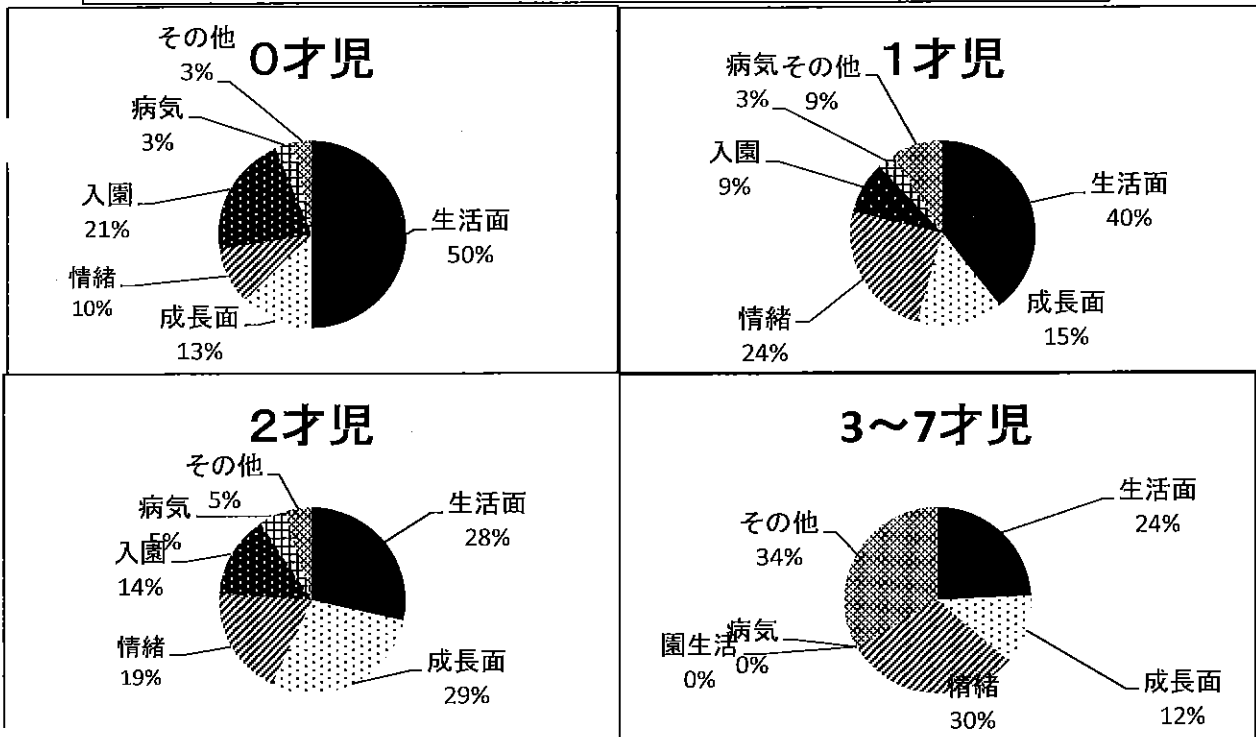
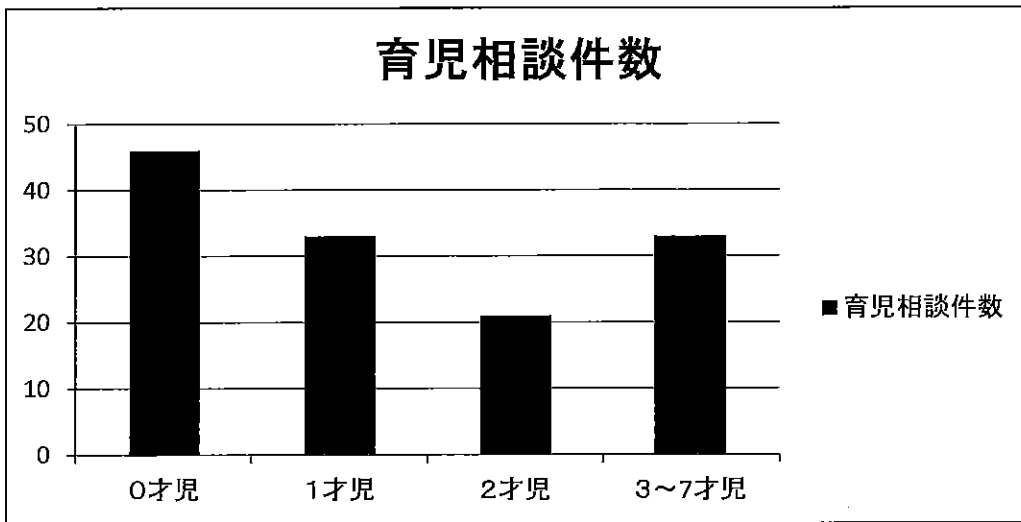
## H30年度年齢別クラブ参加者数



## 年間を通しての考察、今後の取り組みについて

- ・年間を通して、全体的に前年度より利用者が減少した。しかし、積極的に利用する親子も多く、クラブだけでなくおはなし広場を楽しむ親子の姿が見られた。  
2歳児の利用が少なかったが、来館するお母さん方の仲がとても良かった。  
→利用者数としては減少したが、来館した親子がのんびりと過ごせたり、母親同士が繋がりを深め合えたりできることを大切にしていきたいと感じている。
- ・本年度は赤ちゃんとお母さんがゆったりとした気持ちで過ごせる環境も作っていきたい思いから、火曜日午後の時間を利用して「赤ちゃんタイム」を行っていった。はじめは少ない人数だったが少しずつ人も集まってきた。わらべうたベビーマッサージを行った後、はじめはすぐに帰ってしまう親子が多くいたが、少しずつ顔見知りになり育児の事、離乳食の事、成長の事をみんなで共感する良い時間となってきた。  
→食事の事や卒乳の事は保健師、栄養士の講話で話を聞けるが、赤ちゃんタイムに保健師を呼び小さな相談が出来るようになっていけたらと思っている。
- ・母親サークルスマイルママの活動は今年度で6年目になった。年間で決めた行事に対して3、4組が担当となり計画・打ち合わせ・準備・当日の進行などを行った。活動への取り組み方に差が出てしまうことがあり、職員が時々仲介することで一人の人ばかりが負担になってしまわないようにした。活動を行い、顔を合わせる回数が増えることでお互いを知り、信頼関係を深めていくことができているように思う。  
→今後も母親達が主体となり、子育てを楽しみながら活動を行っていけるようにしていきたい。

# 育児相談



## 育児相談件数、内容

- ・ 育児相談はどの年齢からも様々な相談があった。  
0歳児の相談では、食事の事や卒乳など生活面に関する相談が多かった。卒乳については講話を設けて母親に卒乳について考えたり相談できる場を作った。また、不安な気持ちが少しでも軽減できるよう母親の子育てに対する不安な思いや困っていることに共感しながら、じっくり話しを聞くようにした。
- 1. 2歳児の相談では、子どもの成長に伴う相談が多かった。発達の遅れを感じ、悩んでいる母親がみられた。他の子どもと比べるのではなく、その子を見てほしいと考え、来館した際は子どもと職員が遊んで母親がリフレッシュ出来るよう心掛けた。また、子どもの良いところ、成長した所を言葉で伝えた。
- 保健師、栄養士、親子での触れあい遊びの方法を教える講師等を招いての講話や活動を多く取り入れた。子育てへの不安や悩みを軽減したり、子どもと楽しい時間を共有したりすることで、母親の子育て力に繋げていった。
- ・ 就園した子たちの中には「はぐくみ」「ぬっく」など専門機関に通所している親子が多く、現在も様々な場面で悩みを抱えている。相談時にはじっくりと関わって話を聞いてあげられるように心掛けている。
- ・ 来館していた兄弟の相談がとても多かった。職員がその子をよく知っているので相談しやすいようだ。幼稚園、小学校での悩みや大きくなってからの発達・情緒の話も多かった。母親は話を聞いてもらうことで自分の気持ちを確認し、少し楽になれるようだった。アドバイスよりもじっくりと聞くことを行った。

# 育児相談内容と対応

クラブ	対象児	内容	対応	その後
赤ちゃんクラブ	2ヶ月 (男児)	・母が21歳でADHD。人と接する事が苦手で3人以上の人がいる所ではパニックになってしまうことがある。保健師と共に来館した。育児に積極的だが、臨機応変に育児をするのは難しい様子。	・母親がリラックスできるよう、ゆっくりと話をした。優しく本を読んでいることや歌を歌うことが上手だと褒めるととても嬉しそうにしていた。赤ちゃんタイムに来ることを勧めた。	・保健師と一緒に赤ちゃんタイムに来ることができた。その後引越してしまっただが、予防接種の際に妹と一緒に来館した。
	8ヶ月 (男児)	・2時間おきに授乳をしている。与えすぎなのはわかっているが、ぐずぐずするとつい、与えてしまう。	・離乳食があまり進んでいないようなので、授乳間隔を少しずつ広げてみてはどうかと提案した。また、保育園に入園するそうなので、マグマグ等での練習をすることを勧めた。	・その後も授乳してしまう様だ。来館した際は気分転換になっていて授乳間隔は広い。いつでも来館できるような環境づくりを心掛けている。
1才児クラブ	1歳 5ヶ月 (男児)	・母が早産で1ヶ月以上早く出産した。個人病院で出産し、本児と一緒に過ごす予定だったが、大きい病院に入院する事になり、本児を見てくれる人もいない。困ってしまった。	・急な展開に母がパニックになっていた。母の話を聞き、登録していた保育園の一時保育につなげた。また、保健師に情報報告を行い早めに1ヶ月訪問をしてもらうようにした。	・保育園の一時保育に通いなんとか父親と生活ができた様子だった。父親と来館した時は母の様、
	1歳 10ヵ月 (女児)	・プチおはなし広場に参加した際、動き回ってしまい、参加出来なくなってしまった。以前は参加できたのになんで出来ないの？とってしまう。	・母の妊娠がわかった頃から動きが激しくなった事を話し繊細に母の気持ちも感じ取っているのかも知れないと話をした。	・来館時にはゆったりと対応し、話を聞くようにした。おはなし広場に無理に参加するのではなく、興味のある物に誘うと話を落ち着いて聞ける時もあった。
2才児クラブ	2歳 7ヶ月 (男児)	・2歳6ヶ月検診で、保健師に質問されたが、全く答える事ができなかった。	・「恥ずかしくて答えられなかったのですね。」と母の話をよく聞いた。母もできることはわかっているが、見知らぬ人だと固まってしまうので、困っているようだった。本児と遊びながら出来ることを話す少し安心した様子だった。	・来館した際には必ず声をかけ、できる事を言葉にして母に伝えた。母も他の子と比べる事が少し減って子どもと一緒にゆったり遊んでいる。
	2歳 10ヶ月 (男児)	・友だちに手が出てしまう事が多い。姉の性格とは全く違うため、戸惑っている。	・母が少し疲れていてトラブルになりそうなときに涙目になっていた。母の話をよくきいて対応した。友だちとやりとりするからこそトラブルにつながることもある。成長の証でもあることを伝えた。	・母は子どもをよく見ようと頑張っている。母が上手く子どもに対応する姿が見られた。
	満2歳 (男児)	・夜の授乳をやめられない。思い切って卒乳しようと考えている。2、3日でやめられるか？	・母のやってみようという意思を褒めた。すぐに止められるかどうかはその子によってなので、泣いたときに辛くなってしまうが、くじけずに強い意思をもつことでゴールは見えてくるだろうと励ました。	・しばらく経って来館した際に様子を聞いた所すぐに卒乳できた。と喜んでいて。次はトイレトレーニングだとやる気になっていた。

## 年齢別クラブ、行事の内容

	赤ちゃんクラブ	一歳児クラブ	二歳児クラブ	行事
4月	はじめまして よろしくね	はじめまして よろしくね	はじめまして よろしくね	
5月	ゆったり！ わらべうた ベビーマッサージ	ウォークラリーへLet's go!!		・さつまいもの 苗付け体験
6月	助産師による 「ベビーマッサージ」	医師による 「乳児のスキンケア について」	保健師による 「トイレトレーニング について」	
7月	水遊びのおもちゃづくり	水遊びのおもちゃづくり	水遊びのおもちゃづくり	・たなばた会 ・保育園・幼稚園の 入園について
8月	歯科衛生士による 「乳歯のケアについて」	夏祭り会		
9月	親子でベビービクス	親子でベビービクス	スポーツ推進委員会 親子で楽しく運動あそび	・交通安全教室
10月	ミニミニ運動会	ミニ運動会		・さつまいも掘り ・ハロウィンパーティー ・消防署見学 ・おやこ保健室
11月	助産師による 「ベビーマッサージ」	こども支援室ぬっくによる 「イヤイヤ期について」	親子クッキング	・マフラー作り
12月	クリスマス会	クリスマス会	クリスマス会	・出張保健センター ・簡単！安心おやつレシピ ・クリスマスおはなし広場
1月	カレンダー作り			・かるた取り大会 ・プチ豆まき会
2月	市保健師による 「卒乳について」	スポーツ推進委員会 親子で楽しく運動あそび	幼児のお母さんに 知って欲しい性の話	・豆まき会
3月	お楽しみ会	お楽しみ会	お別れ会	・ひな祭り会

## 母親サークル「スマイルママ」の活動内容

	スマイルママ年間活動	内容	参加組数 (人数)
4月	・各グループ話し合い		
5月	・各グループ話し合い		
6月	・ハウス食品に工場見学に行こう！	・現地集合、現地解散。工場の中を見学したり、DVDを見たりした。お土産をたくさんもらい嬉しそうだった。	15組 (31人)
7月			
8月	・シャボン玉&プールあそび	・ずくずくの室内でラジオ体操を行い、外でシャボン玉遊び、プールを行った。小学生と幼稚園児が多く、プールがいっぱいになった。	12組 (41人)
9月	・各グループ話し合い		
10月			
11月	・各グループ話し合い		
12月	・リサイクル市 ～子育て用品・衣料品～ ・各グループ話し合い	・事前に各家庭から持ち寄った物を並べ、当日欲しい物を譲り合いながらそれぞれ持ち帰った。	11組 (22人)
1月	各グループ話し合い		
2月	・中部給食センター見学&試食(¥250) ・各グループ話し合い	・給食センター内がわかるビデオを見てから、説明、質問をし、試食した。体調不良でのキャンセルが多く、当日の参加が少なくなってしまった。	10組 (21人)
3月	・H30年度の反省、 来年度の活動予定について ・いちご狩り	年間計画を決め、話し合いをした。	8組 (17人)

### 〈スマイルママの1年を振り返って〉

スマイルママは、平成24年度から活動を始め、今年度は7年目となった。今年度は、リーダーを決めたため、連絡等もスムーズにでき各役割分担もはっきりしたようだった。

スマイルママの会員が減ってきているため、企画を7個から5個に減らした。なかなか参加出来ない親子もいるが、みんなでフォローしながら楽しく企画運営している姿が見られている。

第2子第3子のお母さんはスマイルママの活動を長くやってきているので、とても頼れる存在になっていて同じ担当のお母さんに丁寧にやっていくことを伝えたり割り振りしていた。このように企画・運営をする姿が上手く受け継がれていると感じている。以前から顔見知りだった母親同士がスマイルママに入会して一緒に活動をすることで、母親同士の仲が深まり、お互いの子育ての悩みを話したり、大変さを共感しあったりして共に子育てを楽しむ姿が見られて嬉しく思う。

スマイルママの活動は親子共に成長する場になっていると感じている。また、母親同士もお互いに刺激し合い、楽しみながら子育てをする場となっていると思うので今後も、活発に活動していけるようにサポートしていきたい。

平成30年度実績報告書

ルンビニ保育室 花びら

1. 所在地 静岡県袋井市浅羽2275番地の1

2. 各月初日現在年齢別措置児童数 (定員12名)

月 歳児	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47
1	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	59
2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
計	12	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	166

各月初日平均年齢別措置児童数 13.8人

対定員充足率 115%

3. 保育内容

ルンビニ保育室 花びらでは「乳児保育担当制」を取り入れています

一斉保育…クラス単位で担任が子どもたちを一斉に保育する。赤ちゃんの時から、みんなでご飯を食べ、みんなでご排泄をおこない、みんなでお昼寝。

乳児保育担当制…自立へ向けてゆっくり歩みを進み始めたばかりで、生活リズムの個人差が大きい乳児に対して、特定の保育者が特定の子どもの育児（食事、排泄、睡眠など基本的な生活への援助）をします。もちろん一人ひとりの発達や生活のリズムに合わせるので、給食やお昼寝、おむつを交換する（排泄に誘う）タイミングが違います。

同じ大人が同じ子どもの日常へ密接に関わるというご家庭では当たり前のことを実践するために、できる限り丁寧に保育し、子どもたちが安心して過ごせ、大人との愛着関係を形成していけるようにしていきたいと考えています。

ルンビニ保育室 花びら 生活のしおりより抜粋

(1) 保育時間

保育短時間 8時30分～16時30分

保育標準時間 7時30分～18時30分

土曜保育 7時30分～17時30分

(2) 行事

繰り返される日常こそが、子どもに安心感を与えるため大きな行事はおこないません。

4月	花まつり 前期健康診断 こどもの日のお祝い
6月	歯科検診
7月	たなばた *奉仕作業（浅羽中央公園・対象：全世帯・10世帯参加）地域の奉仕作業に参加 *ルンビニ第二保育園 納涼祭（園児7名参加） *ルンビニ保育園 納涼祭（園児3名参加）
9月	*ルンビニ第二保育園 運動会（2歳児3名参加） *総合防災・引き渡し訓練
10月	*ルンビニ保育園 運動会（2歳児参加なし） *保育参加 後期健康診断 おつきみ
11月	社会福祉施設防災訓練 *保育参加 七五三のお祝い
12月	ルンビニ第二保育園 もちつき会（2歳児4名参加） クリスマス会
2月	まめまき ルンビニ保育園 涅槃会（2歳児5名参加） *入園説明会
3月	ひなまつり *奉仕作業（室内清掃・対象：前回不参加の世帯・2世帯参加） お別れ会

◎ \*印・・・保護者参加行事

◎ 毎月・・・避難訓練、身体測定、誕生日のお祝い

### (3) 日課

7:30 随時登園 遊び  
9:15 散歩（浅羽中央公園等）  
10:30 帰園 遊び 給食準備  
11:10 遊び 給食 午睡  
14:30 起床 遊び おやつ準備  
15:15 遊び おやつ  
16:00 随時降園 遊び  
～18:30

日課は年間を通じて年齢別に発達段階に応じて室長、副主任保育士、担当保育士が協議して定め、左記のものを基本としています。

一斉保育ではなく、一人ひとりに合わせた日課を実践するため、「遊び」「給食」「午睡」などが重なります。

### (4) 給食

ルンビニ第二保育園参照

### (5) 健康管理

袋井市諸井所在の岩本医師を嘱託医とし、定められた入所時健康診断（前期）・後期健康診断を実施し、又、まきの歯科クリニックによる歯科検診を年1回行いました。

前期健康診断 4月13日

後期健康診断 10月 3日

歯科検診 6月 7日

異常者なし

(6) 災害非常対策

毎月1回 避難・消火訓練      9月 3日 総合防災・引き渡し訓練  
11月 5日 社会福祉施設防災訓練

(7) 保育担当者

年・月齢、発達段階、生活リズムを考慮し、担当保育士を定めて保育をおこなう。

年度末3月1日時点の保育園児数と保育士

	歳児別園児数	保育士数
0歳児グループ	0歳児4名	2名
1歳児グループ	1歳児5名	1名
2歳児グループ	2歳児5名	1名
保育支援者		1名
室長・副主任・フリー		3名
計	14名	8名

職員配置

年度当初 室長1名 副主任1名 保育士4名

12月 保育士(正規)法人内異動 1名増

3月 保育士(正規)法人内異動 4名

保育士(非正規)法人内異動 1名

4. 実習受け入れ

ボランティア実習 中部福祉保育医療専門学校 1年生 2日間

5. その他

(1) 職員研修

月	項目	対象職員	実施内容
4/21	いわた保育士会総会	室長	総会 記念アクション マジックショー ミッキー横田氏
4/26	県保連保育所長研修会・総会	室長	総会 学力の経済学
5/14	県保連西部支部総会・所長研修会	室長	保育を取り巻く動向と質をめぐる課題 ～迫りくる保育分野の2020問題
6/8	県保連青年部会総会並びにシンポジウム	室長	園を豊かにするマネージメント
6/20	保育実習協議会	室長	グループ討議・意見交換会
7/30	関東ブロック保育研究大会	室長	全ての人が子どもと子育てに関わりを





7. ヒヤリ・ハット 8件

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
発生件数	1			4	2	1							8

- 1 1歳・通路を塞ぐ柵につかまりいじっていたため転倒しそうになった。  
→ 柵を作り直し改善
- 2 2歳・引き渡し後、園児のみ門の外に出て道路に飛び出した。  
→ 引き渡し後の保護者監督を再度周知して貰うようお願いに記載。  
→ 鍵の設置位置の変更を業者へ依頼。(修善済み)
- 3 1歳・ドレッサーの引き出しをカー杯引いたためドレッサーが傾いた。  
→ ドレッサーに隣接しているカラーボックスと連結させて固定した。
- 4 2歳・絵本コーナーのクッションに他事がいても走って飛び込んでしまう。  
→ その都度知らせていく。
- 5 1歳・プールへ向かう際、走るためシート上での転倒に繋がる危険がある。  
→ シートをプールの下に折り込んだ。
- 6 1歳・プール内で足を滑らせ溺れそうになった。  
→ 改めて目配りをし、保育士の手の届く場所で遊ぶよう十分注意する。
- 7 0歳・仕切りの柵を越えようと足をかけ転倒しそうになった。  
→ 柵の高さを変更した。
- 8 0歳・午睡後、ベビーベットの柵を持ち立ち上がろうとした。  
→ ベットの高さを1段下げた。  
→ 身長や発達に合わせ、ベットからコットへの変更をしていく。

8. 事故報告 34件

処置	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
園内処置		1	1	5	1	5		1		5	5	5	3	32
岩本外科					1									1
牧野歯科					1									1
計		0	0	1	3	0	0	0	0	5	5	0	0	34

- 1 1歳・打撲 転倒し柵に頭をぶつけた。
- 2 2歳・脱臼の疑い(過去に脱臼経験あり)
- 3 2歳・噛みつき 配膳中の様子を見ようとしていて、隣にいた友だちに噛まれる。
- 4 2歳・噛みつき 雨天時の室内遊びで、気持ちが発散出来ずにいた友だちに噛まれる。

- 5 2歳・噛みつき 近くにいた友だちに突然噛まれる。 3件
- 6 1歳・たんこぶ 大型積み木に乗っていて転倒しブロックに頭をぶつける。
- 7 1歳・切り傷 バランスを崩し転倒。左目尻を切り病院搬送 (岩本外科)
- 8 1歳・切り傷 バランスを崩し転倒。顎を机にぶつけ下歯茎出血し病院搬送 (牧野歯科)
- 9 1歳・喧嘩 左鼻下を玩具でたたかれ赤くなってしまった。
- 10 2歳・噛みつき 遊びを邪魔して噛まれる。 2件 1歳 1件
- 11 0歳・打撲 つかまり立ちをしようとしてバランスを崩し転倒し鼻下をぶつけた。
- 12 0歳・打撲 バランスを崩し転倒し玩具でおでこをぶつける。
- 13 2歳・噛みつき プール遊び中、突然右腕を噛まれる。
- 14 1歳・噛みつき 友だちの遊んでいた玩具を壊し噛まれる。
- 15 2歳・打撲 遊びを邪魔したため玩具でおでこをたたかれる。
- 16 1歳・打撲 前方不注意で玩具におでこをぶつける。
- 17 0歳・擦り傷 イスを動かそうとしたがバランスを崩し左の目の下をぶつける。
- 18 0歳・打撲 ハイハイをして前進したが前方不注意で柵に突進し左おでこをぶつける。
- 19 0歳・擦り傷 ボールの取り合いでバランスを崩し転倒。鼻と鼻の下をすりむいた。
- 20 0歳・打撲 段差を降りる際、バランスを崩して眉間をぶつける。
- 21 0歳・打撲 足がもつれ転倒。柵に目尻をぶつける。
- 22 2歳・擦り傷 保育者の腕につかまって遊んでいたが、落下しじゅうたんで顎をする。
- 23 1歳・打撲 大型積み木から降りる際、バランスを崩し転倒し左眼上部をぶつける。
- 24 1歳・噛みつき 玩具を横取りし左腕を噛まれる。
- 25 0歳・擦り傷 バランスを崩し転倒。すのこの上で鼻をぶつける。
- 26 0歳・擦り傷 段差につまずき転倒。下唇を歯で切る。
- 27 2歳・打撲 バランスを崩し転倒。 ままごと机の縁におでこをぶつける。
- 28 0歳・擦り傷 保育者と接触し、転倒した際目の下に擦り傷が出来る。
- 29 0歳・ひっかき傷 隣にいた友だちに突然引っかかれた。
- 30 2歳・切り傷 前方不注意でジャングルジムに口をぶつけ唇を切ってしまった。

## 9. 苦情・要望等

- ・降園時、園での1日の様子をもっと詳しく教えて欲しい。

## 10. 修繕事業等

### 雨漏り

- ・外壁工事 4月21日～
- ・屋根修理 5月
- ・塗装工事 6月